

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
女性とジェンダー（前期）
科目コード
C22E-156
科目責任者(所属)
平川 景子
科目担当者
平川 景子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的

この授業では、ジェンダーの視点から私たちのくらしのあり方を見直していくこと、すなわち〈ジェンダーの意識化〉をめざす。

くらしの中には、ふだんはほとんど意識しないが男女に分かれていることがある。私たちの服装や髪形、子どものおもちゃ、スポーツ、トイレなど、男女で違うことがあまりにもあたりまえなので、そこから逸脱すること—髪の長い男性や、ミニカーで遊ぶ女の子—に「おや？」と思ったりすることはないだろうか。

しかし立ち止まって「なぜ男女で違うのか」「なぜ男女に分かれているのだろうか」と考えてみると、あらたに見えてくることもある。

たとえば、トイレが男女別でなく男女共用と聞くと「痴漢がいたりしないだろうか」と不安に思う人がいるかもしれない。だが、私たちの自宅など一般の家庭や、飛行機・電車・バスなどの狭い空間では、男女共用のトイレがむしろ当たり前である。つまり、公共の場のトイレが男女共用だとくに女性が不安を感じるということは、「私たちの社会では、公共の場で女性が性的な対象として見られているのではないか」という問いが、見えてくる。

この授業ではこのように、〈立ち止まって、ジェンダーの視点で考える〉ことに取り組んでみよう。そのために、講義による教員からの問題提起と、グループに分かれた話し合いを組み合わせることで授業が進行する。

到達目標

- ① 社会問題の中にあるジェンダーを読み解く力を養う
ア 新聞・本・インターネットなどのなかにある社会問題を、ジェンダーの視点から読み解いていくことに取り組む
イ グループの中で話し合うことをつうじて自分の視点を修正しつつ意見を述べていくことができるようになることをめざす
- ② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題をとらえる
ア 生物学的な性差にもとづくと考えられていることがら（たとえばスポーツにおける男女の違いなど）を、ジェンダーの視点からとらえ直すことに取り組む
イ 医療・看護の分野におけるジェンダー問題を探究する
- ③ ジェンダーセンシティブであり、かつ共感的な態度・かかわりのあり方を学ぶ

学修（教育）方法

授業は、おおむね次のように展開する。

- 1 教員の講義（ジェンダーにかかわる事実の提示と、問題をとらえる枠組みの整理）
- 2 学生がグループの中で自分の経験や意識を話し合う。
- 3 グループ活動の時間を設けて、グループごとにテーマを決め、本を読み、分担して調べる・表現する。

評価方法（1） 総括的評価の対象

- 1 レポート：小レポート（1回）と、最終レポート（1回）。
- 2 出席などの平常点。

評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

評価方法（3） 評価基準

レポートと平常点を合わせて評価する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修

グループ活動についてなるべく授業中の時間を確保するが、時間外に、分担して作業を進める、お互いの状況をLINEやメールで確かめるなど、プロジェクトを進めていくことに取り組む場合がある。

事後学修

医療・看護の現場実習、日常生活のなかで、ジェンダーの視点を意識してみよう。

受講上の伝達事項

本科目は履修辞退不可である。

実務経験

教科書
参考書
関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	装うことのジェンダー			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/20 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	スポーツの中の性別			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	仕事と子育て			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域女性史における聞き書き			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5

6.	2026/06/10 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療職のジェンダー			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動（中間）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療と看護の専門職としての女性			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/01 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習①			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/07/08 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習②			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/08/26 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	感情労働としての看護			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/02 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	性について学ぶ			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/09 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動①			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動②			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動③			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
女性とジェンダー（後期）
科目コード
C22E-156B
科目責任者(所属)
平川 景子
科目担当者
平川 景子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的

この授業では、ジェンダーの視点から私たちのくらしのあり方を見直していくこと、すなわち〈ジェンダーの意識化〉をめざす。

くらしの中には、ふだんはほとんど意識しないが男女に分かれていることがある。私たちの服装や髪形、子どものおもちゃ、スポーツ、トイレなど、男女で違うことがあまりにもあたりまえなので、そこから逸脱すること—髪の長い男性や、ミニカーで遊ぶ女の子—に「おや？」と思ったりすることはないだろうか。

しかし立ち止まって「なぜ男女で違うのか」「なぜ男女で分かれているのだろうか」と考えてみると、あらたに見えてくることもある。

たとえば、トイレが男女別でなく男女共用と聞くと「痴漢がいたりしないだろうか」と不安に思う人がいるかもしれない。だが、私たちの自宅など一般の家庭や、飛行機・電車・バスなどの狭い空間では、男女共用のトイレがむしろ当たり前である。つまり、公共の場のトイレが男女共用だとくに女性が不安を感じるということは、「私たちの社会では、公共の場で女性が性的な対象として見られているのではないか」という問いが、見えてくる。

この授業ではこのように、〈立ち止まって、ジェンダーの視点で考える〉ことに取り組んでみよう。そのために、講義による教員からの問題提起と、グループに分かれた話し合いを組み合わせることで授業が進行する。

到達目標

- ① 社会問題の中にあるジェンダーを読み解く力を養う
ア 新聞・本・インターネットなどのなかにある社会問題を、ジェンダーの視点から読み解いていくことに取り組む
イ グループの中で話し合うことをつうじて自分の視点を修正しつつ意見を述べていくことができるようになることをめざす
- ② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題をとらえる
ア 生物学的な性差にもとづくと考えられていることがら（たとえばスポーツにおける男女の違いなど）を、ジェンダーの視点からとらえ直すことに取り組む
イ 医療・看護の分野におけるジェンダー問題を探究する
- ③ ジェンダーセンシティブであり、かつ共感的な態度・かかわりのあり方を学ぶ

学修（教育）方法

授業は、おおむね次のように展開する。

- 1 教員の講義（ジェンダーにかかわる事実の提示と、問題をとらえる枠組みの整理）
- 2 学生がグループの中で自分の経験や意識を話し合う。
- 3 グループ活動の時間を設けて、グループごとにテーマを決め、本を読み、分担して調べる・表現する。

評価方法（1） 総括的評価の対象

- 1 レポート：小レポート（1回）と、最終レポート（1回）。
- 2 出席などの平常点。

評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

評価方法（3） 評価基準

レポートと平常点を合わせて評価する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修

グループ活動についてなるべく授業中の時間を確保するが、時間外に、分担して作業を進める、お互いの状況をLINEやメールで確かめるなど、プロジェクトを進めていくことに取り組む場合がある。

事後学修

医療・看護の現場実習、日常生活のなかで、ジェンダーの視点を意識してみよう。

受講上の伝達事項

本科目は履修辞退不可である。

実務経験

教科書
参考書
関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/14 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	装うことのジェンダー			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	スポーツの中の性別			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	仕事と子育て			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域女性史における聞き書き			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5

6.	2026/11/11 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療職のジェンダー			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動（中間）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療と看護の専門職としての女性			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/12/02 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習①			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/12/09 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習②			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/12/16 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	感情労働としての看護			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2027/01/13 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	性について学ぶ			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/01/20 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動①			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動②			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動③			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
文化人類学（前期）
科目コード
C22E-157
科目責任者(所属)
穴戸 佳織
科目担当者
穴戸 佳織
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
文化人類学を学ぶ目的は、異文化を理解することによって自己の文化を相対化する視点を獲得することである。世界的に人的・物的交流が盛んになっている現在、医療の現場でも、文化的背景が異なる人々を避けて通ることはできない。この講義では、文化人類学の考え方、手法、親族構造と家族、遊びや儀礼、食文化、嗜好品、清潔観、色や音のとらえ方、地域社会、観光、国際化と日本文化など現実的な素材から人間の行動様式を考察していきたい。
到達目標
文化人類学を学ぶ意義について、説明できる。（DP2-レベルⅠ） 文化とはなにか、という問いについて説明できる。（DP1-レベルⅠ） 文化人類学史上の様々な視点について、それぞれ説明できる。（DP2-レベルⅠ）
学修（教育）方法

講義 知識の定着・確認：講義復習テストをリアクションペーパー（毎回の授業時に教場で配布）に回答し，提出する。 意見の表現・交換；リアクションペーパーに意見を書く。質問は，リアクションペーパーに書く，授業時に口頭で言う，メールにて受付し，次回の授業時に教員が回答する。 応用志向：期末に課される課題レポートに書く。 知識の活用・創造：期末に課される課題レポートに書く。 その他（工夫していること）：できるだけ図表や写真，動画などにより，具体的に説明する。
評価方法（１） 総括的評価の対象
参加の態度10%、リアクションペーパー等の提出物20%、定期試験（レポート）70%
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載
人をとりまく環境や物事に興味を持ち、感性を磨くことができる (DP1, レベルⅠ) 異なる個人・文化社会に興味を持ち、その多様性を理解することができる。 (DP1, レベルⅠ) 地域の中で暮らす人々の健康・生活を支える包括的なケアの必要性を理解できる。 (DPⅢ, レベルⅠ) チームの必要性和重要性を理解できる。 (DPⅢ, レベルⅠ) 人の尊厳、基本的人権について理解し行動できる。 (DPⅣ, レベルⅠ) 女性医療人として、生涯を通じて主体的に学習し続ける必要性を理解できる。 (DPⅣ, レベルⅠ)
評価方法（３） 評価基準
定期試験（レポート）、講義復習テストの受験状況、参加態度を総合し、100点満点にて点数化する。 S極めて良く理解している(90-100) A良く理解している(80-89) B平均的に理解している(70-79) C最低限は理解している(60-69) D理解・不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストで事後学習する。
受講上の伝達事項
(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目 ・ 特になし (2) 課題のフィードバック方法 ・ 各回講義復習テストの受験が必要である。アンケートや口頭での質問などは授業内で回答する。 (3) 受講上の留意事項 ・ 教科書は、必要に応じてプリントを配布する。 ・ 授業に関する質問の問い合わせは教室、または学務課を通して、または授業中にお知らせするメールアドレスにて受けつける。 ・ 本科目は履修辞退不可である
実務経験
教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『文化人類学Ⅰ/Ⅱ』	E.Aシュルツ他	古今書院 1993/1995	978-4772213899/978-4772213981
2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	978-4623037261
3.	『人類学ワークブック』	小林孝広・出口雅敏	新泉社 2010	978-4787708045
4.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	978-4812216064

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション(文化人類学とは)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	文化人類学の手法			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/20 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	遊び、芸術、神話、儀礼			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	親族、結婚、家族			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生産活動の生業			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	飲料のグローバル化(茶の飲用法の変遷)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	食文化における宗教的なタブー			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	嗜好品(タバコ、大麻、アルコールなど)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2026/07/01 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	清潔観(身体管理)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/07/08 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は色をどう見ているのか			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/08/26 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は音をどう聞いているのか			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2026/09/02 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人と地域社会のつながり			

	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/09 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	観光と比較文化			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	国際化と日本文化			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/ 連番(LMS)		15
--------------------	--	----

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
文化人類学（後期）
科目コード
C22E-157B
科目責任者(所属)
穴戸 佳織
科目担当者
穴戸 佳織
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
文化人類学を学ぶ目的は、異文化を理解することによって自己の文化を相対化する視点を獲得することである。世界的に人的・物的交流が盛んになっている現在、医療の現場でも、文化的背景が異なる人々を避けて通ることはできない。この講義では、文化人類学の考え方、手法、親族構造と家族、遊びや儀礼、食文化、嗜好品、清潔観、色や音のとらえ方、地域社会、観光、国際化と日本文化など現実的な素材から人間の行動様式を考察していきたい。
到達目標
文化人類学を学ぶ意義について、説明できる。（DP2-レベルⅠ） 文化とはなにか、という問いについて説明できる。（DP1-レベルⅠ） 文化人類学史上の様々な視点について、それぞれ説明できる。（DP2-レベルⅠ）
学修（教育）方法

講義 知識の定着・確認：講義復習テストをリアクションペーパー（毎回の授業時に教場で配布）に回答し，提出する。 意見の表現・交換；リアクションペーパーに意見を書く。質問は，リアクションペーパーに書く，授業時に口頭で言う，メールにて受付し，次回の授業時に教員が回答する。 応用志向：期末に課される課題レポートに書く。 知識の活用・創造：期末に課される課題レポートに書く。 その他（工夫していること）：できるだけ図表や写真，動画などにより，具体的に説明する。	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
参加の態度10%、リアクションペーパー等の提出物20%、定期試験（レポート）70%	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
人をとりまく環境や物事に関心を持ち、感性を磨くことができる (DP1, レベルⅠ) 異なる個人・文化社会に関心を持ち、その多様性を理解することができる。 (DP1, レベルⅠ) 地域の中で暮らす人々の健康・生活を支える包括的なケアの必要性を理解できる。 (DPⅢ, レベルⅠ) チームの必要性和重要性を理解できる。 (DPⅢ, レベルⅠ) 人の尊厳、基本的人権について理解し行動できる。 (DPⅣ, レベルⅠ) 女性医療人として、生涯を通じて主体的に学習し続ける必要性を理解できる。 (DPⅣ, レベルⅠ)	
評価方法（３） 評価基準	
定期試験（レポート）、講義復習テストの受験状況、参加態度を総合し、100点満点にて点数化する。 S極めて良く理解している(90-100) A良く理解している(80-89) B平均的に理解している(70-79) C最低限は理解している(60-69) D理解・不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストで事後学習する。	
受講上の伝達事項	
(１) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目 ・ 特になし (２) 課題のフィードバック方法 ・ 各回講義復習テストの受験が必要である。 アンケートや口頭での質問などは授業内で回答する。 (３) 受講上の留意事項 ・ 教科書は、必要に応じてプリントを配布する。 ・授業に関する質問の問い合わせは教室、または学務課を通して、または授業中にお知らせするメールアドレスにて受けつける。 ・本科目は履修辞退不可である。	
実務経験	
教科書	
参考書	

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『文化人類学Ⅰ/Ⅱ』	E.Aシュルツ他	古今書院 1993/1995	978-4772213899/978-4772213981
2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	978-4623037261
3.	『人類学ワークブック』	小林孝広・出口雅敏	新泉社 2010	978-4787708045
4.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	978-4812216064

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション(文化人類学とはなにか)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/14 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	文化人類学の手法			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	遊び、芸術、神話、儀礼			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	親族、結婚、家族			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生産活動の生業			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	飲料のグローバル化(茶の飲用法の変遷)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	食文化における宗教的なタブー			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	嗜好品(タバコ、大麻、アルコールなど)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2026/12/02 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	清潔観(身体管理)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/12/09 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は色をどう見ているのか			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/12/16 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は音をどう聞いているのか			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2027/01/13 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人と地域社会のつながり			

	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/01/20 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	観光と比較文化			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	国際化と日本文化			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/ 連番(LMS)		15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
倫理学A
科目コード
M11E-138
科目責任者(所属)
磯部 悠紀子
科目担当者
磯部 悠紀子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
倫理学Aでは、倫理学の起源である「徳倫理学」を主題とする。 「徳」とは、「働きかける力」あるいは「働きかけうる力」のことをいう。ナイフの徳は切ること、薬の徳は癒やすことにある。それぞれが固有の働きを持つように、人間にもまた、人間らしい徳の働きがあると考えられてきた。ではそれは何であり、どんな働きなのか。この問いを古代ギリシア以来探求してきたのが徳倫理学である。 授業では、思慮深さや勇気、正義などの主要な徳を取りあげ、それらの特質を把握していく。専門的知識や技術とは異なる次元での倫理の意味や、他者とともに生きるうえでの倫理の基盤について理解を深めることを目指す。多様な価値観が交錯する現代において、人と関わりながら判断し行為するとはどういうことかを考えるきっかけとしてほしい。
到達目標
倫理学Aでは以下のように到達目標を設定する。 ・徳倫理学の基本的な考え方と主要な徳について把握する。

・徳を単なる心がけではなく、具体的な状況の中で発揮される倫理的能力として捉え、人間のあり方について自分の言葉で考察できる。	
学修（教育）方法	
講義 ・意見の表現・交換：リアクションペーパー	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
リアクションペーパー 40% 期末試験 40% 平常点 20%（授業中の思考活動への関与など、授業の進行に沿った行動） ただし試験を受けるには、当該科目の授業に3分の2以上の出席が受験資格として必要である。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
提示される議論に対して、自らの思考を働かせながら授業に取り組むことができる。	RE-02-01
授業内容を踏まえ、徳倫理学の視点から自己のあり方や考えを振り返りながらリアクションペーパーを作成できる。	LL-02-01
複数の立場や価値観に配慮しつつ、徳倫理学の視点を踏まえて自らの考えを整理し、他者に伝える形で表現できる。	PR-02-04
授業や課題に対して関心を持ち、継続的に取り組むことができる。	LL-01-02
授業と無関係な行動を抑えるなど、授業時間の全体を通して適切な学修環境の維持に配慮した行動をとることができる。	PR-02-04
評価方法（３） 評価基準	
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上 90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上 80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上 70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。	
受講上の伝達事項	
各回の授業の終わりには、紙に手書きのリアクションペーパーを提出してもらう。当日の授業内容を踏まえ、自らの気づきや考えを記述することを求める。 期末試験は論述式で行う。資料等の持ち込みに一定の制限を設けて実施する。 本講義では、その場で聞き、考え、書くという思考のプロセスそのものを重視する。教室は単なる情報提供の場ではなく、受講者が自らの思考を働かせて参加する場である。 講義形式を基本とするが、進行上、口頭で意見や感想を求めることがある。 授業と無関係な行動（PCやスマートフォンの私的利用、正当な理由のない入退室等）が見られる場合には、当該回の授業への参画が確認できないものとして扱い、リアクションペーパーや試験の内容にかかわらず、評価に反映させる。 本科目は履修辞退不可である。	
実務経験	
教科書	

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	イントロ：倫理学とは何か			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	礼儀正しさ			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2

3.	2026/05/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	思慮深さ			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	勇気			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	正義			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	心の広さ・寛容			

	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	同情・慈悲			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	感謝・謙虚			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/01 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	率直さ・優しさ			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/07/08 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ユーモア			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/08/26 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	愛 1			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	愛 2			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12

1 3.	2026/09/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	愛 3			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	全体の振り返り			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	試験とフィードバック			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
倫理学B
科目コード
M11E-139
科目責任者(所属)
磯部 悠紀子
科目担当者
磯部 悠紀子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
倫理学Bでは、「結果が良ければ手段は問われないのか」「人は理解し合えるのか」「私たちはなぜ道徳的なのか」といった、現代社会における根本的な倫理的問いを主題とする。これらは特定の専門分野に限定された問いではないが、医療やケアの現場で判断を行う際には、その前提として関わりうるものである。 授業では各回ごとに1つの問いを取りあげる。あらかじめ定まった答えがあるわけではない。複数の立場や議論に接し、同じ1つの問いに対しても多様な考え方がありうることを理解していく。
到達目標
倫理学Bでは以下のように到達目標を設定する。 ・問いに対して示される複数の立場や主張について、その特徴や違いを理解する。 ・ものごとを単一の視点に還元せず、複数の観点から捉える姿勢を身につける。

・自らの身近な問題を倫理的な問いとして捉え直し、授業で提示された立場や主張を手がかりに、各自のスタンスで考えをまとめることができる。	
学修（教育）方法	
講義 ・意見の表現・交換：リアクションペーパー	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
リアクションペーパー 40% 期末試験 40% 平常点 20%（授業中の思考活動への関与など、授業の進行に沿った行動） ただし試験を受けるには、当該科目の授業に3分の2以上の出席が受験資格として必要である。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
提示される問いや議論に対して、自らの思考を働かせながら授業に取り組むことができる。	RE-02-01
授業内容を踏まえ、自己の課題や考えを整理しながらリアクションペーパーを作成できる。	LL-02-01
複数の立場や価値観に配慮しつつ、得られた情報を客観的・批判的に整理しながら自らの考えを分かりやすく表現できる。	PR-02-04
授業や課題に対して関心を持ち、継続的に取り組むことができる。	LL-01-02
授業と無関係な行動を抑えるなど、授業時間の全体を通して適切な学修環境の維持に配慮した行動をとることができる。	PR-02-04
評価方法（３） 評価基準	
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上 90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上 80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上 70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。	
受講上の伝達事項	
各回の授業の終わりには、紙に手書きのリアクションペーパーを提出してもらう。当日の授業内容を踏まえ、自らの気づきや考えを記述することを求める。 期末試験は論述式で行う。資料等の持ち込みに一定の制限を設けて実施する。 本講義では、その場で聞き、考え、書くという思考のプロセスそのものを重視する。教室は単なる情報提供の場ではなく、受講者が自らの思考を働かせて参加する場である。 講義形式を基本とするが、進行上、口頭で意見や感想を求めることがある。 授業と無関係な行動（PCやスマートフォンの私的利用、正当な理由のない入退室等）が見られる場合には、当該回の授業への参画が確認できないものとして扱い、リアクションペーパーや試験の内容にかかわらず、評価に反映させる。 本科目は履修辞退不可である。	
実務経験	
教科書	

参考書
関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	イントロ：なぜ倫理学を学ぶのか——異なる意見に向き合うということ			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/14 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	結果が良ければ手段は問われないのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2

3.	2026/10/21 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	テロはなぜ認められないのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	身近な人を特別扱いするのは正しいか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	私たちの選択はどこまで自由なのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	私たちは理性的な存在か？			

	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	自分に対して嘘をつけるか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	社会はなぜ存在するのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/12/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	人は理解し合えるのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/12/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	私たちはなぜ道徳的なのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/12/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	戦争に正義はあるか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2027/01/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	神は必要か？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12

1 3.	2027/01/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	死は恐ろしいものなのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	全体の振り返り			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	試験とフィードバック			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
歴史学A
科目コード
M11E-140
科目責任者(所属)
菅原 薫仁
科目担当者
菅原 薫仁
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的

歴史学とは何か。歴史“学”とは通説を疑い、史料に基づいて実証的に歴史を考える人文“科学”の一分野である。本講義は、①歴史学の考え方を身につけてもらうこと、②歴史学を学ぶことの意味や歴史学の面白さを知ってもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近現代——明治時代と呼ばれる時代以降を中心に扱う。過去と現在では似ているところもあれば全く異なるところもある。共時的・共通的なありかたと、時代・地域による差異を知ることは、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求める。

A（前期）：近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がりの問題をとり上げる。加えて、実際に研究論文や史料を読むことを通じて歴史学への理解度を高めていく。

B（後期）：歴史学は様々な周辺分野と関連しながら発展してきた。本講義では特に社会学・アーカイブズ学・科学哲学などの

成果に学びながら、歴史学の多様さについて理解を深めていく。
※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。

到達目標

現象・事例から学ぶべきことを発見できる。
仮説を導くことができる。
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。
既知と未知の問題を明らかにできる。
複数の問題解決法を考えることができる。
自分の考えを他者に伝えることができる。
社会的規範を守った生活ができる。
他者を尊重して対話ができる。
様々な年齢の他者と意思疎通ができる。
社会が期待する医師像を説明できる。
社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。
自分の考えの根拠を説明できる。
学んだことを他者に説明できる。

学修（教育）方法

講義

評価方法（１） 総括的評価の対象

- ① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。
 - ② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。
 - ③ 出席：三分の二を必須とする。
- 評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|--|----------|
| 1) 歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。 | RE-03-01 |
| 2) 1) を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。 | LL-01-02 |
| 3) 2) を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。 | IP-03-01 |

評価方法（３） 評価基準

上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。
S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満）
B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満）
D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布（配信）するため、必ずしも購入する必要はない。
参考文献は、随時授業で指示する。
受講者数上限は、20名とする。

学外施設での学習の可能性がある（場所は国立国会図書館を予定している）。参加者の都合で引率が難しくなった場合は通常通り講義を行なう。

本科目は履修辞退不可である。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『岩波書店 新版 歴史とは何か』	E.H.カー著,近藤和彦訳	岩波書店 2022	978-4-00-025674-2
2.	『平凡社ライブラリー 30周年版 ジェンダーと歴史学』	ジョーン.W.スコット著,荻野美穂訳	平凡社 2022	978-4-582-76930-2

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要／歴史学を学ぶ意義			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学概論			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	日本近現代史概論			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4

5.	2026/06/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(3)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(2)			

	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/01 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(3)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/07/08 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	史料を探して読む(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/08/26 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	史料を探して読む(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(1)			
	担当者 (所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(2)			
	担当者 (所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(3)			
	担当者 (所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14

1 5.	2026/09/30 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
歴史学B
科目コード
M11E-141
科目責任者(所属)
菅原 薫仁
科目担当者
菅原 薫仁
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的

歴史学とは何か。歴史“学”とは通説を疑い、史料に基づいて実証的に歴史を考える人文“科学”の一分野である。本講義は、①歴史学の考え方を身につけてもらうこと、②歴史学を学ぶことの意味や歴史学の面白さを知ってもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近現代——明治時代と呼ばれる時代以降を中心に扱う。を中心に扱う。過去と現在では似ているところもあれば全く異なるところもある。共時的・共通的なありかたと、時代・地域による差異を知ることは、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求める。

A（前期）：近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がりうる問題を取り上げる。加えて、実際に研究論文や史料を読むことを通じて歴史学への理解度を高めていく。

B（後期）：歴史学は様々な周辺分野と関連しながら発展してきた。本講義では特に社会学・アーカイブズ学・科学哲学などの

成果に学びながら、歴史学の多様さについて理解を深めていく。
※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。

到達目標

現象・事例から学ぶべきことを発見できる。
仮説を導くことができる。
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。
既知と未知の問題を明らかにできる。
複数の問題解決法を考えることができる。
自分の考えを他者に伝えることができる。
社会的規範を守った生活ができる。
他者を尊重して対話ができる。
様々な年齢の他者と意思疎通ができる。
社会が期待する医師像を説明できる。
社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。
自分の考えの根拠を説明できる。
学んだことを他者に説明できる。

学修（教育）方法

講義

評価方法（１） 総括的評価の対象

- ① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。
 - ② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。
 - ③ 出席：三分の二を必須とする。
- 評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|--|----------|
| 1) 歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。 | RE-03-01 |
| 2) 1) を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。 | LL-01-02 |
| 3) 2) を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。 | IP-03-01 |

評価方法（３） 評価基準

上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。
S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満）
B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満）
D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布（配信）するため、必ずしも購入する必要はない。
参考文献は、随時授業で指示する。
受講者数上限は、20名とする。

学外施設での学習の可能性がある（場所は国立国会図書館を予定している）。参加者の都合で引率が難しくなった場合は通常通り講義を行なう。

本科目は履修辞退不可である。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『岩波書店 新版 歴史とは何か』	E.H.カー著,近藤和彦訳	岩波書店 2022	978-4-00-025674-2
2.	『平凡社ライブラリー 30周年版 ジェンダーと歴史学』	ジョーン.W.スコット著,荻野美穂訳	平凡社 2022	978-4-582-76930-2

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要／歴史学を学ぶ意義			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/14 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学概論			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	史学史(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	史学史(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4

5.	2026/11/04 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(3)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とエゴ・ドキュメント			

	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/12/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	オーラル・ヒストリー			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/12/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/12/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2027/01/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/01/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(3)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14

1 5.	2027/02/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
医療人のための経済学A
科目コード
M11E-142
科目責任者(所属)
大石 隆介
科目担当者
大石 隆介
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
本科目では、医療サービスが有する不確実性・情報の非対称性・外部性などの特性と、日本の医療保険制度・診療報酬制度・医療提供体制（高齢者医療・介護を含む）の基本構造を理解した上で、ミクロ経済学の基礎概念（需要・供給、余剰分析、弾力性、インセンティブ、競争と規制）および医療経済学の主要論点（モラルハザード、供給者誘発需要、薬価制度、医師労働市場、健康格差、健康投資等）を用いて、医療政策・制度改革の選択肢が医療の質・アクセス・費用・公平性・持続可能性に及ぼす影響を論理的に説明・評価できる力を身に付ける。また、公的統計や医療マイクロデータの基本的な読み方を習得し、データやエビデンスに基づいて自らの見解を文章・口頭で適切に表現できることを到達目標とする。
到達目標
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 仮説を導くことができる。

事象、現象、観察などからその原因について考えられる。
既知と未知の問題を明らかにできる。

学修（教育）方法

講義

評価方法（１）
総括的評価の対象

- 1：毎週の課題提出（40%）
- 2：期末試験（60%）

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

医療サービスが有する不確実性・情報の非対称性・外部性などの特性を理解する。	CM-03-01
日本の医療保険制度・診療報酬制度・医療提供体制の基本構造を理解する。	SO-03-04
ミクロ経済学の基礎概念を理解する。	PS-02-02
医療経済学の主要論点を理解する。	QS-01-01

評価方法（３）
評価基準

- a.出席：3分の2以上
- b.上記1～3の評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。
- S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

本科目は履修辞退不可である。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医療経済学15講』	細谷圭・増原宏明・林行成	新世社 2018年	978-4-88384-284-1

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ガイダンス			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療経済学と日本の医療・日本の医療保険制度（教科書第1講・第2講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	高齢者の生活保障：医療と介護（教科書第3講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療経済学の分析道具箱：ミクロ経済学の基礎（教科書第4講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療サービスの需要：不確実性，保険，情報の非対称性（教科書第5講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	供給者誘発需要と情報の非対称性（教科書第6講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療提供体制：医療サービスの供給のしくみ（教科書第7講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療における競争と規制（教科書第8講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/01 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	薬価基準制度と医薬品産業（教科書第9講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

1 0.	2026/07/08 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	経済格差と健康・医療の経済分析（教科書第10講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/08/26 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	健康投資，健康支出，マクロ経済パフォーマンス（教科書第11講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医師の労働市場と医師不足の問題（教科書第12講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療データの特徴とその分析（教科書第13講）			

	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	主要国の医療環境とTPP（教科書第14講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	不確実な将来と向き合う：医療制度をどう改革するか（教科書第15講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
医療人のための経済学B
科目コード
M11E-143
科目責任者(所属)
大石 隆介
科目担当者
大石 隆介
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
本科目では、日本の医療をめぐる代表的な政策論点（医療の質の情報開示と病院ランキング、医療サービスにおける競争と規制、かかりつけ医の役割、病床規制と医療提供体制、社会的入院と医療・介護サービスの代替／補完、健康行動の先送り、公的医療保険の必要性、診療報酬改定、混合診療、医師不足、終末期医療等）をケースとして取り上げ、経済学の基本概念（インセンティブ、情報の非対称性、代理関係、不確実性と保険、需要・供給、代替／補完関係、効率性と公平性のトレードオフ等）を用いて、政策手段や制度設計が医療提供者・患者の行動、および医療の質・アクセス・費用・公平性に及ぼす影響を論理的に説明・比較・評価できる力を身に付けることを到達目標とする。さらに、政策論争で混同されやすい論点（価値判断と事実判断、相関と因果、短期効果と長期効果、意図した効果と副作用等）を整理し、限られたエビデンスの下で何を追加的に確認すべきか（必要なデータ・比較対象・評価指標）を自ら特定できるようになるとともに、根拠に基づく自分の見解を、文章および口頭で明確に表現できるようになることを目指す。
到達目標

現象・事例から学ぶべきことを発見できる。
仮説を導くことができる。
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。
既知と未知の問題を明らかにできる。

学修（教育）方法

講義

評価方法（１）
総括的評価の対象

1：毎週の課題提出（40%）
2：期末試験（60%）

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

日本の医療をめぐる代表的な政策論点について理解する。SO-02-01
経済学の基本概念を用いて、政策手段や制度設計が医療提供者・患者に及ぼす影響を論理的に説明・比較・評価できるようになる。SO-01-02

評価方法（３）
評価基準

a.出席：3分の2以上
b.上記1～3の評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。
S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

本科目は履修辞退不可である。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医療の経済学〔第4版〕』	河口洋行	日本評論社 2020年	978-4-535-55996-7

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ガイダンス			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/14 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	日本の医療制度の枠組みと政策課題（教科書序章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	病院ランキングは役立つかー情報の非対称性（教科書第1章）			

	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療サービスと自由競争－市場の失敗（教科書第2章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	患者はかかりつけ医を持つべきか－エージェンシー問題（教科書第3章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	病床規制はなぜ維持されたのか－供給者誘発需要仮説（教科書第4章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	社会的入院は解消できるかーサービスの代替補完関係（教科書第5章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ダイエットはなぜいつも先送りされるのかー健康資本モデルと双曲割引（教科書第6章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/12/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	公的医療保険はなぜ必要かー需要の不確実性と逆選択（教科書第7章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

10.	2026/12/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	診療報酬改定は伝家の宝刀かー保険償還の仕組みと経済的誘因（教科書第8章：8－1・8－2）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/12/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	診療報酬改定は伝家の宝刀かー保険償還の仕組みと経済的誘因（教科書第8章：8－3・8－4）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2027/01/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	混合診療解禁のメリット・デメリットー医療制度の効率性と公平性（教科書第9章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
13.	2027/01/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	医師不足は定員増加で解決できるかーニーズアプローチの限界（教科書第10章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	終末期医療は無駄なのかー日本人の死生観（教科書第11章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
医療人のための法学A
科目コード
M11E-144
科目責任者(所属)
中島 範宏
科目担当者
中島 範宏
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的

皆さんの日々の暮らしは多くの法によって守られています。医療制度も社会保障制度の1つとして多くの法に支えられて成り立っています。

法を身近なものとして感じてもらえるように、やさしく説明します。

「医療人のための法学A」では、最初に憲法、民法、刑法の基本を説明します。

次に社会における医療制度や福祉制度の位置づけと種類について学びます。

特に医療制度については、医療政策の目標設定や評価の基準として欠かせない要素である「医療の質」、「医療へのアクセス」、「医療のコスト」に関連した法律を扱います。

後半では臓器移植法や臨床現場で求められる倫理や法について学修するとともに、皆さんの関心も高いと思われる災害医療、AI・ロボット医療、知的財産に関する法律についても学びます。

最後に、皆さんが女性医療人になった際に役立つような労働者の権利について学修します。

「医療人のための法学A」の講義を通じて、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることでしょう。法律知識や法律論を学ぶだけでなく、教養や社会常識が広がるように、関連する話題を含めて説明します。この講義の内容は国家試験対策にも役立つはずで、興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。

「医療人のための法学A」は、

- ①憲法と法律の違いについて理解し説明できる
 - ②社会保障制度と医療・福祉の関係性について理解し説明できる
 - ③医療提供を支える法律について理解し説明できる
 - ④臓器移植法や臨床倫理の事例を通じて臨床現場で求められる
 - ⑤医療の倫理的課題と法について理解し説明できる
 - ⑥労働者の権利や健康を守る法について理解し説明できる
- の6つが到達目標となります。

到達目標

現象・事例から学ぶべきことを発見できる。
事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。
医師法・保健師助産師看護師法、医療法の概要を説明できる。
医学における倫理の概念を説明できる。
倫理的問題を明らかにできる。
社会保障を概説できる。
医療に関する保証制度を概説できる。
社会支援制度を説明できる。
社会が期待する医師像を説明できる。
地域社会の医療ニーズを説明できる。

学修（教育）方法

オンデマンド配信される講義動画の視聴を行って頂きます。（履修登録者数が教室定員を毎年オーバーしており、昨年度も対面講義ではなく動画配信しています。）
質問がある場合には配布スライドの最後に掲載されている教員のメールアドレスに連絡することができる。必要に応じて、メールまたは対面で質問への対応を行う。

評価方法（1） 総括的評価の対象

動画視聴点（45%）とA4用紙2枚～5枚程度の分量のレポート課題（55%）により評価します。
ただし、レポート課題の評価を受ける資格を得るためには、当該科目の講義動画の3分の2以上の視聴が必要です。

評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- 1) 医療法の内容について概説できる。
- 2) 社会保障制度としての医療の役割について説明できる。
- 3) 患者の人権保障の必要性和根拠について説明できる。
- 4) 日本の医療提供体制の特徴について概説できる。
- 5) 憲法の理念について説明できる。
- 6) 憲法と法律の違いについて説明できる。
- 7) 民法と刑法の特徴について概説できる。
- 8) インフォームド・コンセントについて説明できる。
- 9) 超高齢社会における医療・介護を支える法律について概説できる。
- 10) 脳死判定および臓器移植の要件について説明できる。
- 11) 労働基準法、育児介護休業法などを通じて労働者の権利について説明できる。
- 12) 産業保健に関する法について概説できる。
- 13) 医療職の義務と役割について説明できる。

- 1 4) 医師法と保健師助産師看護師法の内容について概説できる
- 1 5) 新興感染症や感染症に関する法律の概要について説明できる
- 1 6) 出生前診断を取り巻く係争事例について概説できる。
- 1 7) 臨床倫理上の問題を解決するにあたっての法の役割について概説できる。

評価方法（3） 評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

「医療人のための法学A」と「医療人のための法学B」を続けて履修した方が理解が深まると思いますが、どちらか一方のみを受講しても問題ありません。

講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。

なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。

本科目は履修辞退不可です。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『憲法（第7版）』	芦部信喜（著）・高橋和之（補訂）	岩波書店 2019	978-4000613224
2.	『医事法入門（第4版）』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2015	978-4641220423
3.	『医事法講義』	米村滋人	日本評論社 2016	978-4535521759
4.	『医事法判例百選[第3版]』	甲斐克則ほか	有斐閣 2022	978-4641115583
5.	『労働法入門』	水町勇一郎	岩波新書 2019	978-4004317814
6.	『社会保障法（第3版）』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
7.	『入門・医療倫理Ⅰ（改訂版）』	赤林朗	勁草書房	978-4326102600

			2017	
8.	『看護関係法令（第56版）』	森山幹夫	医学書院	978-4260053709
			2024	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	1 法の役割と種類（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	2 憲法と人権（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2

3.	2026/05/20 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	3 民法の役割（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	4 刑法の役割（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	5 医療と社会保障法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	6 医療法と医療提供体制（配信）			

	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	7 医薬品に関する法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	8 医療と介護の保険に関する法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/01 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	9 福祉に関する法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/07/08 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	10 脳死と臓器移植法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/08/26 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	11 臨床倫理と法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/02 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	12 災害医療と法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12

1 3.	2026/09/09 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	13 AI・ロボット医療と法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	14 知的財産法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	15 労働法（配信）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
医療人のための法学B
科目コード
M11E-145
科目責任者(所属)
辻村 貴子
科目担当者
辻村 貴子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的

皆さんの日々の暮らしは多くの法によって守られています。日本の医療制度も医療法や医師法・保健師助産師看護師法などの多く法律に支えられて成り立っています。法を身近なものとして感じてもらえるように、わかりやすく丁寧に説明します。

「医療人のための法学B」では、大きく2つのテーマを扱います。1つ目は「医療事故と医療職の法的責任」で、医療事故にともなう民事責任、刑事責任、行政処分、医療訴訟について具体的に学びます。2つ目は「医療を支える法制度」で、医師法、保健師助産師看護師法、医療法、医薬品医療機器等法、知的財産法、個人情報保護法、福祉関連法、社会保険関連法など重要な法律と制度について解説します。

「医療人のための法学B」の講義を通じて、法的な見方とは何かを知り、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることにつながると思われます。法律知識や法律論を学ぶだけでなく、医学生として修得しておくことが望ましい教養や社会常識が広がるように、関連する話題を含めて丁寧に説明します。この講義の内容は将来的な国家試験対策にも役立つはず

です。興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。

「医療人のための法学B」は、

- ①医師・看護師および他職種の業務範囲について理解し説明できる
 - ②民事責任、刑事責任、行政処分の違いを理解し説明できる
 - ③医療訴訟について理解し説明できる
 - ④医療を支える法律や諸制度について理解し説明できる
 - ⑤医療と法にまつわる個別の問題を理解し説明できる
- の5つが到達目標となります。

到達目標

現象・事例から学ぶべきことを発見できる。
事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。
個人情報保護について説明できる。
医師法・医療法の概要を説明できる。
倫理的問題を明らかにできる。
社会保障を概説できる。
医療に関する保証制度を概説できる。
社会支援制度を説明できる。
社会が期待する医師像を説明できる。
地域社会の医療ニーズを説明できる。

学修（教育）方法

原則として教室での対面講義を行います。
ただし、履修希望者が多くて教室の収容定員を超過した場合は、講義動画を配信して視聴するという形式に変更する可能性があります。

評価方法（１） 総括的評価の対象

出席点（45%）とA4用紙片面で2～5枚程度の分量のレポート課題（55%）により評価します。
ただし、レポート課題の評価を受ける資格を得るためには、当該科目の授業に3分の2以上の出席が必要です。

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- 1) 医事法について概説できる。
- 2) 医師法と保健師助産師看護師法について説明できる。
- 3) 患者の人権保障の必要性和根拠について説明できる。
- 4) 福祉を巡る法的問題について概説できる。
- 5) 日本の医療提供体制の特徴について概説できる。
- 6) 医療を支える他職種の業務範囲について説明できる。
- 7) 医療事故に伴う民事責任、刑事責任、行政処分の違いと目的について説明できる。
- 8) 過失判断の基準となる医療水準論について概説できる。
- 9) 医療訴訟における因果関係の立証について概説できる。
- 10) 医療事故調査のための制度について概説できる。
- 11) 医療を支える諸制度（医薬品関連、社会保険、福祉、災害等）について概説できる。
- 12) 診療情報の種類および個人情報保護の必要性について説明できる。
- 13) 医療職の義務と役割について説明できる。
- 14) 倫理と法の関係について説明できる。
- 15) 医療をめぐる個々の法的問題について概説できる。

評価方法（３） 評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

「医療人のための法学A」と「医療人のための法学B」を続けて履修した方が理解が深まると思いますが、どちらか一方のみを受講しても問題ありません。
講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。
なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。

本科目は履修辞退不可です。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医事法入門（第4版）』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2015	978-4641220423
2.	『医事法講義』	米村滋人	日本評論社 2016	978-4535521759
3.	『医事法判例百選[第3版]』	甲斐克則ほか	有斐閣 2022	978-4641115583
4.	『社会保障法（第3版）』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
5.	『入門・医療倫理Ⅰ（改訂版）』	赤林朗	勁草書房 2017	978-4326102600
6.	『看護関係法令（第56版）』	森山幹夫	医学書院 2024	978-4260053709
7.	『入門 知的財産法（第3版）』	平嶋竜太ほか	有斐閣 2023	978-4641243606

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	1 はじめに 医事法への基本的視座			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/14 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	2 医師法と保健師助産師看護師法			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	3 医療従事者の種類と身分法			
	担当者（所属）	辻村 貴子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	4 医療事故と民事責任（医療水準論）			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	5 医療事故と民事責任（因果関係）			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	6 医療事故と刑事責任			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	7 医療事故と行政処分			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	8 医療訴訟 まとめ			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/12/02 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	9 患者の権利			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

1 0.	2026/12/09 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	10 インフォームド・コンセント			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/12/16 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	11 患者の被害救済制度			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2027/01/13 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	12 薬害と法			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/01/20 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	13 出生前診断に関する訴訟			

	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	14 倫理と法			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	15 人体組織と遺伝子をめぐる問題			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
哲学A
科目コード
M12E-146
科目責任者(所属)
山野 弘樹
科目担当者
山野 弘樹
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的

この授業では「哲学」について学びます。

「哲学」を学ぶとはいっても、カントやニーチェなどの哲学者の議論（哲学的知識）を解説して、それを暗記してもらう……という授業ではありません。

本講義で説明するのは「哲学的思考」です。「哲学者が考えたこと（知識）」を暗記するのではなく、「哲学者の頭の使い方（思考法）」を体得することがこの授業の目的です。

「哲学的思考」とは何でしょうか？ それは、むやみやたらに常識を疑ったり、奇抜なことを言ったりすることではありません。

「哲学」、それは「根本的な問いに対して普遍的な論証を与える学問」です。そして「哲学的思考」とは、①「根本的な問いを考える」、②「その問いに対して普遍的な論証を与える」という二つのスキルを兼ね備えた能力のことを指します。

本講義では、まず春学期を通して、

1. そもそも「根本的な問い」とは何か？
2. 「論証する」とは何をすることか？
3. いかに哲学的思考力を訓練できるのか？

こうした基礎的な三つの問題に関して解説を行っていきます。

春学期終了時点で、履修者全員が「哲学」を実践できるレベルに到達できることを目指します。

(※後期では、前期の内容を踏まえつつ、「VTuber文化」を事例にした実践編の講義を開講します。)

到達目標

現象・事例から学ぶべきことを発見できる。

事象、現象、観察などからその原因について考えられる。

既知と未知の問題を明らかにできる。

学修（教育）方法

講義

評価方法（1） 総括的評価の対象

毎回のリアクションペーパーを80%、出席と授業中の参加度を20%として評価します。

リアクションペーパーの提出については初回授業および毎回の授業で指示します。

評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- 1) 問いを自ら作ることができる。
- 2) 対話に積極的に参加できる。
- 3) リアクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。

評価方法（3） 評価基準

リアクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。

上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。

S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満）

B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満）

D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

- ・履修者が多い場合、授業の形態を変更する可能性があります。
- ・講師の都合に応じて、オンデマンド（動画配信）授業を利用したり、各回の順序を入れ替えたりすることがあります。その際には必ず連絡しますので、注意してください。
- ・教科書は特にありません。必要な教材・資料はコピーやPDFで配布します。
- ・「思考法」を扱った推薦図書として、『独学の思考法』（講談社現代新書、2022年）、『20代からの文章読解』（大和書房、2025年）、『対話の思考法』（角川新書、2025年）などがありますが、履修にあたってこれらの書籍の購入は必須ではありません。（ただし、予習や復習には役立つと思われます。）
- ・リアクションペーパーの提出は原則として当日中とします。
- ・本科目は履修辞退不可です。

実務経験
教科書
参考書
関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	イントロダクション : 「考える」とは何をすることか ?			
	担当者 (所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「哲学」とは何か ?			
	担当者 (所属)	山野 弘樹			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/20 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学史概論			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（１）根本的な問いを立てる①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（１）根本的な問いを立てる②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（１）根本的な問いを立てる③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（１）根本的な問いを立てる④			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（２）普遍的な論証を行う①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2026/07/01 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（２）普遍的な論証を行う②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/07/08 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（２）普遍的な論証を行う③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/08/26 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（２）普遍的な論証を行う④			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2026/09/02 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（３）思考のトレーニング①			

	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/09 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（3）思考のトレーニング②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（3）思考のトレーニング③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（3）思考のトレーニング④			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/ 連番(LMS)		15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
哲学B
科目コード
M12E-147
科目責任者(所属)
山野 弘樹
科目担当者
山野 弘樹
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的

前期では「哲学的思考」の基礎について学びました。後期では、「哲学的思考」を実践するための講義を行います。（前期が基礎編で、後期が実践編です。）

「哲学的思考を学ぶためのレッスン」の題材として取り上げるのは「VTuber文化」です。

2016年12月に、「バーチャルYouTuberの草分け的存在」であるキズナアイが活動を開始してから、この文化は様々な発展と変容を遂げてきました。

意外に思われるかもしれませんが、「VTuber」という文化を丁寧に読み解いていくと、そこには驚くほど多くの哲学的な問題が潜在しています。例えば、

・「バーチャルとは何か？（フィクションといかに異なるのか？）」

- ・「歴史はいかに語られるのか？（年表＝歴史なのか？）」
- ・「“推す”とはそもそもいかなる行為か？（推し活という行為の本質は何か？）」

これらは、学術的なVTuber研究を行うときに必ず直面するものです。こうした問いを題材にしつつ、実際に哲学的思考力を実践する方法について解説します。

「VTuber文化」に関する基本的な事柄も丁寧に説明するので、事前知識 0 で参加可能です。
また、本講義では参考資料として実際のVTuberの動画も参照する予定です。

到達目標
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 既知と未知の問題を明らかにできる。
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
毎回のリアクションペーパーを80%、出席と授業中の参加度を20%として評価します。 リアクションペーパーの提出については初回授業および毎回の授業で指示します。
評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載
1）問いを自ら作ることができる。 2）対話に積極的に参加できる。 3）リアクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。
評価方法（3） 評価基準
リアクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。 上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。
受講上の伝達事項
・履修者が多い場合、授業の形態を変更する可能性があります。 ・講師の都合に応じて、オンデマンド（動画配信）授業を利用したり、各回の順序を入れ替えたりすることがあります。その際には必ず連絡しますので、注意してください。 ・リアクションペーパーの提出は原則として当日中とし、遅くとも授業を実施した週のうちに提出してもらいます。 ・岡本健・山野弘樹・吉川慧（共編）『VTuber学』（岩波書店、2024年）を参考図書として推薦しますが、本書を準備しなくても授業参加に問題はありませぬ。（毎回スライド資料で授業内容を解説します）。 ・本科目は履修辞退不可です。
実務経験

教科書
参考書
関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	イントロダクション：哲学とは何か（前期の振り返り）			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/14 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuber文化概論：四つの時代区分①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuber文化概論：四つの時代区分②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuberの鑑賞経験を考える①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuberの鑑賞経験を考える②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuberの鑑賞経験を考える③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	歴史をめぐる問題①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	歴史をめぐる問題②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2026/12/02 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	歴史をめぐる問題③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/12/09 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	バーチャルとは何か？①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/12/16 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	バーチャルとは何か？②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2027/01/13 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	バーチャルとは何か？③			

	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/01/20 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「推す」とは何をすることか？①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「推す」とは何をすることか？②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「推す」とは何をすることか？③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/ 連番(LMS)		15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
初級ドイツ語 I
科目コード
M22E-158
科目責任者(所属)
伊藤 恵子
科目担当者
伊藤 恵子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともあります。文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。 他者の意志を聞き出すことができる。 他者を尊重して対話ができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。

真摯に学びを遂行できる。
学んだことを他者に説明できる。

学修（教育）方法

講義と演習

評価方法（１）
総括的評価の対象

学期末に実施する筆記試験80%、平常点（授業参加度）20%で評価する。ただし筆記試験を受けるためには、当該科目の授業に3分の2以上出席している必要がある。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。
2. 予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。
3. ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようにする。
4. 主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。
5. 二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。
6. すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。
7. 動詞の活用ができ、かしまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる
8. すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。
9. 名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。
10. 人称代名詞の格変化を習得する。
11. 前置詞の格支配を習得する。
12. 平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。
13. 肯定文・否定文の作り方を習得する。

評価方法（３）
評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

I・II 継続しての受講を勧めます。IIからはI 既習者、または同等レベルの既習者のみ受講可。
本科目は履修辞退不可です。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『クロイツング・ネオ（第2版）』	小野・中川・西巻	朝日出版社	978-4-255-25475-3

2023

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ドイツ語圏の国々、アルファベット			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	発音の規則、自己紹介			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2

3.	2026/05/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 人称代名詞と動詞の現在人称変化			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 seinとhaben、語順、jaとnein			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 《自己紹介》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 名詞の性と格：定冠詞			

	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 名詞の性と格：不定冠詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 《趣味はManga》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/01 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 不規則動詞の現在人称変化			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/07/08 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 命令形、3 格と 4 格			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/08/26 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 《フランクフルト中央駅で》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 名詞の複数形			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12

1 3.	2026/09/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 定冠詞類と不定冠詞類			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 《買い物》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	学修のまとめ（試験）			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
初級ドイツ語Ⅱ
科目コード
M22E-159
科目責任者(所属)
伊藤 恵子
科目担当者
伊藤 恵子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともあります。文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。 他者の意志を聞き出すことができる。 他者を尊重して対話ができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。

真摯に学びを遂行できる。
学んだことを他者に説明できる。

学修（教育）方法

講義と演習

評価方法（１）
総括的評価の対象

学期中に実施する確認テスト90%（30%×3回）、平常点（授業参加度）10%で評価する。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。
2. 予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。
3. ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようにする。
4. 主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。
5. 二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。
6. すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。
7. 名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。
8. 人使用代名詞の格変化を習得する。
9. 所有代名詞の格変化を習得する。
10. 前置詞の格支配を習得する。
11. 平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。
12. 肯定文・否定文の作り方を習得する。

評価方法（３）
評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

I・II 継続しての受講を勧めます。II からは I 既習者、または同等レベルの既習者のみ習得可。

本科目は履修辞退不可です。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『クロイツング・ネオ（第2版）』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2023	978-4-255-25475-3

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 前置詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/14 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 従属の接続詞と副文			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	Lektion5 《チューリヒの町で》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 語法の助動詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 分離動詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 《映画を見に行きたい》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 形容詞の格変化			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 zu不定詞句			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/12/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 《私のねがい》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/12/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 動詞の三基本形			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/12/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ドイツ語圏のクリスマス			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2027/01/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 現在完了形			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12

1 3.	2027/01/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8《休暇旅行》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	読んでみよう			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	学修のまとめ			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
初級中国語 I
科目コード
M22E-160
科目責任者(所属)
舘 けさみ
科目担当者
舘 けさみ
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的

日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。

世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見る限りでは、「漢字」から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。

他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでほしい。

到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。

到達目標	
ピンインを正しく書け、発音することができる。 簡体字を正確に書くことができる。 学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。 助動詞、量詞、助詞、方位詞の概念を理解し、適切に使うことができる。 完了を表す表現を使うことができる。 形容詞についての構文を理解し、使うことができる。 自分の考えを他者に伝えることができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを励行できる。 学んだことを他者に説明できる。	
学修（教育）方法	
講義	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
１．出席（３分の２以上（必須）） ２．期末筆記試験 ５０％ ３．授業参画度（小テスト・課題・出席態度）５０％ 試験（筆記試験）の点数を５０％、講義の出席や態度・小テストと課題の評価を５０％で評価する。 ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に３分の２以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和６年度改訂版）」の該当する項目を記載	
ダイバーシティ（多様性）について理解している。 学習をやり遂げるための忍耐力や粘り強さ、勤勉さと緻密さをもつことができる。 自分に適した学習環境を整え、自身の方法で学習へのやる気をおこすことができる。 自身の得意な学び方と不得意な学び方を認識し、学修を継続・拡張できる。	GE-03-03-01 LL-01-02-04 LL-02-01-04 LL-02-04-01
評価方法（３） 評価基準	
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（９０％以上）、A.良く理解している（８０％以上９０％未満）、B.平均的に理解している（７０％以上８０％未満）、C.最低限は理解している（６０％以上７０％未満）、D.理解が不十分である（６０％未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。	
受講上の伝達事項	
受講者は４０名までとする。 次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間３０分 前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間１０分 小テストについては授業内に、試験についてポータルサイトにて、それぞれフィードバックを行う。	

小テスト 3 回 / 課題 1 回 (予定回数)

<履修登録の際の伝達事項>

言語を大別すると、文法的に三つに分類される。

英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「I」、目的格である「me」、と格変化によって語形変化していく。

日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。

語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。

中国語は漢字を使っているので親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。

但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりくんでほしい。

本科目は履修辞退不可である。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『《新版》できる・つたわるコミュニケーション中国語』	岩井伸子・胡興智著	白水社 2023	978-4-560-06943-1

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『中日辞典 第3版』		小学館 2016	978-4-095-15604-0
2.	『中国語はじめての一步』	木村英樹著	筑摩書房 1996	978-4-480-05666-5

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2026/04/22 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	中国語とは？ 簡体字 発音表記/ピンイン			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	母音 声調			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/20 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	子音 そり舌音			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	鼻音 軽声 声調変化 中国語音節表			

	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	簡単な文の発音練習 名前の言い方			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「あいさつ」 人称代名詞 疑問文			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「名前の尋ね方」 疑問詞疑問文 親族名称			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「食べたいもの」 動詞述語文 省略疑問文			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/01 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「近況の尋ね方」 形容詞述語文			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/07/08 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「曜日の尋ね方」 復習			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10

1 1.	2026/08/26 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「予定の尋ね方」 時刻の表現 前置詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/02 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「場所の尋ね方」 指示代名詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/09 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「料理の注文」 数量表現			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「値段の交渉」 量詞			

	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
初級中国語Ⅱ
科目コード
M22E-161
科目責任者(所属)
舘 けさみ
科目担当者
舘 けさみ
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的

日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。

世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見る限りでは、「漢字」から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。

他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでほしい。

到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。

到達目標	
ピンインを正しく書け、発音することができる。 簡体字を正確に書くことができる。 学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。 副詞、助詞、方位詞、補語の概念を理解し、適切に使うことができる。 完了、進行、経験を表す表現を使うことができる。 比較についての構文を理解し、使うことができる。 自分の考えを他者に伝えることができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを励行できる。 学んだことを他者に説明できる。	
学修（教育）方法	
講義	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
１．出席（３分の２以上（必須）） ２．期末筆記試験 ５０％ ３．授業参画度（課題提出率・内容）５０％ 試験（筆記試験）の点数を５０％、講義の出席や態度・小テスト評価を５０％で評価する。 ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に３分の２以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和６年度改訂版）」の該当する項目を記載	
ダイバーシティ（多様性）について理解している。 学習をやり遂げるための忍耐力や粘り強さ、勤勉さと緻密さをもつことができる。 自分に適した学習環境を整え、自身の方法で学習へのやる気をおこすことができる。 自身の得意な学び方と不得意な学び方を認識し、学修を継続・拡張できる。	GE-03-03-01 LL-01-02-04 LL-02-01-04 LL-02-04-01
評価方法（３） 評価基準	
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（９０％以上）、A.良く理解している（８０％以上９０％未満）、B.平均的に理解している（７０％以上８０％未満）、C.最低限は理解している（６０％以上７０％未満）、D.理解が不十分である（６０％未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。	
受講上の伝達事項	
受講者は１５名までとする。 次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間３０分 前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間１０分 小テストについては授業内に、試験についてはポータルサイトにて、それぞれフィードバックを行う。	

小テスト4回 / 課題 1 回 (予定回数)

<履修登録の際の伝達事項>

言語を大別すると、文法的に三つに分類される。

英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「I」、目的格である「me」、と格変化によって語形変化していく。

日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。

中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。

語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。

中国語は漢字を使っているので親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。

但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりくんでほしい。

本科目は履修辞退不可である。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『《新版》できる・つたわるコミュニケーション中国語』	岩井伸子・胡興智著	白水社 2023	978-4-560-06943-1

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『中日辞典 第3版』		小学館 2016	978-4-095-15604-0
2.	『中国語はじめての一步』	木村英樹著	筑摩書房 1996	978-4-480-05666-5

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2026/10/07 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	復習 発音/表記/文法			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/14 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「夏休み 1」 助詞 連動文			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「夏休み 2」 様態補語			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「希望の尋ね方」 助動詞 前置詞			

	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「行き方の尋ね方」 選択疑問文			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「経験の尋ね方」 経験の助詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「時間量」 復習			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「約束」 助動詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/12/02 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「比較」 反復疑問文 連体修飾			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/12/09 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「条件の尋ね方」 動詞の重ね型			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10

1 1.	2026/12/16 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「進行」 結果補語			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2027/01/13 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「見送り」 副詞 助動詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/01/20 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「観光」 復習			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	自然現象の表現 補語の整理			

	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
初級コリア語 I
科目コード
M22E-162
科目責任者(所属)
朴 玉珠
科目担当者
朴 玉珠
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的

コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えらる言語です。

古代より朝鮮半島と日本列島との間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。

外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。

この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多様な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。

映画や音楽などの紹介を通じて、文化、歴史の理解を深めます。 (Ⅰ、Ⅱ継続しての受講をおすすめします。)
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。 他者の意思を聞き出すことができる。 他者を尊重して対話ができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを励行できる。 学んだことを他者に説明できる。
学修（教育）方法
講義と演習
評価方法（１） 総括的評価の対象
1. 出席（視聴率）：50% 2. レポートその他提出物：50% 課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席（視聴）が必要です。
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載
1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。 3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。 4. 日本語のハングル表記ができる。 5. 感謝の気持ちを表現できる。 6. 基本的な漢字語数詞と固有語数詞が言える。 7. 名詞文の活用が出来る。 8. 感想を尋ねたり答えたりできる。
評価方法（３） 評価基準
上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。
受講上の伝達事項
ⅠとⅡの継続受講をすすめます。ⅡはⅠの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可。 本科目は履修辞退不可です。
実務経験

教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ステキな韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社 2022	978-4-7845-1211-9
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『エッセンス日韓・韓日辞典』		民衆書林 2012	
2.	『標準韓国語辞典』		白帝社 2005	
3.	『電子辞書など』			
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ガイダンス（韓国語の文字ハングルに関して・単母音）（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	1			

2.	2026/05/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	二重母音①（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	子音①（平音）・有声音化（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	子音②（激音）・子音③（濃音）（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	二重母音②（配信）			

	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	パッチム①（響くパッチム）・連音化（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	パッチム②（詰まるパッチム）・濃音化（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	2文字パッチム・日本語のハングル表記（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/01 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/07/08 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/08/26 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	2課 会社員ではありません（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11

1 2.	2026/09/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	2課 会社員ではありません（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	総復習（配信）			

	担当者（所属）	朴 玉珠	
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
	講義資料番号/ 連番(LMS)		15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
初級コリア語Ⅱ
科目コード
M22E-163
科目責任者(所属)
朴 玉珠
科目担当者
朴 玉珠
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的

コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えられる言語です。

古代より朝鮮半島と日本列島との間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。

外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。

この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多様な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。

映画や音楽などの紹介を通じて、文化、歴史の理解を深めます。 (Ⅰ、Ⅱ 継続しての受講をおすすめします。)
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。 他者の意思を聞き出すことができる。 他者を尊重して対話ができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを励行できる。 学んだことを他者に説明できる。
学修（教育）方法
講義と演習
評価方法（１） 総括的評価の対象
1. 出席（視聴率）：50% 2. レポートその他提出物：50% 課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席（視聴）が必要です。
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載
1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。 3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。 4. 名詞文と用言文、それぞれの肯定と否定の活用が出来る。 5. 動詞の活用が出来て、かしこまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる。 6. 自己紹介、国籍、職業、年齢、専攻などが言える。 7. 好きなことや嫌いなことを表現できて、感想が言える。 8. 買い物、食事など実用的な場面での会話ができる。
評価方法（３） 評価基準
上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。
受講上の伝達事項
ⅠとⅡの継続受講をすすめます。ⅡはⅠの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可。 本科目は履修辞退不可です。
実務経験

教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ステキな韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社 2022	978-4-7845-1211-9
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『エッセンス日韓・韓日辞典』		民衆書林 2012	
2.	『標準韓国語辞典』		白帝社 2005	
3.	『電子辞書など』			
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1

2.	2026/10/14 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	6課 テニスが大好きです（配信）			

	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	6課 テニスが好きです（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/12/02 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/12/09 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/12/16 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11

1 2.	2027/01/13 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/01/20 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンパを食べました（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンパを食べました（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ、作文、発表（配信）			

	担当者（所属）	朴 玉珠	
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
	講義資料番号/ 連番(LMS)		15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
医療英語（Medical English I）
科目コード
M24E-168
科目責任者(所属)
遠藤 美香
科目担当者
遠藤 美香
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
本コースは医学部・看護学部 of 両学部 to 開講される。初級者を対象とする。Medical English I では、身近な健康問題をトピックとして、英語のネイティブスピーカーなら必ず知っているような語彙（一般用語）と医療の専門家ならではの専門用語の違いに焦点をあて、それらを実際に用いる文脈の中で語彙を修得することを目指す。ペアワークやグループプレゼンテーションなどを演習として行い、医療英語の運用力を高める。また、Web 上の信頼できる情報源を利用して、自ら英語で専門分野の最新情報収集、必要に応じた検索を自在にできるスキルを身につけることを目指す。
到達目標
人体の正常な構造と機能を説明できる。 問題の優先度および重要度を判断出来る。 自分の考えを他者に伝えることができる。 医学的情報をわかりやすく伝えることが出来る。

患者にわかる言葉を選択出来る。
他者を尊重して対話ができる。
学修のための時間を適切に自己管理できる。
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。
真摯に学びを励行できる。
学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。
学んだことを他者に説明出来る。

学修（教育）方法

講義、演習

評価方法（１） 総括的評価の対象

1. 出席・参加（授業中の演習を重視します。毎回出席が基本。） 50%
2. 課題/レポート 30%
3. テスト 20%

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- 1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。
- 2) 一般的な英単語と医療英語を区別し、使い分けができる。
- 3) 医療に関連したトピックについて英語で発信されている情報の内容を理解できる。
- 4) 医療の場面でコミュニケーションに不可欠な基礎的英語力の定着及び応用力の向上が見られる。
- 5) 信頼できる情報源を用いて、英語で必要な情報が得られる
- 6) 自ら英語で得た情報を他者に伝えることができる。
- 7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。
- 8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。

評価方法（３） 評価基準

上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100 点満点)で 60点以上を合格とする。
S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満）
B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満）
D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

医学部・看護学部共に1～4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。（受講希望者多数の場合は抽選により決定、ただし両学部とも2年生を優先します。）
実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れますので、積極的に授業に参加できる学生を歓迎します。
基本的に授業は英語で行いますが、状況に応じて（例えば難しい内容など）日本語で講義します。
※受講確定後、教科書を必ず用意すること。

本科目は履修辞退不可です。

実務経験

教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『Introduction to Medical English 医療英語入門ー医療の現場から日常のシーンまで』	Yuriko Inadomi & Dion Clingwall	松柏社 2024	9784881987100
参考書				
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	1			
2.	2026/05/13 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 1 受診の予約			

	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/20 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 2 受診			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/27 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 3 問診・医師による診察			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/03 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 4 薬の服用			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/10 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 5 再受診・検査			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/17 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 6 胃の検査			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/24 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 7 検査結果・入院			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2026/07/01 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 8 術前・術後			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/07/08 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 9 待合室での会話			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/08/26 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Units 10 & 11 清拭・リハビリ			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2026/09/02 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 12 歯科治療			

	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/09 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 13 回復・退院許可・退院後の生活指導			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/16 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 14 退院			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/30 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	期末試験			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/ 連番(LMS)		15
--------------------	--	----

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
医療英語（Medical English II）
科目コード
M24E-169
科目責任者(所属)
遠藤 美香
科目担当者
遠藤 美香
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
本コースは医学部・看護学部 of 両学部 to 開講される。対象は初級者。Medical English II ではMdeical English I同様、身近な健康問題をトピックとして、英語のネイティブスピーカーなら必ず知っているような語彙（一般用語）と医療の専門家ならではの専門用語の違いに焦点をあて、それらを実際に用いる文脈の中で語彙の修得を目指す but、より専門的な文脈、場面を用いて医療英語の運用力を高める。また、Web上の信頼できる情報源を利用して、自ら英語で医療分野の最新情報収集、必要に応じた検索を自在にできるスキルを身につけることを目指す。
到達目標
人体の正常な構造と機能を説明できる。 問題の優先度および重要度を判断出来る。 自分の考えを他者に伝えることができる。 医学的情報をわかりやすく伝えることができる。

患者にわかる言葉を選択出来る。
他者を尊重して対話ができる。
学修のための時間を適切に自己管理できる。
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。
真摯に学びを励行できる。
学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。
学んだことを他者に説明出来る。

学修（教育）方法

講義、演習

評価方法（１） 総括的評価の対象

1. 出席・参加（授業中の演習を重視します。毎回出席が基本。） 50%
2. 課題/レポート 30%
3. テスト 20%

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- 1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。
- 2) 一般的な英単語と医療英語を区別し、使い分けができる。
- 3) 医療に関連したトピックについて英語で発信されている情報の内容を理解できる。
- 4) 医療の場面でコミュニケーションに不可欠な基礎的英語力の定着及び応用力の向上が見られる。
- 5) 信頼できる情報源を用いて、英語で必要な情報が得られる
- 6) 自ら英語で得た情報を他者に伝えることができる。
- 7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。
- 8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。

評価方法（３） 評価基準

上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100 点満点)で 60点以上を合格とする。
S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満）
B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満）
D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

医学部・看護学部共に1～4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。（受講希望者多数の場合は抽選により決定、ただし両学部とも2年生を優先します。）
実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れますので、積極的に授業に参加できる学生を歓迎します。
基本的に授業は英語で行いますが、状況に応じて（例えば難しい内容など）日本語で講義します。
※受講確定後、教科書を必ず用意すること。

本科目は履修辞退不可です。

実務経験

教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医学・医療系学生のための総合医学英語テキスト Step 1』	日本医学英語教育学会（編）	メジカルビュー社 2022	978-4-7583-0448-1
参考書				
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	1			
2.	2026/10/14 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	English for Medical Purposes 1			

	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/21 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Fever（発熱）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/28 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Anemia（貧血）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/04 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Dehydration（脱水症）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Obesity (肥満)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Headache (頭痛)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/25 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Chest Pain (胸痛)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2026/12/02 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Cough (咳)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/12/09 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Abdominal Pain (腹痛)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/12/16 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Dysphagia (嚥下障害)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2027/01/13 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Hearing Loss (難聴)			

	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/01/20 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Fracture（骨折）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/27 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Pregnancy（妊娠）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/03 (水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/ 連番(LMS)		15
--------------------	--	----

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
教育学概論
科目コード
N12E-131
科目責任者(所属)
髙倉 美帆
科目担当者
髙倉 美帆
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
2年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
1. 人間の成長・発達、及び、文化や社会の継承・発展において、教育がどのような機能や意味を持つのかを、教育学的視座から理解する。 2. 歴史を通じて形成されてきた教育と学習についての基本的概念や思想を理解した上で、自らの学習経験や様々な教育に関わる事象について検討し、自らの教育観を形成する。 3. 子どもや家庭に関する思想・歴史・制度に関する理解を踏まえることで、それらに関する現代的課題への解決策を考案する。 4. 対人援助である教育と看護の異同について考える契機を得る。
到達目標
【知識・技能】 ・教育を構成する諸原理について、国内外の歴史的経緯を踏まえつつ、その正負の両面から客観的に考察することができる。 ・現実にある教育上の諸問題や家庭をめぐる問題について理解し、その対処法について事例を踏まえながら他者と共に検討するこ

とができる。	
【思考力・判断力・表現力】	
・講義で扱った内容、及び、自主学習や自らの経験を踏まえて、教育事象について考察を加えることができる。	
・他者の意見を承り、自分の意見と比較しながら、自分の意見を述べる（話す・書く）ことができる。	
【関心・意欲】	
・現代の教育をとりまく諸問題について関心を持ち、自ら調べ学修することができる。	
学修（教育）方法	
講義、演習（グループ・ワークを含む）	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
毎回のコメント・ペーパー（30%）※期末レポート（70%）	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
人間は成長・成熟する存在であることを理解している。	GE-01-01
人間としての尊厳および権利について理解している。	GE-01-03
人々のライフサイクルにおける身体的・心理的变化、生活行動や社会的な役割の変化および発達課題と心理的・社会的危機について、概要を説明することができる。	GE-02-02
ダイバーシティ（多様性）について理解している。	GE-03-03
他者の経験、置かれた状況や立場を想像して理解しようとする共感的態度をとることができる。	GE-05-03
ケアは相互作用であることを踏まえ、ケア提供者の人権を守る必要があること、および、その状況を理解している。	GE-05-01
大学での学修と生涯学習との異同、生涯学習の必要性について自身に引き寄せて言語化できる。	LL-01-01
環境や現状に対して批判的な視点、何事にも疑問をもつことができる。	LL-01-02
新しい視点を得るために新しい世界や考え方を求めて、積極的に学習の機会に参加し、研究的にかかわることができる。	LL-02-01
適切なICT媒体（eラーニング、モバイル技術等）等を活用し、さまざまな情報源から積極的に情報を入手することができる。	LL-02-02
仲間と協力して学習し、共有・研鑽できる。	LL-02-03
自身の得意な学び方と不得意な学び方を認識し、学修を継続・拡張できる	LL-02-04
自身の人生やキャリアのビジョンを定期的に確認し、生涯にわたって探求・研鑽し続ける姿勢を有している。	LL-03-01
自身の強み、自己教育力を高める方法について理解し、個々が実施可能な方法を検討し、学習に取り組むことができる。	LL-03-02
評価方法（３） 評価基準	
講義内のコメントペーパー、期末レポートを総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
1. 事前学修：講義のテーマについて情報収集し、整理しておくこと。 2. 事後学修：授業での問いかけや気づきをまとめ、コメントペーパーを提出すること。授業で学んだことを整理し、まとめること。	
受講上の伝達事項	

小学校・中学校・高校・大学で受けた教育と自分の学習経験を想起し、その意味を捉え直すとともに、現代社会において、教育が抱えている複雑な課題を自由に考える機会として下さい。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『授業時に資料・レジュメ等を配布するため、指定なし』			

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『適宜紹介する』			

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/27 (月)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション：これまで受けてきた教育体験を振り返る			
	担当者（所属）	嵩倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1

2.	2026/04/27 (月)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/11 (月)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	教育の概念（1）			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/11 (月)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	教育の概念（2）			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/25 (月)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	教育の概念（3）			

	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/25 (月)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	日本の学校教育（1）戦前の教育：学制の成立から大政翼賛下の教育、道徳教育を中心に			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/29 (月)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	日本の学校教育（2）戦後民主主義と教育の展開			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/29 (月)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	日本の学校教育（3）現代の教育問題			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/06/29 (月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	学校教育の問い直し (1)			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/06/29 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	学校教育の問い直し (2)			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/07/01 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	学校教育の問い直し まとめ			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/07/01 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	現代教育の課題（1）（グループワーク含む）			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/07/02 (木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	現代教育の課題（2）（グループワーク含む）			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/07/02 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	まとめ(1)			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14

1 5.	2026/07/02 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	まとめ(2)			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
芸術表現法
科目コード
N12E-148
科目責任者(所属)
大岡 直美
科目担当者
大岡 直美
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
総合芸術と言われるクラシックバレエの舞台作品を鑑賞し、バレエ・レッスンおよび体カトレーニングの実技を通して、身体の使い方や身体表現を実践し、自分自身の「からだ」や他者の「からだ」について文化的・動作的理解を深める。
到達目標
1. 表現するための身体として、必要なトレーニング方法や表現方法を理解し実践できる。 2. 表現する他者とのかかわりの中で、パフォーマンス作品が成立していく過程を理解できる。 (DP1-レベル I、IV)
学修（教育）方法

講義														
評価方法（１） 総括的評価の対象														
受講時の積極性・意欲などの取り組み方 → ８０％、 レポート等の課題提出物 → ２０％														
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載														
授業への積極的な参加、意欲的な取り組み方を中心に評価する。														
1. パフォーマンス、ダンス、舞台とは	・パフォーマンス芸術の歴史的変遷と最近の動向			GE-02-01										
2. 作品と表現方法	・クラシックバレエ作品、ネオクラシック作品													
3. 姿勢と体の構造	・基本姿勢、ストレッチ エクササイズ													
4. 身体の使い方	・バー＆センター エクササイズ、フロア エクササイズ													
5. トレーニングについて	・筋力、重心、バランス													
6. 表現する	・アンシェヌマン（まとまった一連の動き）													
7. 身体表現と芸術性について	・動きの表現													
評価方法（３） 評価基準														
授業への参加態度・取り組み方・課題提出などを総合的に評価し、１００点満点で６０点以上を合格とする。														
事前・事後学修														
事前学修：講義のテーマについて情報収集し、整理しておく。 事後学修：授業で学んだことを整理し、まとめる。														
受講上の伝達事項														
1.講義内容に実技を含むので、体調を整えて授業に出席してください。 2.実技には、動きやすい服装を準備してください。														
実務経験														
教科書														
参考書														
<table><tr><th>No</th><th>書籍名</th><th>著者名</th><th>上段：出版社 下段：出版年</th><th>ISBN</th></tr><tr><td>1.</td><td>『バレエとモダン・ダンス－その歴史』</td><td>ジャック・アンドソン（訳者）湯河京子</td><td>音楽之友社 1993</td><td></td></tr></table>					No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN	1.	『バレエとモダン・ダンス－その歴史』	ジャック・アンドソン（訳者）湯河京子	音楽之友社 1993	
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN										
1.	『バレエとモダン・ダンス－その歴史』	ジャック・アンドソン（訳者）湯河京子	音楽之友社 1993											
関連リンク														
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK														

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/10 (木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	パフォーマンス芸術に関する概要、舞台作品を観る①			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/09/10 (木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエにおける身体の使い方①（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/09/17 (木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る②			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/09/17 (木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエにおける身体の使い方②（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/10/08 (木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る③			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/10/08 (木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	筋力トレーニング（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6

7.	2026/11/05 (木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る④			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/05 (木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエのレッスン①（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/11/12 (木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る⑤			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/11/12 (木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエのレッスン②（実技）			

	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/11/19 (木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る⑥			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/11/19 (木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエのレッスン③（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/11/26 (木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る⑦			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/11/26 (木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	ストレッチとリラクゼーション（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/11/26 (木)	5 時限	講義	各施設	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
日本国憲法（保選）
科目コード
N12E-149
科目責任者(所属)
杉山 幸一
科目担当者
杉山 幸一
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
憲法は、「統治機構」と「人権」の二つの部分から成る。この二つは相互に密接に結びついている。すなわち、憲法は国民の人権を保障することに主眼があり、そのために権力分立を基本とする統治機構がつくられているのであり、権力分立に基づく統治機構は人権保障に奉仕する。権力の濫用が防止され、国民の権利・自由が保障されることで、「人間の尊厳」が確保される。これが憲法の構造であり目的である。ただし、憲法は国家という基礎の上に成立すること、そして憲法は国家の独立と平和が確保された状況で正常に機能することを忘れてはならない。この憲法の基本的な考えをまず理解し、その上で、成立当時とは大きく異なる政治・経済・社会・国際関係の中に置かれている日本国憲法の抱える問題点を考える。それがこの講義の目的である。
到達目標
1. 憲法とはどのような法であるかを説明できる。 2. 日本国憲法の構造を説明できる。 3. 日本国憲法の成立過程を説明できる。

4. 日本国憲法の基本原理とその相互関係を説明できる。
5. 日本国憲法における権力分立を説明できる。
6. 日本国憲法における人権の分類を説明できる。
7. 日本国憲法の改正手続を説明できる。

学修（教育）方法

講義

評価方法（１）
総括的評価の対象

参加の態度10%、レポート等の提出物40%、定期試験50%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

人間の生活行動の理解	GE-01-02
人間の尊厳および権利	GE-01-03
生活とライフサイクル	GE-02-02
パーソン・センタード・ケアの基本の理解	GE-06-01
生活者としての対象を取り巻く地域の理解	GE-03-01

評価方法（３）
評価基準

試験の成績、受講態度を総合し、100点満点にて点数化する。そのうえで、

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

【事前学修】

授業回ごとに教科書の該当ページを熟読し、憲法に関するニュースや問題について調べておくこと。

【事後学修】

各授業終了後、メモした資料やノートを整理し、内容を整理しておくこと。

受講上の伝達事項

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『日本国憲法』	東裕編	弘文堂 2022年	978-4-335-00249-6

参考書

関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/28 (月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	ガイダンス（法律とは何か）			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/09/28 (月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	憲法総論			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/09/28 (月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	日本憲法史			

	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/05 (月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	国民主権と象徴天皇			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/10/05 (月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	平和主義と戦争放棄			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/10/05 (月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	人権総論			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/10/19 (月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	幸福追求権と法の下の平等			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/10/19 (月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	思想及び良心の自由と信教の自由			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/10/19 (月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	表現の自由と学問の自由			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

1 0.	2026/10/26 (月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	経済的自由権			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/10/26 (月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	人身の自由と国務請求権			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/10/26 (月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	社会権			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/11/02 (月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	行政権			

	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/11/02 (月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	司法権			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/11/02 (月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	財政、地方自治、憲法改正			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/11/09 (月)	3 時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/ 連番(LMS)		16

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
人間関係論
科目コード
N12R-130
科目責任者(所属)
諏訪 茂樹
科目担当者
諏訪 茂樹
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
高度な対人関係能力が、看護職には要求される。個人-コミュニケーション-人間関係という図式に基づき、人間関係への理解を深めると同時に、演習（体験学習）を通して対人関係能力の向上をはかる。
到達目標
1. 感情に基づく人間関係の問題に対処することができる。 2. 自分から見た自分、自分から見た他者、他者から見た自分などについて、理解することができる。 3. 言語、準言語、非言語により、メッセージを上手く共有することができる。 4. メッセージの影響について、説明することができる。 5. 各場面にふさわしい言葉遣いや言葉かけを実践することができる。 6. 各場面で必要な人間関係を築くことができる。

学修（教育）方法	
対面による講義及び演習（ロールプレイなどの体験学習）	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
授業への参加度が50%、レポート試験が50%とする。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
コミュニケーションの基本（自己理解）	CM-01-01
コミュニケーションの基本（人間関係の成立・発展）	CM-01-02
対象（個人・集団）や状況に応じたコミュニケーションによる援助関係構築	CM-02-01
対人援助関係の省察	CM-02-02
対象の意思を尊重した意思決定支援	CM-03-01
対象に応じたカウンセリングと教育的支援	CM-03-02
健康に影響を与える個人的、社会的、経済的、環境的要因	CM-04-02
チームベースの専門職間連携の促進	CM-05-01
専門職間連携によるケアの促進	CM-05-02
多職種連携の目的と成果	IP-01-01
多様な職種により構成されるコミュニティへの所属意識	IP-01-02
多様な職種による患者・利用者中心の連携実践への意欲と自信	IP-01-03
自分の意見の明確な説明	IP-02-01
チームメンバーの意見の傾聴	IP-02-02
チームワークの理解と実践	IP-04-01
チームメンバー・チームリーダーとしての行動	IP-04-02
連携協働の課題の明確化	IP-04-03
自身の見方への気づきと葛藤への対処	IP-07-01
相互尊重の原則	IP-07-02
評価方法（３） 評価基準	
授業への参加度（毎回のリアクション）が50%、終了レポートの成績が50%とし、総合的に評価する。	
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
1. 事前学修：各回のテーマ（授業タイトル）に該当する教科書の部分を読んで授業に参加すること。 2. 事後学修：各回の終了後に授業内での問いかけや気づきをまとめ、リアクションフォームを利用して送信すること。	
受講上の伝達事項	
1. 演習を頻繁に取り入れることになるが、遅刻すると演習に参加できなくなる。 2. 教室にいただけで演習に参加しなければ欠席扱いとなる。 3. 教科書はワークブックとして使用し、授業中に書き込んでいくため、必ず持参すること。	
実務経験	
教科書	

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護のためのコミュニケーションと人間関係 第2版』	諏訪茂樹 編著	中央法規出版 2022	978-4-8058-5972-8
参考書				
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/05/13 (水)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	対人感情（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	対人認知 1：他者理解（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/14 (木)	3 時限	講義・ワークショッ プ	-	12:30-13:40
	タイトル	対人認知 2 : 自己理解 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/14 (木)	4 時限	講義・ワークショッ プ	-	13:55-15:05
	タイトル	対人認知 3 : 他己理解 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/14 (木)	5 時限	講義・ワークショッ プ	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーションの基礎 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5

6.	2026/05/15 (金)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	言語コミュニケーション（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/15 (金)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	非言語コミュニケーション（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/15 (金)	5 時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーション効果（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/18 (月)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション技法 1：うなづきと相づち（講義・演習）			

	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/05/18 (月)	4 時限	講義・ワークショッ プ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション技法 2：要約と共感（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/05/18 (月)	5 時限	講義・ワークショッ プ	-	15:15-16:25
	タイトル	ケーススタディ（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2026/05/19 (火)	3 時限	講義・ワークショッ プ	-	12:30-13:40
	タイトル	チームワークの基礎（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/05/19 (火)	4 時限	講義・ワークショッ プ	-	13:55-15:05
	タイトル	状況対応モデル 1 : 会議時の人間関係 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/05/19 (火)	5 時限	講義・ワークショッ プ	-	15:15-16:25
	タイトル	状況対応モデル 2 : 危機対処時の人間関係 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/05/19 (火)	6 時限	講義・ワークショッ プ	-	16:35-17:45
	タイトル	状況対応モデル 3 : 通常時の人間関係 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

1 6.	2026/05/27 (水)	3 時限	講義・ワークショッ プ	-	12:30-13:40
	タイトル	対人感情（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/05/27 (水)	4 時限	講義・ワークショッ プ	-	13:55-15:05
	タイトル	対人認知 1：他者理解（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/05/28 (木)	3 時限	講義・ワークショッ プ	-	12:30-13:40
	タイトル	対人認知 2：自己理解（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/05/28 (木)	4 時限	講義・ワークショッ プ	-	13:55-15:05
	タイトル	対人認知 3：他己理解（講義・演習）			

	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/05/28 (木)	5 時限	講義・ワークショッ プ	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーションの基礎（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/05/29 (金)	3 時限	講義・ワークショッ プ	-	12:30-13:40
	タイトル	言語コミュニケーション（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/05/29 (金)	4 時限	講義・ワークショッ プ	-	13:55-15:05
	タイトル	非言語コミュニケーション（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/05/29 (金)	5 時限	講義・ワークショッ プ	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーション効果（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/06/01 (月)	3 時限	講義・ワークショッ プ	-	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション技法 1：うなづきと相づち（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/06/01 (月)	4 時限	講義・ワークショッ プ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション技法 2：要約と共感（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25

2 6.	2026/06/01 (月)	5 時限	講義・ワークショッ プ	-	15:15-16:25
	タイトル	ケーススタディ（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/06/02 (火)	3 時限	講義・ワークショッ プ	-	12:30-13:40
	タイトル	チームワークの基礎（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/06/02 (火)	4 時限	講義・ワークショッ プ	-	13:55-15:05
	タイトル	状況対応モデル 1：会議時の人間関係（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/06/02 (火)	5 時限	講義・ワークショッ プ	-	15:15-16:25
	タイトル	状況対応モデル 2：危機対処時の人間関係（講義・演習）			

	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/06/02 (火)	6 時限	講義・ワークショッ プ	-	16:35-17:45
	タイトル	状況対応モデル3：通常時の人間関係（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
国際看護コミュニケーション I
科目コード
N22E-164
科目責任者(所属)
伊藤 由起子
科目担当者
伊藤 由起子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力の獲得（ディプロマポリシー2）を目指し、多様な文化・社会に対応する力（多様な価値観を尊重し、思考・活動できる能力）を育成する。
到達目標
1. 実体験を通して、自分の英語力を体感し、コミュニケーションツールとしての英語力の向上へのモチベーションを得る。 2. 英語によるプレゼンテーションスキルを学ぶ。 3. ハワイ州および米国の医療・健康管理や、歴史・文化・伝統・社会状況を学び、日本との違いを理解できる。 4. 英語で日本を紹介するプレゼンテーションをすることができる。 5 日米の歴史的つながりについて理解する。 6. 国際看護の基礎を学ぶ

学修（教育）方法	
講義：知識の定着・確認としてミニレポートを課す、 プレゼン演習：意見交換としてグループワークを行う。グループでの共同作業を通して1つのものを完成させる経験を掴む。 実習：病院見学、シミュレーションラボ演習後に、各自学びをレポートし、それを履修者全員で共有し、意見交換を行う。	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
日本での事前学習 40%、現地での授業・研修の状況 50%、報告書 10%	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解していく	CM-01-01
コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。	CM-01-02
人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。	CM-01-02
コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。	CM-01-02
コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。	CM-01-02
社会的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。	CM-02-01
対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。	CM-02-02
対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。	CM-03-01
ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。	CM-03-01
看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。	CM-03-01
対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。	CM-04-02
対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点を持ち、対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。	CM-04-02
評価方法（３） 評価基準	
事前準備、現地研修、提出課題の評価を総合し、100点満点にて点数化する。	
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
事前学習：課題提出の準備を怠らない。授業計画や配布資料に目を通して授業に臨む。 事後学習：グループワークで得た知識等を整理する。	
受講上の伝達事項	

1. 3月にハワイに研修に行ける学生のみが対象。
 2. 渡航前授業に、特別な理由がない限り全て出席すること。
 3. 訪問先においては、本学の代表として行っていることを自覚し、行動に気を付けること。
 4. 訪問大学での授業を理解できるようにするために、英語全般（医療英語を含む）に関してスキルアップすること。
- * 海外研修に関しては英語の審査がある。
- * 8月から翌年1月まで研修に必要な連絡をメール・ポータルサイトで頻繁に行うがそれに対応を怠ると、「日本での事前学習」の評価を少し失うことがあるので、注意すること
- * 旅行社による講義や壮行会など、授業予定日以外に出席すべき講義が2回あります。

実務経験

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/16 (木)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	オリエンテーション：科目の紹介			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1

2.	2027/01/12 (火)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	危機管理講義			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2027/02/24 (水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	スケジュールの確認、プレゼンの準備（タイトル決め）			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2027/02/24 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	ディベート：米国およびハワイの文化・歴史・健康管理			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2027/02/24 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	プレゼン演習 2（パワーポイント作成・発表）HPUについて学ぶ			

	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2027/02/26 (金)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	プレゼン演習 3			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2027/02/26 (金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	プレゼン演習 4			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2027/02/26 (金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	ハワイやHPUについて知るワークショップ			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2027/03/11 (木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	HPUの講義資料を読む			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2027/03/11 (木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	プレゼン仕上げ			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2027/03/11 (木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	プレゼン仕上げ			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11

1 2.	2027/03/14 (日)		講義	-	
	タイトル	出発(予定)			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/03/22 (月)		講義	-	
	タイトル	帰国(予定)			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/03/29 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	帰国報告会			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
英語Ⅱ-A
科目コード
N22R-152
科目責任者(所属)
伊藤 由起子
科目担当者
伊藤 由起子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
本コースは、国際人としての英語力を身に着けることと、看護という専門分野の英語を磨くことを目的としています。 まず、第一に自分の意見を自分の言葉で主張し、伝わる英語を身に着けます。スピーチやプレゼンテーションを作成し、発表することによって、情報を圧縮する能力、英語に特徴的な文章を構成する能力、コミュニケーションを取る時の態度・表現を習得します。次に、将来臨床の現場で外国人の患者さんに対応するときに使用される医療語彙・表現を身に着けます。大事な情報を正確に伝えることによって、より患者さんに寄り添うことができることでしょう。
到達目標
1. 看護英会話として、平易かつ必須の日常会話の場面や表現になれる。(DP2-レベルⅢ) 2. 基本的な医療用語(medical terms)の習得 (DP2-レベルⅡ) 3. 看護・医療場面のさまざまなエピソードを扱った英文を読むことで、英文読解の基本を確認しながら、専門用語を含む英文および事例に慣れる。(DP 2 -レベルⅣ)

4. 自分の文化的背景を英語で説明できる。（DP2-レベルⅠ）
 5. 異なる文化や背景を持つ他者を理解し、交流することができる。（DP2-レベルⅢ）

学修（教育）方法

4. アクティブラーニングとして以下を実施

本コースは第1モジュール：プレゼンテーション、第2モジュール：医療（看護）英語に分かれている。

意見の表現交換：プレゼンテーション（スピーチ）の実施と聴衆（履修者）からのフィードバック・および意見交換
 知識の定着：グループワークを通じ、他者との対話的・協働的な学びの活動を行う

授業後のオンラインストリーミング動画の再生、およびその復習テスト

ペアワーク（テキストにある演習の実践）および、その繰り返し（メンバーを変更して同じ内容を行う）

その他：日本語を話さないように工夫し、教員の英語を反復練習させる。

評価方法（１） 総括的評価の対象

第1モジュール リスニング・課題提出（10点）プレゼン・課題提出（35点）参加度（5点）

第2モジュール 事前授業課題 10% 授業内ノートテイキング 30%（授業への参加度） 授業内試験 医療（看護）用語試験 10%

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解していく CM-01-01

コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。 CM-01-02

人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。 CM-01-02

コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。 CM-01-02

コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。 CM-01-02

社会的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。 CM-02-01

対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。 CM-02-01

ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。 CM-02-01

プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。 CM-02-02

対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。 CM-03-01

ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。 CM-03-01

看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。 CM-03-01

対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。 CM-04-02

対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点を持ち、対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。 CM-04-02

評価方法（３） 評価基準

中間試験、期末試験、課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

1. 事前学習：テキストをきちんと理解し、わからない単語がない態勢で授業に臨むこと。
2. 事後学習：授業内で習ったことをきちんと書き留め、身に着けること。

受講上の伝達事項

第1モジュールのプレゼンテーションのテキストは1年次に使用したものを引き続き使用します。

1. 欠席・遅刻をしないで授業に積極的に参加すること。

2. ペアワークなどの演習課題にはきちんと取り組むこと。

3. 課題を怠らず、わからない点は教員に尋ねること。

第1モジュールでは、上に加えて本授業用のノートを作成すること（手書きできるガジェット、ルーズリーフ可）

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松柏社	松岡 昇 2017年	978-4-88198-728-5
2.	『Welcome to the Listening World Task-based Practice in Real-life Situations 楽しいリスニングツアー』	金星堂	根岸 雅史 2006年	978-4-7647-3836-2
3.	『医療従事者のためのやさしい英語コミュニケーション』	成美堂	田中 博晃 2025年	978-4-7919-7319-4

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2026/04/14 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2モジュールオリエンテーション（課題・成績評価・受講上の注意・テキストの紹介） Unit 1 Is this your first visit to this hospital?+KK177:K206			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/14 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 オリエンテーション/ Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる準備 / Listening 1			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/21 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 2 What's the matter with you?			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/21 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35

	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 準備 / Listening 2			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/28 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 3 I'm going to take a blood samle.			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/28 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表 / Listening 3			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/12 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 4 Let me explain our daily routine.			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/12 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表 / Listening 4			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/26 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 5 I'm going to ask you about your lifestyle habits.			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/05/26 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/06/09 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 6 Have you had any surgeries before?			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/06/09 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 準備 / Listening 5			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/16 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 7 Do you have any allergies? 医療用語試験 1 の説明			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13

1 4.	2026/06/16 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 準備 / Listening 6			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/06/23 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 8 How would you describe the pain? 医療用語試験 1			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/06/23 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表 / Listening 7			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/07/07 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 9 How much can you move your legs?			

	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/07/07 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表 / Listening 8			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/08/25 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 10 Let's start practicing getting into the wheelchair!			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/08/25 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/09/08 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 11 Let's make the walks longer!			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/09/08 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 準備 / Listening 9			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/09/15 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 12 You're from Australia, aren't you?			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23

2 4.	2026/09/15 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 準備 / Listening 10			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/09/29 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 13 Are you Ms. Brown?			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/09/29 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 / Listening 11			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/10/06 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 14 Rehabilitation can be challenging. 医療用語試験 2 の説明			

	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/10/06 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 / Listening 12			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/10/13 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 15 By walking together, we can ease your concerns.			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/10/13 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 医要用語試験 2			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

3 1.	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
	2026/10/20 (火)	2 時限	試験	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Final Listening Test			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
英語Ⅱ-B
科目コード
N22R-152B
科目責任者(所属)
伊藤 由起子
科目担当者
伊藤 由起子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
本コースは、国際人としての英語力を身に着けることと、看護という専門分野の英語を磨くことを目的としています。 まず、第一に自分の意見を自分の言葉で主張し、伝わる英語を身に着けます。スピーチやプレゼンテーションを作成し、発表することによって、情報を圧縮する能力、英語に特徴的な文章を構成する能力、コミュニケーションを取る時の態度・表現を習得します。次に、将来臨床の現場で外国人の患者さんに対応するときに使用される医療語彙・表現を身に着けます。大事な情報を正確に伝えることによって、より患者さんに寄り添うことができることでしょう。
到達目標
1. 看護英会話として、平易かつ必須の日常会話の場面や表現になれる。(DP2-レベルⅢ) 2. 基本的な医療用語(medical terms)の習得 (DP2-レベルⅡ) 3. 看護・医療場面のさまざまなエピソードを扱った英文を読むことで、英文読解の基本を確認しながら、専門用語を含む英文および事例に慣れる。(DP 2 -レベルⅣ)

4. 自分の文化的背景を英語で説明できる。（DP2-レベルⅠ）
5. 異なる文化や背景を持つ他者を理解し、交流することができる。（DP2-レベルⅢ）
学修（教育）方法
4. アクティブラーニングとして以下を実施 本コースは第1モジュール：プレゼンテーション、第2モジュール：医療（看護）英語に分かれている。 意見の表現交換：プレゼンテーション（スピーチ）の実施と聴衆（履修者）からのフィードバック・および意見交換 知識の定着：グループワークを通じ、他者との対話的・協働的な学びの活動を行う 授業後のオンラインストリーミング動画の再生、およびその復習テスト ペアワーク（テキストにある演習の実践）および、その繰り返し（メンバーを変更して同じ内容を行う） その他：日本語を話さないように工夫し、教員の英語を反復練習させる。
評価方法（1） 総括的評価の対象
第1モジュール リスニング・課題提出（10点） プレゼン・課題提出（35点） 参加度（5点） 第2モジュール 事前授業課題 10% 授業内ノートテイキング 30%（授業への参加度） 授業内試験 医療（看護）用語試験 10%
評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載
自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解していく CM-01-01 コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。 CM-01-02 人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。 CM-01-02 コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。 CM-01-02 コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。 CM-01-02 社会的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。 CM-02-01 対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。 CM-02-01 ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。 CM-02-01 プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。 CM-02-02 対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。 CM-03-01 ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。 CM-03-01 看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。 CM-03-01 対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。 CM-04-02 対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点を持ち、対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。 CM-04-02
評価方法（3） 評価基準
中間試験、期末試験、課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

1. 事前学習：テキストをきちんと理解し、わからない単語がない態勢で授業に臨むこと。
2. 事後学習：授業内で習ったことをきちんと書き留め、身に着けること。

受講上の伝達事項

第1モジュールのプレゼンテーションのテキストは1年次に使用したものを引き続き使用します。

1. 欠席・遅刻をしないで授業に積極的に参加すること。

2. ペアワークなどの演習課題にはきちんと取り組むこと。

3. 課題を怠らず、わからない点は教員に尋ねること。

第1モジュールでは、上に加えて本授業用のノートを作成すること（手書きできるガジェット、ルーズリーフ可）

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松柏社	松岡 昇 2017年	978-4-88198-728-5
2.	『Welcome to the Listening World Task-based Practice in Real-life Situations 楽しいリスニングツアー』	金星堂	根岸雅史 2006年	978-4-7647-3836-2
3.	『医療従事者のためのやさしい英語コミュニケーション』	成美堂	田中 博晃 2025年	978-4-7919-7319-4

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2026/04/14 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 オリエンテーション/ Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる準備 / Listening 1			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/14 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2モジュールオリエンテーション（課題・成績評価・受講上の注意・テキストの紹介） Unit 1 Is this your first visit to this hospital?+KK177:K206			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/21 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 準備 / Listening 2			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/21 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35

	タイトル	第2 Unit 2 What's the matter with you?			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/28 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表 / Listening 3			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/28 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 3 I'm going to take a blood samle.			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/12 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表 / Listening 4			
	担当者（所属）	宮原 葉			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/12 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 4 Let me explain our daily routine.			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/26 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/05/26 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 5 I'm going to ask you about your lifestyle habits.			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/06/09 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 準備 / Listening 5			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/06/09 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 6 Have you had any surgeries before?			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/16 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 準備 / Listening 6			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13

1 4.	2026/06/16 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 7 Do you have any allergies? 医療用語試験 1 の説明			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/06/23 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表 / Listening 7			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/06/23 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 8 How would you describe the pain? 医療用語試験 1			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/07/07 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表 / Listening 8			

	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/07/07 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 9 How much can you move your legs?			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/08/25 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/08/25 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 10 Let's start practicing getting into the wheelchair!			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/09/08 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 準備 / Listening 9			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/09/08 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 11 Let's make the walks longer!			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/09/15 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 準備 / Listening 10			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23

2 4.	2026/09/15 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 12 You're from Australia, aren't you?			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/09/29 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 / Listening 11			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/09/29 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 13 Are you Ms. Brown?			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/10/06 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 / Listening 12			

	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/10/06 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 14 Rehabilitation can be challenging. 医療用語試験 2 の説明			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/10/13 (火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 医要用語試験 2			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/10/13 (火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 15 By walking together, we can ease your concerns.			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

3 1.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
	2026/10/20 (火)	2 時限	試験	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Final Listening Test			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
国際看護論 I
科目コード
N22R-154
科目責任者(所属)
駒形 朋子
科目担当者
駒形 朋子 石橋 タミ
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
狭義の国際看護；海外での／外国の方への看護にとらわれることなく、多様化が進む現代社会の看護職／Global citizenとして幅広く柔軟な視野を持ち、日本とは異なる文化的背景を理解し、どんな人もその人らしい健康を実現できるよう支援する基礎力を養うことを目的とする。
到達目標
1. 世界の人々の健康の現状とそれを支える看護の働きを理解する。 2. 世界の人々の健康を支える保健システムや国際協力の枠組みと実践を理解する。 3. 国内外を問わず、目の前の対象者の多様な背景やニーズに適した看護サービスを考えられる。
学修（教育）方法

講義	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
授業への参加度、毎回の課題によって評価する。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。	GE-03-01
対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。	GE-06-01
国際的に取り組む必要のある医療・健康課題について、歴史・社会的背景を踏まえて、概要を理解している。	SO-01-01
保健関連の国連開発目標や国際機関・国際協力にかかわる組織・団体について概要を理解している。	SO-08-01
国際社会において諸外国と比較した日本の保健・医療・福祉の現状と課題について理解している。	SO-08-01
諸外国の看護・保健ニーズについて理解し、諸外国への支援のあり方や国際協力について理解している。	SO-08-01
日本の保健・医療・福祉の特徴を理解し、国際社会における看護の役割について理解している。	SO-08-02
在日外国人の言語や在留資格等の社会的状況が医療行為に及ぼす影響を理解している。	SO-08-02
地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解している。	SO-01-01
人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。	SO-01-01
個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。	SO-01-01
さまざまなライフサイクル、健康レベルにある人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について理解している。	SO-01-01
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。	SO-01-02
健康を支援するために環境に働きかけていく必要性、生活環境の安全性を査定し、危険を回避する必要性を理解している。	SO-01-02
地球環境、社会環境と人間の健康の相互関係、すなわちプラネタリーヘルスの観点について理解している。	SO-01-02
健康に影響するリスク要因について理解している。	SO-01-02
さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。	SO-01-02
健康の社会的決定要因の定義や概念、対象の社会的背景（経済、制度等）が病いや生活の質のアウトカムやリスクに及ぼす影響を理解している。	SO-01-02
ヘルスプロモーションの理念に基づき、健康の社会的決定要因をコントロールし、改善する必要性を理解している。	SO-01-02
個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。	SO-01-02
グローバリゼーション・国際化等の動向、国内外の社会の変化と看護の独自性・専門性について理解している。	PS-02-02
医療の歴史的変遷を踏まえた現代の医療的問題の相対化について理解している。	PS-02-02
環境（社会・文化的環境、物理・化学・生物的環境、政治・経済的環境）と看護活動を理解している。	PS-02-02
評価方法（３） 評価基準	
100点満点で、講義1回あたり12.5点（出席5点＋授業態度2.5点＋課題5点）とし、合計点を算出する。	

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前：次回講義内容について、興味ある部分についての情報収集を行う。

事後：課題として、毎回の講義後350字以上で「講義を受けて自分が考えたこと」を記述し、期限時刻までに提出する。

受講上の伝達事項

- ・試験の代わり、毎回の講義後の350字以上の小レポートで評価する。
- ・提出時間（時間を過ぎた場合は提出なしとみなす）、規定文字数(350文字未満の場合は減点する)、内容（教員の発言や資料に示されたことではなく、そこから自分で考えたこと、調べたこと等を自分の言葉で書く）を厳守すること。全文を生成AIで作成したと認められる場合は、提出なしとみなす。
- ・授業開始時間に席について授業を受ける準備ができていない者（遅刻者含む）、授業中にこの授業と関係のない行動をとる者（整容、許可のないスマホ操作等）や、国際看護を学ぶ意思が見られない者（机に伏せるなど意図的に寝ている、この授業以外の勉強をしている等）は、減点または退室を命じる場合がある。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/08 (水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	世界の人々の健康を考える			

	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/10 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	国際保健医療協力①：NPOによる活動			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/15 (水)	2 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	国際保健医療協力②国際医療協力局看護職の活動			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/15 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	異文化を体験する：ひょうたん島問題演習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/15 (水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	国際保健医療協力③民間財団の活動			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/21 (火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	米国のヘルスシステム、看護教育と実践			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/21 (火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	Global Citizenへの第一歩：どこからどうやって始めるか			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7

8.	2026/06/16 (火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	在日外国人への看護			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
病態学Ⅱ
科目コード
N32R-174
科目責任者(所属)
秋澤 叔香
科目担当者
秋澤 叔香
単位
3
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
病態学概論での学修を基盤とし、各臓器・組織について、各種の病変がどのように現れるのか、その病態生理、症状、診断法、治療法、看護について理解する。（解剖、腎泌尿器、消化器、一般外科、聴覚・耳鼻咽喉系、眼・視覚系、運動器系、救急・全身管理、乳腺、皮膚粘膜系）
到達目標
1. 人体の成り立ちを総合的に理解できる。DP3-レベルⅠ 2. 人間の健康障害が生活へ及ぼす影響を理解することができる DP3-レベルⅢ 3. 健康維持・増進・疾病予防と回復に向けて働きかける方法を考えることができる。 DP3-レベルⅣ
学修（教育）方法

講義	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
参加の態度10%,定期試験90%	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
対象の日常生活行動、全身の外観（体型、栄養、姿勢、歩行、顔貌、皮膚、発声）から、対象者の状態と状況の情報を収集できる。	CS-01-02-02
感染予防として感染の成立、感染予防の３原則、医療関連感染、感染経路の遮断、標準予防策・感染経路別予防策、ゾーニング、感染性廃棄物、医療器材の洗浄・消毒・滅菌、無菌操作について理解し、実践できる。	CS-04-02-02
細胞や組織の構造や生理学的機能、形態的变化について基本的事項を理解している。	PS-03-01-01
心停止にかかわる主な疾患・病態について病因、症状・徴候、検査、治療法、心停止の原因分類としての①心血管原性(急性心筋梗塞、急性大動脈解離、大動脈瘤破裂、肺塞栓症)、②呼吸原性(気道閉塞、緊張性気胸、肺実質病変による低酸素血症)、③神経原性(重症頭部・脊髄外傷、急性くも膜下出血)、④中毒・環境要因(中毒、熱中症、低体温症)、⑤電解質・酸塩基平衡異常(低・高カリウム血症、アシドーシス、低血糖)と病態および診断の要点について理解している。	PS-03-01-02
死の概念と定義（脳死、心臓死と遷延性意識障害の違いを含む）や生物学的な個体の死について理解している。	PS-03-01-03
細胞や組織の構造や生理学的機能について基本的事項を理解している。	PS-04-01-01
体液・体温恒常性の維持、常在菌・腸内細菌と宿主との相互作用について基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。	PS-04-01-02
空腹時、飢餓時、食後、過食時、運動時における代謝について理解し、看護活動を説明できる。	PS-04-01-03
物質流通の媒体、流通経路、流通の原動力の基本的事項を理解している。	PS-04-02-01
神経性調節、液性調節について基本的事項を理解している。	PS-04-02-02
ライフサイクル各期における身体・生理的特徴、精神・運動・社会的発達と看護活動を理解している。	PS-05-01-01
小児期の身体の成長と生理機能の発達、正常な精神運動発達等心身の成長・発達と看護活動を理解している。	PS-05-01-02
小児期の栄養面での特性や食育と看護活動を理解している。	PS-05-01-03
小児期の免疫発達と感染症の関係と看護活動を理解している。	PS-05-01-04
小児期から成人期への医療の移行について、現状と課題を理解し、看護活動を説明できる。	PS-05-01-05
思春期発現の機序と性徴、青年期（AYA世代を含む）のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題について理解している。	PS-05-01-06
成人期と関連する課題（メンタルヘルス、仕事、運動習慣、不妊等にかかわる課題）について理解している。	PS-05-01-07
高齢者の認知機能低下について理解している。	PS-05-01-08
高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケアについて理解している。	PS-05-01-09
目覚めるしくみ（睡眠と覚醒のリズム、メカニズム）、眠るしくみとからだのリズム（サーカディアンリズム、活動周期、睡眠にかかわるホルモン）、眠り（ノンレム睡眠・レム睡眠、睡眠パターン）、思考するしくみ（情報処理機能、認知プロセス）について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-01-01
動くしくみと姿勢（体位と構え、立位の保持）、神経から筋への指令と筋の収縮、意図的ではない運動（反射）、意図的な運動（随意運動）、骨格・骨格筋・関節・筋の収縮・関節可動域、歩く・つまむ・表情について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-01-02
息を吸う・吐くしくみである呼吸器（気道と肺、胸膜、縦隔）、呼吸運動、呼吸調節、肺気量、ガス交換のしくみである外呼吸・内呼吸、酸塩基平衡について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-02-01

食べるしくみである食行動、摂食行動・飲水行動、口腔・咽頭・食道の構造と機能、腹膜・内臓の位置関係、消化と吸収（腹部消化管の構造と機能：胃・小腸・栄養素の消化と吸収・大腸、膵臓・肝臓・胆嚢の構造と機能）について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-03-01
排尿のしくみである尿の生成（腎臓の構造と機能・尿生成のメカニズム：濾過・再吸収・分泌）、体液量の調節（レニン-アンギオテンシン-アルドステロン系・抗利尿ホルモン・酸塩基平衡（腎性代償））、排尿（排尿路の構造・尿の貯蔵）、排尿の機序について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-04-01
排便のしくみである大腸と肛門の構造、便の生成、排便の機序について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-05-01
清潔や整容に関係する皮膚の構造（表皮・真皮・皮下組織）、皮膚の血管と神経、皮膚の機能と入浴による作用について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-06-01
見るしくみである眼の構造、視覚、視野、明暗覚・色覚、眼に関する反射について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-07-01
話すしくみである脳の言語野、発声にかかわる器官の構造、話すための過程・経路について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-07-02
性を営むしくみである遺伝による男と女（染色体（遺伝子）の性・性の分化異常）、ホルモンによる男と女（性腺の性と分化・性管の性と分化・外生殖器の分化・脳の性分化）、男性生殖器ならびに女性生殖器の構造と機能について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-08-01
性を営むしくみである受精と胎児の発生（生殖細胞と受精・発生と生殖・胎児と胎盤）について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-08-02
加齢変化等にもともなう健康障害（嚥下障害、脱水、失禁、便秘、睡眠障害等）への支援やフレイル予防について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-09-01
医療専門職として人体各器官および全身の構造と機能を理解し、主な疾患・病態についての病因、主な症状・徴候についての原因と病態生理、検査、治療法、主要な疾病マネジメントと症状マネジメントについて理解している。	PS-07-01-01
医療専門職として障害の構造（機能障害、能力障害）、障害の程度、評価方法について理解している。	PS-07-01-02
医療専門職として主要な症状・徴候（症候）に対する医療面接、フィジカルイグザミネーション、鑑別診断と診断の要点、予測される病態を想起し、その変化を理解している。	PS-07-01-03
医療専門職として多疾患が併存した状態および複数臓器にまたがる疾患についての特徴を理解している。	PS-07-01-04
血液・造血器・リンパ系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-01-01
血液・造血器・リンパ系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-02-01
血液・造血器・リンパ系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-03-01
神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-04-01
神経系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-05-01
神経系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-06-01
皮膚系の構造と機能について基本的事項、創傷の分類と治癒過程、創傷の管理、褥瘡の管理を理解している。	PS-08-07-01
皮膚系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-08-01
皮膚系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-09-01
運動器（筋骨格）系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-10-01
運動器（筋骨格）系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-11-01
運動器（筋骨格）系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-12-01

循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-13-01
循環器系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-14-01
循環器系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-15-01
呼吸器系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-16-01
呼吸器系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-17-01
呼吸器系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-18-01
消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-19-01
消化器系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-20-01
消化器系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-21-01
腎・尿路系(体液・電解質バランスを含む)の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-22-01
腎・尿路系(体液・電解質バランスを含む)の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-23-01
腎・尿路系(体液・電解質バランスを含む)の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-24-01
生殖器系・乳房の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-25-01
生殖器系・乳房の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-26-01
生殖器系・乳房の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-27-01
内分泌・栄養・代謝系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-34-01
内分泌・栄養・代謝系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-35-01
内分泌・栄養・代謝系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-36-01
眼・視覚系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-37-01
眼・視覚系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-38-01
眼・視覚系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-39-01
耳鼻・咽喉・口腔系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-40-01
耳鼻・咽喉・口腔系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-41-01
耳鼻・咽喉・口腔系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-42-01
脳と心の働きについて基本的事項を理解している。	PS-09-01-01
対象の免疫・アレルギー反応にかかわる組織と細胞について基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-03-01
膠原病、血管炎、リウマチ性疾患、アレルギー性疾患、自己免疫疾患等全身におよぶ生理的変化を理解し、主な疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を理解している。	PS-11-03-02
市中感染症や医療関連感染の原因微生物、代表的な免疫不全患者の罹患しやすい微生物、薬剤耐性の現状、代表的な薬剤耐性菌(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌等)と抗菌薬適正使用等の予防策について理解している。	PS-11-04-01
宿主、感染臓器・部位、原因微生物の関係、代表的な市中感染症や医療関連感染や新興感染症等のリスク因子、感染経路・侵入門戸、病態生理について理解している。	PS-11-04-02
感染臓器と原因微生物、主な原因微生物の診断方法、抗菌薬投与の原則、抗菌薬の初期治療(経験的治療)と最適治療(標的治療)について理解している。	PS-11-04-03

ウイルス粒子の構造と性状によるウイルスの分類、ウイルス感染の種特異性、組織特異性と吸着、侵入、複製、成熟と放出の各過程、ウイルス感染細胞におこる変化について理解している。	PS-11-04-04
対象におこる炎症の分類、組織形態学的変化と経時的変化の基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-05-01
炎症組織の治癒過程、炎症とメタボリックシンドローム、動脈硬化、腫瘍、老化へのかかわりについて理解している。	PS-11-05-02
腫瘍性疾患発症の遺伝的素因・基礎疾患・感染症・環境生活習慣等のリスク因子、腫瘍の予防・検診について理解している。	PS-11-07-01
腫瘍の生理的变化を理解し、主な疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療、腫瘍のTNM分類、ステージを理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-07-02
腫瘍性疾患を持つ人々が直面する社会的・精神的な課題を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-07-03
原発不明がん、転移性腫瘍、重複がん、AYA世代の腫瘍、希少がんの種類、症候、診断、治療について概要を説明できる。	PS-11-07-04
対象の止血と血液凝固・線溶系について基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-08-01
ショックの原因分類としての①血液分布異常性ショック(アナフィラキシー、敗血症性、神経原性)、②循環血液量減少性ショック(出血性、体液喪失)、③心原性ショック(心筋収縮力低下、弁疾患、不整脈)、④閉塞性ショック(心タンポナーデ、肺塞栓症、緊張性気胸)とそれぞれの病態および診断の要点について理解している。	PS-11-08-02
手術、外傷、熱傷(気道熱傷の有無、熱傷面積および深達度等の重症度評価)等の外科的侵襲で生じる生体反応と治療方針を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-09-01
臓器不全(多臓器不全、サイトカインストーム、播種性血管内凝固症候群)について理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-09-02
食中毒、ガス中毒(一酸化炭素中毒、硫化水素、青酸ガス)、農薬(有機リン・有機塩素)、アルコール、薬物(睡眠薬・向精神薬・解熱鎮痛薬・麻薬・覚醒剤)による中毒の病因(発生機序)、症候、診断と治療について理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-09-03

評価方法（３） 評価基準

定期試験、出席を総合し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修：講義までに各自で講義資料を学修して参加する。
事後学修：講義後、各自で復習テストを行う。教科書、参考図書も学修時に使用する。

受講上の伝達事項

『病態学Ⅰ』の履修を前提とする。
受講上の留意事項：事前にWebclassへ講義資料を掲載する。

実務経験

☐ 大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
----	-----	-----	------------------	------

1.	『『看護のための臨床病態学（改訂5版）』』	西南女学院大学 学長 浅野嘉延 編 熱海よしやまクリニック 吉山直樹 編	南山堂 2023 年	978-4-525-50515-8
----	-----------------------	--	---------------	-------------------

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ナーシング・グラフィカEX疾患と看護 第2版』	長谷川翔	メディカ出版 2026年	
2.	『臨床病態学 1 巻（第 2 版）』	北村 聖	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	
3.	『臨床病態学2巻（第 2 版）』	北村 聖	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	
4.	『『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論（第9版）』』	北島政樹他	医学書院 2017年	
5.	『『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論（第11版）』』	青木照明他	医学書院 2017年	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/08 (水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	消化器外科1)			
	担当者（所属）	小川 真平			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1

2.	2026/04/08 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	消化器外科2)			
	担当者 (所属)	小川 真平			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/09 (木)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	消化器内科4)			
	担当者 (所属)	菊山 正隆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/13 (月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	整形外科1)			
	担当者 (所属)	富永 絢子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/13 (月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	脳神経内科 1)			

	担当者（所属）	飯嶋 睦			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/14 (火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	腎疾患 1)			
	担当者（所属）	大坪 茂			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/14 (火)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	腎疾患 2)			
	担当者（所属）	大坪 茂			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/04/20 (月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	整形外科 2)			
	担当者（所属）	富永 絢子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/04/20 (月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	消化器内科 1)			
	担当者 (所属)	中村 真一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/04/23 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	脳神経内科 2)			
	担当者 (所属)	飯嶋 睦			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/04/23 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	消化器内科 肝疾患			
	担当者 (所属)	小木曽 智美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11

1 2.	2026/04/24 (金)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	眼科 1)			
	担当者 (所属)	篠崎 和美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/05/07 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	腎疾患 3)			
	担当者 (所属)	片岡 浩史			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/05/07 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	脳神経内科 3)			
	担当者 (所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/05/21 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	皮膚科疾患			

	担当者（所属）	竹中 祐子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/05/22 (金)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	眼科 2)			
	担当者（所属）	篠崎 和美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/06/04 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	脳神経外科 1)			
	担当者（所属）	落合 卓			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/06/04 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	脳神経外科 2)			
	担当者（所属）	落合 卓			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/06/08 (月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	婦人科疾患と女性医療			
	担当者（所属）	吉形 玲美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/06/11 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	耳鼻咽喉科 1)			
	担当者（所属）	中上 桂吾			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/06/11 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	耳鼻咽喉科 2)			
	担当者（所属）	中上 桂吾			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21

2 2.	2026/06/11 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	泌尿器科 1)			
	担当者 (所属)	中山 貴之			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/06/11 (木)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	泌尿器科 2)			
	担当者 (所属)	中山 貴之			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/06/15 (月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	消化器内科 3)			
	担当者 (所属)	米澤 麻利亜			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/07/06 (月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			

	担当者（所属）	秋澤 叔香	
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
	講義資料番号/ 連番(LMS)		25

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
薬理学
科目コード
N32R-176
科目責任者(所属)
松浦 勝久
科目担当者
松浦 勝久
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
最適な薬物療法を行うための基礎的知識の修得を目的とする。薬物と生体の反応、特に薬物の作用と副作用、そして各種の薬物の特徴等について薬物を正しく用いる基礎知識を修得する。また新薬の開発に必要な臨床試験における科学的・倫理的側面、医薬品に関する法的規制、病院内での具体的な医薬品の管理方法、さらに薬害問題についても学び、最適な薬物療法における看護師の役割について修得する。
到達目標
1) 主要な薬物の生体における作用点、作用機序を理解する。 2) 薬物の体内動態（吸収、分布、代謝、排泄）を理解する。 3) 薬物の重大な副作用を理解する。 4) 病態や症状の緩和、治癒の為に適応すべき薬物を理解する。 5) 医薬品開発の臨床試験における研究倫理について理解する。

- 6) 医薬品の法的区分を理解して、薬品の管理・取り扱い方法について説明できる。
7) 薬害被害者とその家族の心理や健康被害について理解し、概説できる。

学修（教育）方法

講義

評価方法（１） 総括的評価の対象

試験（100％）で評価する。

評価方法（２） 評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

安全管理の基本的理解と対象の安全のための行動をとることができる。	QS-04-02
	QS-04-04
専門的知識に基づいたコミュニケーション技術、感染予防技術、日常生活を支援する技術、生命活動を支える技術、治療・処置・検査に伴う援助技術等の看護技術を実践できる。	CS-04-09
	CS-04-10
人体各器官の構造・機能と健康障害に対するニーズを分析し、それを活用した看護を実践できる。	PS-08-03
	PS-08-06
	PS-08-15
	PS-08-18
	PS-08-21
	PS-08-24
	PS-08-27
	PS-08-30
	PS-08-36
	PS-09-03
健康障害の程度と段階に応じた看護を実践できる。	PS-10-03
看護の基本となる身体を守るしくみと異常に対する看護を理解し、実践できる。	PS-11-03
	PS-11-04
	PS-11-05
	PS-11-07

評価方法（３） 評価基準

定期試験を、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

- （１）事前学習及び事後学習は、講義内容について教科書を参考に行うこと。
（２）講義内容について予習し、授業中は内容の理解に努めること。分からないことがあった場合には積極的に質問し、授業の後には復習して理解を深めること。
（３）講義復習問題も活用し、授業内容の復習を行うこと。

受講上の伝達事項

- （１）受講までに人体の構造と機能について学修・履修しておくことが望ましい。

実務経験

○ 大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門基礎分野 薬理学』	泉剛 他	医学書院 2026	978-4-260-06200-8
2.	『系統看護学講座 別巻 臨床薬理学』	井上智子、窪田哲朗	医学書院 2024	978-4-260-05298-6

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『標準薬理学 第8版』	飯野正光, 鈴木秀典編集	医学書院 2021	9784260041638
2.	『ハーバード大学講義テキスト：臨床薬理学』	David E. Golan [ほか] 著；渡邊裕司 監訳	丸善出版 2015	9784621089163
3.	『NEW薬理学 改訂第7版』	田中千賀子、加藤隆一	南江堂 2017	9784524261758
4.	『シンプル薬理学』	野村隆英[ほか]編著	南江堂 2020	9784524246588
5.	『エース薬理学』	金井好克	南山堂 2020	9784524246588
6.	『日本薬局方解説書 第十八改正』	日本薬局方解説書編集委員会 編	中外医学社 2021	
7.	『臨床薬理学』	日本臨床薬理学会編	医学書院 2017	9784260028738
8.	『薬がみえる vol.1』	医療情報科学研究所	メディックメディア 2021	9784896328318
9.	『薬がみえる vol.2』	医療情報科学研究所	メディックメディア 2023	9784896329193
10.	『薬がみえる vol.3』	医療情報科学研究所	メディックメディア 2023	9784896329209
11.	『薬がみえる vol.4』	医療情報科学研究所	メディックメディア 2024	9784896328004
12.	『臨床薬物動態学』	加藤隆一	南江堂 2017	9784524257584

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/03 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	総論1 薬とは、薬理作用			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/09/03 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	中枢神経作用薬			
	担当者（所属）	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/09/09 (水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	総論2 薬物の体内動態、相互作用			
	担当者（所属）	松浦 勝久			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/09/09 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	末梢神経作用薬			
	担当者（所属）	藤田 恭平			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/16 (水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	循環器系作用薬			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/16 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	血液系作用薬、利尿薬			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/24 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	消化器作用薬			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/24 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	免疫と薬（オータコイド）			
	担当者（所属）	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/30 (水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	ホルモンと薬、子宮収縮薬			
	担当者（所属）	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

1 0.	2026/09/30 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	呼吸器作用薬、抗炎症薬			
	担当者（所属）	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/10/07 (水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	感染症と薬			
	担当者（所属）	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/10/07 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	悪性腫瘍と薬、消毒薬			
	担当者（所属）	梶 健二郎			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/10/14 (水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	医薬品の規制区分と取り扱い（医薬品と法）			

	担当者（所属）	塩川 満			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/10/14 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	薬害問題と防止対策・講演会（薬害被害者の体験）			
	担当者（所属）	塩川 満			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/10/21 (水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	薬品の開発と臨床試験 - CRC -			
	担当者（所属）	縣 宗彦			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/11/04 (水)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	期末試験			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/ 連番(LMS)		16
--------------------	--	----

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
社会福祉学
科目コード
N32R-177
科目責任者(所属)
多賀 努
科目担当者
多賀 努
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
社会福祉を学ぶことを通じて、医療ファーストではない、生活ファーストの視点があることを理解し、生活者本位の医療サービスに、看護職が主体的に取り組むきっかけにします。
到達目標
○社会保障の政策形成の特質を理解することによって、制度・政策の視点に立つのではなく、患者本位の視点に立った支援・サービスを提供する思考様式を身につける。 ○医療の視点（医学・健康モデル）とは異なる社会福祉の視点（生活モデル）を理解する。_Ⅰ-①-レベルⅡ ○医療職として、福祉の考え方を理解した上で福祉職と連携することができる。_Ⅲ-①-レベルⅢ
学修（教育）方法

アクティブラーニング

- ・知識の定着・確認：事前学習による理解を小テストで確認し、授業で解説を行う反転学習。
- ・意見の表現・交換：事例を解説し、質疑の機会を設ける
- ・応用指向：福祉の相談援助事例を看護職の立場に変換して解説。
- ・知識の活用・創造：福祉の相談援助事例を読み、講義だけでは理解が難しい福祉の視点（生活モデル）を事例から理解する。

評価方法（１）
総括的評価の対象

小テスト100%

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

小テストの解答例を確認して資質・能力の定着を図る

IP-01-01
IP-01-02
IP-02-01
IP-03-01
IP-03-02
IP-05-01
SO-02-02
SO-03-03
SO-03-04
SO-04-02
SO-05-01
SO-05-02

評価方法（３）
評価基準

小テスト100点満点にて評価します。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）
上記のいずれかとして判定し、C以上を合格とします。

事前・事後学修

（１）事前学習の内容・時間

- ・各回授業後に次回授業に関する課題を提示します。
- ・次回授業時に課題の理解を確認する小テスト（事前学習）を行います。

（２）事後学習の内容・時間

- ・各回の講義内容の復習を、次回授業までに行います。
- ・各回の講義内容の理解を確認する小テスト（事後学習）を、次回授業時に行います。

受講上の伝達事項

（１）課題のフィードバック方法

- ・各回の授業時に、小テストの解説を行います。

（２）受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）

- ・事前に資料を配布します。

実務経験

教科書				
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『コメディカルのための社会福祉概論』	鬼崎信好・本郷秀和	講談社 2023年	978-4-06-530193-7
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/10 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	社会福祉と社会保障			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/17 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	児童家庭福祉			
	担当者（所属）	多賀 努			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/24 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	医療保険（１）			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/08 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	医療保険（２）			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/22 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	介護保険（１）			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/05 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	介護保険（２）			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/12 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	障害者福祉			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/19 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	精神保健福祉			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
老年病態学
科目コード
N32R-178
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
青木 雅子 鶴見 仁美 高橋 倫子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
老年看護学の基礎的理解のために、老年期に起こりやすい疾病について、病態学・各論で学習している疾病の病態像を、老化という側面からとらえ直すことによって、高齢者に特徴的な病態・診断・治療について理解する。
到達目標
1. 老化の生理的特徴やメカニズムについて説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 2. 認知症を有する高齢者の特徴について理解できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 3. 精神・神経疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 4. 循環器系の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 5. 呼吸器系の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ

6. 消化器系の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ
7. 運動器の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ
8. 皮膚・感覚器系の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ

学修（教育）方法

老年看護学概論を踏まえ、老化とは何か、高齢者に多い疾患の病態・診断・治療について、以下のことに重点をおきながら、講義とAL（グループワークなど）を取り入れて行う。

- ・知識の定着・確認：講義復習テストなど
- ・意見の表現・交換：グループワークなど
- ・応用志向：演習など
- ・知識の活用・創造：講義の中で事例などを通して、知識を活用し創造できるようにする。

評価方法（１） 総括的評価の対象

試験結果100%として評価する。

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|---|----------|
| 1. 加齢にともなう身体・心理的变化や老年症候群について説明できる。 | PS-03-01 |
| | PS-04-01 |
| | PS-04-02 |
| | PS-06-09 |
| | PS-07-01 |
| | PS-10-01 |
| 2. 認知症・軽度認知障害の病態・治療・予防について説明できる。 | CS-03-06 |
| | PS-05-01 |
| | PS-08-04 |
| | PS-08-05 |
| | PS-08-06 |
| | PS-09-01 |
| | PS-09-02 |
| 3. 脳血管障害・パーキンソン病・うつ状態の病態・治療・予防について説明できる。 | PS-09-03 |
| | PS-08-04 |
| | PS-08-05 |
| | PS-08-06 |
| | PS-09-01 |
| 4. 動脈硬化・高血圧症・虚血性心疾患・心不全・不整脈の病態・治療・予防について説明できる。 | PS-09-02 |
| | PS-09-03 |
| | PS-08-13 |
| | PS-08-14 |
| | PS-08-15 |
| 5. 誤嚥性肺炎・閉塞性肺疾患、肺線維症、睡眠時無呼吸症候群の病態・治療・予防について説明できる。 | PS-08-16 |
| | PS-08-17 |
| | PS-08-18 |
| 6. 逆流性食道炎・便秘・消化器の腫瘍の病態・治療・予防について説明できる。 | PS-08-19 |
| | PS-08-20 |
| | PS-08-21 |
| | PS-08-40 |
| | PS-08-41 |
| | PS-08-42 |

7. 大腿骨頸部骨折・変形性膝関節症・脊柱管狭窄症・骨粗鬆症の病態・治療・予防について説明できる。 PS-08-10
PS-08-11
PS-08-12
PS-10-02
8. 褥瘡・皮膚掻痒症・白癬・白内障・緑内障の病態・治療・予防について説明できる。 PS-06-07
PS-08-07
PS-08-08
PS-08-09
PS-08-37
PS-08-38
PS-08-39

評価方法（3）
評価基準

試験結果、出席状況を総合し、100点満点で評価する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

- 事前学修：30分程度
 - 授業予定表記載の内容のテキスト該当ページを予習する。
- 事後学修：60分以上
 - 配布資料および教科書等を参考にして学修する。
 - 既習済みの人体の構造と機能、病態学概論、病態学Ⅰ・Ⅱ、老年看護学概論等と関連付けながら学修する。

受講上の伝達事項

- 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目
 - 人体の構造と機能、病態学概論、病態学Ⅰ・Ⅱ、老年看護学概論
- 課題のフィードバック方法
 - 講義内での解説・コメントなど
- 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）
 - 事前学習をして講義に臨み、講義後は復習を行うこと。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論』	鳥羽研二ら	医学書院 2025	9784260056830

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
----	-----	-----	------------------	------

1.	『系統看護学講座 専門分野 老年看護学』	北川公子ら	医学書院 2025	97842600 56892
2.	『最新 老年看護学 第4版』	水谷信子・水野敏子・高山成子 監修 三重野英子・會田信子・深堀浩樹（編集）	日本看護協会 出版会 2025	97848180 27855
3.	『改訂版 健康長寿診療ハンドブック 第2版』	日本老年医学会(編集)	メジカルビュー社 2019	97847583 04955
4.	『老年医学テキスト改訂第3版』	日本老年医学会（編集）	メジカルビュー社 2008	97847583 04757
5.	『臨床老年医学入門第2版』	日野原重明 監修	医学書院 2013	97842600 19118
6.	『ぜんぶわかる 高齢者のからだと病気』	秋下雅弘（監修）	成美堂出版 2021	97844153 30808
7.	『高齢者の体の変化と病気がわかる 解剖生理学』	竹内修二(監修)、松永保子（監修）	ナツメ社 2020	97848163 69315
8.	『看護師・介護士が知っておきたい高齢者の解剖生理学』	野溝明子	秀和システム 2014	97847980 42244
9.	『よくわかる高齢者の認知症とうつ病 正しい理解と適切なケア』	長谷川和夫、長谷川洋著	中央法規出版 2015	97848058 52439
10.	『認知症ケアガイドブック』	日本看護協会編	照林社 2016	97847965 23851

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/29 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	高齢者の身体・精神機能の特徴			
	担当者（所属）	外部 講師			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/29 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の疾患の特徴① 認知症			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/29 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の疾患の特徴② 精神・神経疾患			
	担当者（所属）	三村 千弦			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/30 (金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	高齢者の疾患の特徴③ 循環器系			
	担当者（所属）	三村 千弦			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/10/30 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	高齢者の疾患の特徴④ 呼吸器系			
	担当者（所属）	三村 千弦			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/05 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の疾患の特徴⑤ 消化機能			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/06 (金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の疾患の特徴⑥ 骨・運動系			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7

8.	2026/11/06 (金)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の疾患の特徴⑦ 皮膚・感覚器系			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/11/13 (金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
小児病態学
科目コード
N32R-179
科目責任者(所属)
石垣 景子
科目担当者
石垣 景子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
○小児には発育／発達という特徴があり、小児期早期には先天異常が、集団生活を始める頃には急性感染症や心の問題は大きな比重を占めてくる。小児の形態的成長・機能的発達の基礎的知識を学び、気管支喘息、およびその他のアレルギー性疾患、循環器系、神経系、腎／泌尿器系、先天性代謝異常症、内分泌疾患、血液疾患、悪性新生物、膠原病、原発性免疫不全症候群、小児の整形外科系疾患、小児の脳神経外科系疾患、外科的疾患に関して、小児の特殊性考慮し理解を深める。 ○新生児期は子宮内環境から子宮外環境への適応の時期であるばかりでなく、諸臓器が急速に発達する時期である。それらの新生児の特性とそれにとまなう問題点を学ぶことが大切である。
到達目標
1. 心臓大血管奇形は、先天異常のうち最も多いものの一つで、かつ新生児死亡の主な原因でもある。この講義は主な疾患についてその発生、病態、診断、予後について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1)

2. 小児の正常な精神運動発達の理解と、障害される代表的疾患として、脳性麻痺、染色体異常、けいれん性疾患、筋疾患、脳血管奇形、神経発達症まで幅広く、その主な特徴について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 3. 腎臓の発達およびその形態と機能、さらに代表的な小児腎疾患について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 4. 小児の外科的疾患と整形外科的疾患に関しては、小児外科・小児整形外科の特殊性と代表する疾患について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 5. 先天性代謝異常症については糖質、脂質、蛋白質等の代謝についての基礎を学びそれらの代謝異常を引き起こす各種疾患の病態、病因、症状、診断、治療について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 6. 内分泌疾患においては主として下垂体、甲状腺、副腎、性腺等における正常な機能、形態を学び異常によって引き起こされる病態、原因、症状、診断、治療等について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 7. 血液疾患については貧血、出血性疾患、白血病その他について病因、診断、治療について学習理解し説明できる悪性新生物について小児において頻度の多い疾患を中心に診断、治療を中心に学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 8. 小児に多く見られる膠原病、原発性免疫不全症候群、気管支喘息、およびその他のアレルギー性疾患について病態生理、症状、診断、治療について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 9. 小児の主な疾患である急性感染症について、その原因と症候、および治療について理解し説明できる。(DP4-レベル1) 10. いずれの場合も、その年齢特徴に応じた反応の仕方があり、年齢特徴を背景とした全人的な理解ができる。(DP1-レベル3, DP4-レベル1) 11. 新生児に使用する用語の定義が理解できる。(DP4-レベル1) 12. 新生児に関する保健指標が説明できる。(DP4-レベル1) 13. 子宮内から子宮外生活に適応する過程が説明できる。(DP4-レベル1) 14. 出生直後の新生児を評価できる。(DP4-レベル1) 15. 新生児管理の基本について説明できる。(DP4-レベル1) 16. ハイリスク児の徴候を説明できる。(DP4-レベル1) 17. 新生児疾患について説明できる。(DP4-レベル1) 18. 母体疾患と新生児疾患の関係について説明できる。(DP4-レベル1)	
学修（教育）方法	
講義	
評価方法（1） 総括的評価の対象	
定期試験（筆記試験）の点数を80%、講義の出席や態度・レポート評価を20%で評価する。ただし、定期試験を受けるのは当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。	
評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
小児期の身体の成長と生理機能の発達、正常な精神運動発達等心身の成長・発達と看護活動を理解している。	PS-05-01
小児期の栄養面での特性や食育と看護活動を理解している。	PS-05-01
小児期の免疫発達と感染症の関係と看護活動を理解している。	PS-05-01
血液・造血器・リンパ系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-01
血液・造血器・リンパ系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-02
循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-13
循環器系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-14
消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-19
消化器系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-20
腎・尿路系(体液・電解質バランスを含む)の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-22
腎・尿路系(体液・電解質バランスを含む)の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-23
小児（新生児含む）の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-31

小児（新生児含む）の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-32
小児（新生児含む）の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-33
内分泌・栄養・代謝系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-34
内分泌・栄養・代謝系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-35
脳と心の働きについて基本的事項を理解している。	PS-09-01
精神系の疾患でみられる主な症状・徴候、医療面接・フィジカルイグザミネーション・精神状態の査定・コミュニケーション技法、看護活動を理解している。	PS-09-02

評価方法（3）
評価基準

定期試験等を100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学習/事後学習の内容・時間

教科書で授業タイトルに関する内容を予習する。講義資料の内容を復習する。

受講上の伝達事項

●下記（1）～（3）について記載する。

（1）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目

看護学概論・生物としての人間・人体の構造と機能・病態学概論・栄養代謝学・小児看護学概論（2学年）

（2）課題のフィードバック方法

課題出題者によりフィードバックする。方法は別途提示する。受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）

（3）授業中に適宜資料を配付する

小児病態学は小児に関する各科目の学修や実習に関わる科目であり、基盤として活用していく内容です。主体的に学修に取り組み、知識・理解を確かなものにしていきましょう。

実務経験

☐ 大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『標準小児科学(第9版)』	内山 聖、原 寿郎、高橋孝雄 編	医学書院 2022	978-4-260-04781-4
2.	『小児科学・新生児学テキスト（全面改訂第5版）』	飯沼一字、竹村 司、渡辺 博、有坂 治 編	診断と治療 社	978-4787814098

			2007	
3.	『先天性心疾患(新目でみる循環器病シリーズ)』	中澤 誠 編	メジカルビュー社	978-4-7583-0135-0
			2005	
4.	『小児外科看護の知識と実際 (臨床ナースのための Basic & Standard) 』	山高篤行、下高原昭廣 編	メディカ出版	4840429812
			2010	
5.	『ナースの小児科学 改訂7版』	佐地 勉、竹内義博、原 寿郎 編著	中外医学社	4498175107
			2024	
6.	『新生児学テキスト』	日本新生児成育医学会 編	メディカ出版	4840468478
			2018	
7.	『新生児学入門第6版』	仁志田博司	医学書院	4260054775
			2024	
8.	『小児看護学[2]小児臨床看護各論 (第15版) 』	奈良間美保	医学書院	4260056859
			2025	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/25 (火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	小児の循環器疾患			
	担当者 (所属)	朝貝 省史			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1

2.	2026/08/31 (月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	小児の糖尿病・内分泌・代謝・栄養・消化器疾患			
	担当者（所属）	立川 恵美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/09/07 (月)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	小児の血液・悪性腫瘍疾患			
	担当者（所属）	清谷 知賀子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/09/11 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	小児の発達・染色体異常・精神・神経（脳腫瘍以外の脳神経外科も含む）疾患			
	担当者（所属）	石垣 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/11 (金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	小児の外科系疾患			

	担当者（所属）	世川 修			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/15 (火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	新生児学総論			
	担当者（所属）	垣内 五月			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/10/02 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	小児の腎・泌尿器疾患			
	担当者（所属）	白井 陽子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/10/06 (火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	小児の感染症・膠原病（川崎病を含む）・アレルギー疾患			
	担当者（所属）	千葉 幸英			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/10/15 (木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	石垣 景子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
母性病態学
科目コード
N32R-180
科目責任者(所属)
田畑 務
科目担当者
田畑 務
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
妊娠の成立、妊娠の正常な経過および分娩による生体の生理学的変化について論じる。またこれらの異常経過における病態・診断・治療について述べる。さらに、女性特有な疾患について論じる。
到達目標
看護実習の現場で役に立つように、正常妊娠と異常妊娠，分娩の生理と三要素，正常産褥と異常産褥ならびに不妊症に関して，基礎的な知識を取得することを到達目標とする。 DP4-レベルIV
学修（教育）方法

講義	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
試験(100%)により評価を行う。 ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
I．妊娠 II．不妊・避妊 III．分娩 IV．産褥 V．思春期、更年期 以上、5つの項目について説明できるようにする	PS-08-28 PS-08-28 PS-08-28 PS-08-28 GE-07-04
評価方法（３） 評価基準	
試験100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
・事前学修：講義資料を読んで講義に参加する。 ・事後学修：講義復習テストに回答する。	
受講上の伝達事項	
・テキストは使用せず必要に応じてプリントを配付する ・受講上の留意事項 私語をつつしみ講義を聞くこと	
実務経験	
○	大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う
教科書	
参考書	

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『母性看護学[1] 母性看護学概論 第14版』	森恵美	医学書院 2021	
2.	『母性看護学[2] 母性看護学各論 第14版』	森恵美	医学書院 2021	
3.	『産婦人科専門医のための必須知識2022年度版』	日本産婦人科学会	日本産科婦人科学会 2022	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/27 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	正常妊婦の管理, 分娩の生理, 三要素, 正常産褥, 異常産褥			
	担当者(所属)	川道 弥生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/27 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	不妊治療			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/08/27 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	不妊治療に関わる女性への母性看護			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/08/28 (金)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	異常妊娠（1）			
	担当者（所属）	中林 章			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/03 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	異常妊娠（2）前置胎盤、FGR,羊水過多過少、合併症妊娠			
	担当者（所属）	藤間 千尋			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/04 (金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	分娩異常			
	担当者（所属）	山口 暁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/08 (火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	思春期			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/08 (火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	更年期			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2026/09/18 (金)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	田畑 務			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
精神病態学
科目コード
N32R-181
科目責任者(所属)
濱田 由紀
科目担当者
濱田 由紀 齋藤 直美 田代 真利子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
精神科疾患体系に基づき、主要な精神障害の病態について自己学修を通して学ぶとともに、今日的な精神保健の問題状況を理解する。
到達目標
1. 精神医学の歴史から精神科における疾患体系と主たる治療法について説明できる。 2. 各精神障害の病態像・分類・症状・日本における統計的実態・経過と予後・治療の特徴を説明できる。 3. 各精神保健の問題について、状態・日本における統計的実態・経過・治療・支援システムについて説明できる。 DP3-レベルⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ

学修（教育）方法	
講義・演習・アクティブラーニング（AL） アクティブラーニング（AL）の内容 ・知識の定着・確認：自己学修課題、webclass上の講義復習テスト ・意見の表現・交換：演習（心の健康と心病む人への援助）での意見交換 ・応用志向：演習（心の健康と心病む人への援助）、最終課題レポート ・知識の活用・創造：演習（心の健康と心病む人への援助）、最終課題レポート	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
講義復習テスト、課題提出物により100%で評価する。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
人間の基本的欲求に関する概念について理解し、説明できる。	GE-01-01
人間の生活行動と健康について理解し、説明できる。	GE-01-02
人間の尊厳および権利について理解し、説明できる。	GE-01-03
人々の生活における衣・食・住ならびに衛生が心身の健康に与える影響を説明できる。	GE-02-03
家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけについて理解し、説明できる。	GE-03-01
生存権等の健康に関する基本的人権と社会保障（社会保険、社会福祉、公的扶助）の意義と概要を理解し、説明できる。	PR-02-03
医療保健福祉施策の歴史・動向を踏まえたうえで、これからの看護の展望や社会保障のあり方について、意見を述べることができる。	PR-03-02
人間の尊厳および人権の意味を理解し、尊重、擁護に向けた行動について、意見を述べるができる。	PR-04-01
社会に対する専門職集団としての行動について、意見を述べるができる。	PR-04-02
省察・拡張学習・モチベーションを向上させる方略をとることができる。	LL-02-01
効果的に文献の検索・取得ができる。	LL-02-02
仲間と協力して学習し、共有・研鑽できる。	LL-02-03
自身の学修成果が看護実践能力・看護成果、看護・医療の質、対象のQOLにつながることを理解し、専門職として社会に求められる看護実践能力を捉え、常に熟達を目指し探究しようとする姿勢をもつ。	LL-04-01
暮らし（生活）と健康について理解し、説明できる。	SO-01-01
環境と健康の社会的決定要因について理解し、説明できる。	SO-01-02
地域の社会資源の活用について理解し、説明できる。	SO-05-01
地域包括ケアシステムの構築と推進について理解し、説明できる。	SO-05-02
対象・利用者・家族・地域のwellbeingの向上に向けともに活動する意欲と自信をもつことができる。	IP-01-03
多職種および他の学生とともに学び、互いに学び、互いから学ぶことができる。	IP-06-01
相互尊重の原則を理解し、実践できる。	IP-07-02
何事にも知的好奇心をもって取り組むことができる。	RE-02-01
想定する読者に応じて、論理的でわかりやすい文章を作成できる。	RE-03-01
対象の健康課題に対して、疾病認識や症状等の自己管理の状況から、受療に至るまでにどのような過程があるかを身体と生活機能、生活行動、心理的側面、社会的側面の視点からアセスメントできる。	CS-01-02
精神疾患やメンタルヘルス不調のある対象への看護実践について理解し、説明できる。	CS-05-03
対象の意思を尊重した意思決定支援の必要性について理解し、説明できる。	CM-03-01
看護学の主要な概念である人間・環境・健康の概念、健康に関連する概念を理解している。	PS-01-01
総合体である人間と看護活動について理解し、説明できる。	PS-01-02
社会における看護について理解し、説明できる。	PS-02-02
ライフサイクルに特徴づけられる看護活動について理解し、説明できる。	PS-05-01

精神系の疾患・病態に対する看護活動について理解し、説明できる。 PS-09-03
健康段階と健康障害に応じた身体・心理・社会的特徴と反応、全人的な苦痛を理解し、看護 PS-10-01
活動を説明できる。

評価方法（3）
評価基準

講義復習テスト、レポート提出を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

- ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること。
- ・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、講義復習テストに回答する。

受講上の伝達事項

- ・精神病態学・課題については、授業開始時にオリエンテーションで説明する。
- ・演習（心の健康と心病む人への援助）には、教科書を持参すること。

実務経験

- ☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『学生のための精神医学 第3版』	太田保之編	医歯薬出版 2014	9784263235911

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2026/08/25 (火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	演習：心の健康と心病む人への援助			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/25 (火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	演習：心の健康と心病む人への援助			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/08/27 (木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	課題学修（自己学修）			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/09/11 (金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35

	タイトル	統合失調症（急性期・慢性期）			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/14 (月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	双極症・抑うつ症			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/15 (火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	不安症群・心的外傷およびストレス因関連症、症状性を含む器質性精神障害（神経認知症群、他）			
	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/29 (火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	パーソナリティ症、食行動症（摂食障害）、物質関連症（アルコール使用症・大麻使用症等）			

	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/30 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	児童の精神障害（神経発達症群）、不登校・引きこもり			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
基礎看護学各論Ⅳ
科目コード
N42R-191
科目責任者(所属)
柏崎 郁子
科目担当者
柏崎 郁子 見城 道子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
日常生活行動と心身のメカニズムとの関連を理解したうえで、健康状態を系統的に情報収集し査定し、看護実践に適用するヘルスアセスメントの基本技術を修得する。
到達目標

- 1.ヘルスアセスメントの概念と意義を説明できる。(DP4)
- 2.日常生活行動からみるヘルスアセスメントに必要な知識について説明できる。(DP1,DP2,DP3,DP4)
- 3.日常生活行動からみるヘルスアセスメントに必要なフィジカルイグザミネーション技術を正確かつ安全に実施できる。(DP4)
- 4.統合演習を通して、対象者に配慮しながら、看護者としてふさわしい態度でヘルスアセスメントを実施できる。(DP4、DP7)

学修（教育）方法

講義

アクティブラーニング

- ・知識の定着・確認：課題レポート
- ・意見の表現・交換：グループワーク・課題レポート
- ・応用志向：演習・課題レポート

評価方法（１） 総括的評価の対象

筆記試験80%、参加の態度・提出物20%

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|--|----------|
| 1.ヘルスアセスメントの概念と意義を説明できる。〔D-1-2〕①～②〕 | CS-01-01 |
| 2.フィジカルイグザミネーションの基本的技術について説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 | CS-01-02 |
| 3.日常生活行動「呼吸・循環・体温」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 | CS-02-01 |
| 4.日常生活行動「コミュニケーション」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 | CS-02-02 |
| 5.日常生活行動「活動と休息」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 | CS-04-01 |
| 6.日常生活行動「食と排泄」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 | CS-07-02 |
| 7.日常生活行動「排泄」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 | PS-06-01 |
| 8.統合演習を通して、対象者のヘルスアセスメントを実施できる。〔A-3-1〕①〕〔B-2-3〕①②③④⑥〕〔C-1-4〕②③④〕 | PS-06-02 |
| | PS-06-03 |
| | PS-06-04 |
| | PS-06-05 |
| | PS-06-07 |

評価方法（３） 評価基準

筆記試験・提出物の評価を総合し、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

（１）事前学習

- ・講義：講義の単元についての教科書の該当ページを読む。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。

（２）事後学習

- ・講義：担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する。
- ・演習：自己評価表を確認して重要なポイントを理解できたか確認する。担当教員に指示された事後課題を実施する。

受講上の伝達事項

- (1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目：看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、人体の構造と機能
- ・演習：演習計画を読み演習内容を把握する。自己評価表を読み行動目標を把握する。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
- (2) 課題のフィードバック方法：単元の担当教員が掲示する。
- (3) 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）
- 「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目の課題提出期限・方法や変更事項については各単元担当教員から通知される。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則して取り扱うこと。
- (4) すべての演習において、対象者への倫理的配慮に基づく態度で臨むこと。

実務経験

○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『日常生活行動からみるヘルスアセスメント：看護形態機能学の枠組みを用いて 第2版』	大久保暢子 編	日本看護協会出版会 2025	9784818029415
2.	『写真で分かる 看護のためのフィジカルアセスメントアドバンス 新訂 第2版』	守田美奈子 監修	インターメディカ 2025	9784899964957

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護形態機能学 生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017	9784818020610

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/13 (月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05

	タイトル	ヘルスアセスメント概論			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/21 (火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	呼吸・循環・体温のヘルスアセスメント1			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/21 (火)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	呼吸・循環・体温のヘルスアセスメント2			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/24 (金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35

	タイトル	呼吸・循環・体温のヘルスアセスメント3（AL）			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/27 (月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーションのヘルスアセスメント1			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/07 (木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	コミュニケーションのヘルスアセスメント2（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/08 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40

	タイトル	活動と休息のヘルスアセスメント 1			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/12 (火)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	活動と休息のヘルスアセスメント 2（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/21 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	食と排泄のヘルスアセスメント 1			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/05/21 (木)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45

	タイトル	食と排泄のヘルスアセスメント2			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/05/22 (金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	食と排泄のヘルスアセスメント3（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 2.	2026/06/05 (金)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	ヘルスアセスメント演習 1 A/B			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/05 (金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	ヘルスアセスメント演習 2 A/B			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/06/05 (金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	ヘルスアセスメント演習 3 A/B			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/06/05 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05

	タイトル	ヘルスアセスメント演習 4 A/B			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/06/12 (金)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
基礎看護学各論Ⅴ
科目コード
N42R-192
科目責任者(所属)
見城 道子
科目担当者
見城 道子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
看護過程が人間関係を基盤とした看護の問題解決過程であることを理解し、看護理論に基づき看護実践するための看護過程展開の技術を修得する
到達目標
1. 看護過程の概念を理解する（DP4-2-1） 1) 狭義の看護過程と広義の看護過程を説明できる 2) 人間関係成立発展と問題解決過程を説明できる 2. 看護過程展開の構成要素を理解する（DP4-2-1） 1) 看護過程展開がアセスメント、問題の明確化、計画立案、実施、評価のプロセスからなることを説明できる 3. 事例演習を通して看護過程展開のプロセスを理解する（DP4-2-2、DP4-2-3） 1) アセスメントのプロセスを説明できる

(1) 患者のヘルスアセスメントに必要な主観的情報と客観的情報を収集し全体像を記述できる (2) 患者の発達段階、健康障害の種類、健康レベル、生活過程の特徴を記述できる (3) より健康な状態に変化するための必要条件について、局所、全身、心、社会関係の視点から記述できる (4) 治療による日常生活の規制および規制を受けて生活する患者の感情を推測して記述できる (5) (3)と(4)を総合して解決を要する対立を見出し、看護上の問題を特定して記述できる	
2) 計画立案のプロセスを説明できる (DP4-2-4)	
(1) 原則を踏まえて看護上の問題とその根拠を記述できる (2) 原則を踏まえて看護上の問題の優先順位を設定し記述できる (3) 原則を踏まえて長期目標および看護上の問題について短期目標を設定し記述できる (4) 短期目標を達成するための看護計画として観察計画(OP)、ケア計画(CP)、教育計画(EP)を立案し記述できる	
3) 実施のプロセスを説明できる (DP4-2-5)	
(1) 看護計画を立てた時点と患者に変化がないことを確かめる必要性を理解できる (2) 患者に変化がない場合に看護計画を実施できることを理解できる (3) 実施した看護および実施中、実施後の患者の反応を観察し正確に記述する必要性を理解できる (4) 実施した看護の報告の方法を理解できる	
4) 評価のプロセスを説明できる (DP4-2-1)	
(1) 患者の反応を基に実施した看護を評価できる (2) 短期目標の達成度を根拠を示して記述できる (3) 立案した看護計画の終了、修正、追加、継続の必要性を記述できる	
学修（教育）方法	
講義、演習（個人ワーク・グループワーク）	
評価方法（1） 総括的評価の対象	
筆記試験80%、事前・事後課題など提出物20%	
評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
狭義の看護過程と広義の看護過程を説明できる	CS-01-01
人間関係成立発展と問題解決過程を説明できる	CS-01-01
看護過程展開がアセスメント、問題の明確化、計画立案、実施、評価のプロセスからなることを説明できる	CS-01-01
患者のヘルスアセスメントに必要な主観的情報と客観的情報を収集し全体像を記述できる	CS-01-02
患者の発達段階、健康障害の種類、健康レベル、生活過程の特徴を記述できる	CS-01-02
より健康な状態に変化するための必要条件について、局所、全身、心、社会関係の視点から記述できる	CS-01-02
治療による日常生活の規制および規制を受けて生活する患者の感情を推測して記述できる	CS-01-02
解決を要する対立を見出し、看護上の問題を特定して記述できる	CS-01-02
原則を踏まえて看護上の問題とその根拠を記述できる	CS-01-02
原則を踏まえて看護上の問題の優先順位を設定し記述できる	CS-01-02
原則を踏まえて長期目標および看護上の問題について短期目標を設定し記述できる	CS-01-03
短期目標を達成するための看護計画として観察計画(OP)、ケア計画(CP)、教育計画(EP)を立案し記述できる	CS-01-04
看護計画を立てた時点と患者に変化がないことを確かめる必要性を理解できる	CS-01-04
患者に変化がない場合に看護計画を実施できることを理解できる	CS-01-04
実施した看護および実施中、実施後の患者の反応を観察し正確に記述する必要性を理解できる	CS-01-05
実施した看護の報告の方法を理解できる	CS-01-05

患者の反応を基に実施した看護を評価できる	CS-01-05
短期目標の達成度を根拠を示して記述できる	CS-01-05
立案した看護計画の終了、修正、追加、継続の必要性を記述できる	CS-01-05

評価方法（3）
評価基準

筆記試験80%、参加の態度・提出物20%を100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

(1) 事前学習
担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する

(2) 事後学習
担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する

受講上の伝達事項

(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、基礎看護学各論Ⅳ、人体の構造と機能

(2) 課題のフィードバック方法:単元の担当教員が掲示する。

(3) 受講上の留意事項:「基礎看護学ガイダンス」を参照する。提出期限・方法や変更については教員から通知されます。
尚、授業資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B:著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとします。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
1.	『ナイチンゲールと「三重の関心」:病をいやす看護、健康をまもる看護』	フローレンス・ナイチンゲール早野ZITO真佐子訳	日本看護協会出版会 2020年	9784818023079
2.	『新体系 看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ第6版』	深井喜代子	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233815

参考書

No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
1.	『科学的看護論第3版 新装版』	薄井坦子	日本看護協会出版会 2014年	9784818018655
2.	『系統看護学講座専門2基礎看護学2基礎看護技術第13版』	薄井坦子、小玉香津子、三瓶眞貴子、新田なつ子	医学書院 2002年	2147483647

3.	『新体系看護学全書基礎看護学1看護学概論 第6版』	宮林郁子	メヂカルフレンド社 2025年	9784839234218
4.	『人間対人間の看護』	ジョイス・トラベルビー	医学書院 1974年	9784260344876
5.	『看護の基本となるもの 再新装版』	ヴァージニア・ヘンダーソン湯槇ます, 小玉香津子訳	日本看護協会出版会 2016年	9784818019966
6.	『看護覚え書 改訳第8版』	フローレンス・ナイチンゲール 湯槇ます [ほか] 訳	現代社 2023年	9784874741993
7.	『何がなぜ看護の情報なのか』	薄井坦子	日本看護協会出版会 1992年	4818003689
8.	『日常生活行動からみるヘルスアセスメント：看護形態機能学の枠組みを用いて 第2版』	大久保暢子	日本看護協会出版会 2025	9784818029415
9.	『看護形態機能学：生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017年	9784818020610

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/06/12 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の概念と展開方法			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1

2.	2026/06/15 (月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	事実の情報化			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/06/18 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	事実の情報化			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/06/18 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	看護の必要性の明確化・優先順位の決定			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/23 (火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	看護の必要性の明確化・優先順位の決定			

	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/23 (火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	看護計画（目標設定・具体策の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/25 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	看護計画（目標設定・具体策の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/25 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	実施・評価			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/02 (木)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	筆記試験			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
成人看護学概論
科目コード
N42R-193
科目責任者(所属)
町田 貴絵
科目担当者
町田 貴絵 峯川 美弥子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
ライフサイクルにおける成人期にある人の特徴を理解し、成人を取り巻く生活並びに今を生きる時代や社会を踏まえた健康問題とその対応について学修する。そして、個人や家族及び社会におけるさまざまな集団を看護の対象として、健康レベルに応じた保健活動や看護の果たす役割、成人看護の基盤となる考え方や成人看護に用いる基礎理論を学ぶ。
到達目標
1. 成人期にある人々の身体的・精神的・社会的特徴および主な健康問題と看護の特徴を説明できる。(DP3-Ⅲ、DP4①-I) 2. 成人看護学で用いられる代表的な看護理論や概念について、説明できる。(DP4②-I) 3. 成人看護学で用いられる代表的な看護理論の活用について説明できる。(DP4②-I)

学修（教育）方法	
講義	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
筆記試験70%、課題提出30%	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
・成人期の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる。	GE-01-01 GE-01-02 GE-02-01 GE-02-02 GE-02-03 SO-01-01 SO-01-02
・成人期にある人の健康課題について、発達課題を踏まえ、身体的・心理的・社会的情報から、包括的にアセスメントできる。	GE-02-01 GE-02-02 GE-02-03 PS-05-01
・Adolescent and Young Adult(AYA)、トランジション等の健康課題について、小児期からの連続性と今後の人生・生活への影響を踏まえて包括的にアセスメントできる。	PS-05-01
・看護理論の役割や特定の理論の特徴について説明できる。	CS-07-01 CM-02-01 PS-01-01
・看護理論や看護現象を理解するための諸理論・概念を活用して人間について統合的に捉え説明できる。	GE-02-03 CS-03-08
評価方法（３） 評価基準	
筆記試験100点満点にて評価する。	
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
事前学修/事後学修の内容については、初回に提示する。	
受講上の伝達事項	
(1) 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）は、初回に提示する。 (2) 1コマ当たりの予習・復習は、各1時間以上を前提とする。 (3) (4) 課題のフィードバック方法は単元ごとに提示する。 (4) 講義の開始後20分以上を経過した場合は、いかなる理由があっても欠席とする。	
実務経験	
☐	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『成人看護学 成人看護学概論 改訂第5版（看護学テキストNiCE）』	林直子、鈴木久美、酒井郁子、梅田恵	南江堂 2025	978-4-524-21192-0
2.	『看護がみえる⑤対象の理解Ⅰ』		メディックメディア 2023	978-4-89632-923-0

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ナーシンググラフィカ 成人看護学① 成人看護学概論』	安酸史子、鈴木純恵、吉田澄恵編	メディカ出版 2022	978-4-8404-7528-0
2.	『成人看護学概論第3版』	大西和子、藤田佐和	ヌーヴェルヒロカワ 2022	978-4-86174-078-7

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/08 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	ガイダンス、成人とは：成人期の特徴			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/13 (月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	成人を取り巻く環境			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/20 (月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	成人期に特有な健康問題			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/28 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	学修課題：講義中に説明			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4

5.	2026/05/08 (金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	学修課題：討議とまとめ			
	担当者（所属）	町田 貴絵 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/21 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	成人期に必要な考え方、概念、理論			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/26 (火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	成人期に必要な考え方、概念、理論			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/26 (火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	成人期に必要な考え方、概念、理論			

	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/06/04 (木)	4 時限	試験	-	13:55-15:05
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	町田 貴絵 峯川 美弥子 木村 詩穂			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
成人看護学各論 I
科目コード
N42R-194
科目責任者(所属)
町田 貴絵
科目担当者
町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
成人期にある対象の特性をふまえ、急性期やクリティカルな状態、周手術期における援助や治療・処置に応じた看護について学ぶ。また急性期・周手術期の看護場面で必要とされる援助技術についても演習を通して学ぶ。 1. 急性期やクリティカルな状態にある対象の生命の維持や心身の苦痛緩和に対する看護が理解できる。 2. 周手術期における看護について理解できる。 3. 急性期・周手術期場面で必要とされる援助技術について理解できる。
到達目標

1. 急性期にある人や家族の身体、精神、社会的な特徴および看護について説明できる。(DP3-Ⅲ)
2. クリティカルな状況下にある人の特徴と看護について説明できる。(DP3-Ⅳ,DP4②-Ⅳ)
3. 周術期にある人の特徴と看護について説明できる。(DP3-Ⅳ,DP4②-Ⅳ)
4. 救急医療を必要とする人の特徴と看護について説明できる。(DP3-Ⅳ,DP4②-Ⅳ)

学修（教育）方法

講義・演習

評価方法（１）
総括的評価の対象

筆記試験（65%）、演習・演習レポート等の提出物（35%）

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- ・急性期や重症な状態にある人の身体的・心理的・社会的特徴を説明できる。
GE-02-01
CS-03-08
CS-04-08
PS-10-01
- ・急性期や重症な状態にある人をアセスメントできる。
CS-01-01
CS-01-02
CS-05-01
CM-04-01
- ・急性期や重症な状態にある人に対する優先順位を踏まえた看護を説明できる。
CS-01-01
CS-01-02
CS-01-03
CS-01-04
CS-01-05
CS-04-10
- ・主な検査・処置等を受ける人の検査・処置に対する理解と意思決定を支える看護を実践できる（採血、心電図、エックス線、CT、MRI、エコー、内視鏡等）。
CS-04-09
PS-10-02
- ・手術を受ける人をアセスメントできる。
CS-05-01
CS-05-02
PS-11-08
PS-11-09
CM-04-01
- ・手術を受ける人の手術療法への理解と意思決定を支える看護を実践できる。
CS-05-02
CM-03-01
PS-10-01
- ・術後合併症を予防するための看護を説明できる。
CS-04-09
CS-05-02
PS-10-01
PS-10-02

評価方法（３）
評価基準

筆記試験、演習・演習レポート等の提出物を総合し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修/事後学修の内容・時間については、単元ごとに提示する。

受講上の伝達事項

- (1) 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）は、初回に提示する。
- (2) 1コマ当たりの予習・復習は、各1時間以上を前提とする。
- (3) 課題のフィードバック方法は単元ごとに提示する。
- (4) 講義の開始後20分以上を経過した場合は、いかなる理由があっても欠席とする。

実務経験

○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『成人看護学：成人看護技術（改定第3版）』	野崎真奈美、林直子、佐藤まゆみ、鈴木久美編	南江堂 2022	978-4-524-22954-3
2.	『成人看護学：急性期看護Ⅰ 概論・周手術期看護（改定第4版）』	林直子、佐藤まゆみ編	南江堂 2023	978-4-524-23231-4
3.	『成人看護学：急性期看護Ⅱ クリティカルケア（改定第4版）』	佐藤まゆみ、林直子、林直子編	南江堂 2023	978-4-524-23288-8
4.	『看護過程の展開 (看護がみえる /vol.4)』	医療情報科学研究所 編集	メディックメディア 2020	978-4896328011
5.	『根拠がわかる疾患別看護過程 改訂第3版』	新見明子 編	南江堂 2021	978-4-524-24839-1
6.	『看護診断ハンドブック 第12版』	黒江 ゆり子 監訳	医学書院 2023	978-4-260-05021-0

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『周手術期看護論（第3版）』	雄西千恵美他 編	ヌーヴェルヒロカワ 2014	978-4861740602
2.	『ナースングラフィカ：成人看護学④周手術期看護』	中島恵美子、山崎智子、竹内佐智恵編	メディカ出版 2019	978-4-8404-5376-9
3.	『看護学テキストNICE 家族看護学（改訂第3版）』	山崎あけみ、原礼子編	南江堂 2022	978-4-524-25708-9
4.	『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論第9版』	北島政樹他編	医学書院 2017	978-4260027656
5.	『系統看護学講座 別巻 救急看護学』	山勢博彰 編	医学書院	978-4260032544

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/06/10 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	急性期・クリティカルケア看護①			
	担当者（所属）	町田 貴絵 福島 京子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/06/17 (水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	急性期・クリティカルケア看護②			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/06/24 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40

	タイトル	急性期・クリティカルケア看護③			
	担当者（所属）	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/06/24 (水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	救急看護①			
	担当者（所属）	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/07/01 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	救急看護②			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/07/08 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	周術期看護①			
	担当者（所属）	町田 貴絵			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/08/26 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	周術期看護②			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/02 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	周術期看護③			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/09 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	周術期看護④			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/09/16 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	周術期看護⑤			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/09/18 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開①（事例）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/18 (金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開②（事例）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12

1 3.	2026/09/25 (金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開③（事例）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/25 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開④（事例）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/10/09 (金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開⑤（事例）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/10/09 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05

	タイトル	看護過程の展開⑥（事例）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/10/15 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開⑦（事例）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/10/15 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	看護過程の展開⑧（事例）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/10/21 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開⑨（事例）			

	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/10/21 (水)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開⑩（事例）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/10/27 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	救急看護③（BLS）			
	担当者（所属）	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/10/27 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	救急看護④（BLS）			
	担当者（所属）	峯川 美弥子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/10/27 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	救急看護⑤ (BLS)			
	担当者 (所属)	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/10/29 (木)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者 (所属)	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
老年看護学概論
科目コード
N42R-197
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
青木 雅子 鶴見 仁美 高橋 倫子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
老年期にある対象の発達課題および加齢に伴う身体的・心理的・社会的特徴、そして基礎的な老年看護学を概観して理解する。また、高齢社会の動向を通して、高齢者の生活に関連する保健医療福祉の現状と課題についても概観する。
到達目標
1. 超高齢社会の現況と動向について説明できる。DP4-①- I 、DP5- I 2. ライフサイクルと老年期の発達課題について説明できる。DP3- II 3. 老年期における健康の考え方について説明できる。DP4-①- I 4. 高齢者社会における保健・医療・福祉制度について説明できる。DP4-② - I 5. 老年看護の特徴と特質について説明できる。DP4-② - I

6. 老年看護に応用される理論について述べることができる。DP4-② - I
7. 高齢者の権利擁護について説明できる。DP7①-IV
8. 高齢者のQOLを高めるための看護について考えることができる。DP1-IV、DP2-Ⅲ、DP3-Ⅲ

学修（教育）方法

老年期における健康の考え方、発達課題、身体的・心理的・社会的な特徴、老年看護に応用される理論、倫理的問題について、以下のことに重点をおきながら、講義とAL（グループワークなど）を取り入れて行う。

- ・知識の定着・確認：講義復習テスト、演習ワークシート、課題レポートなど
- ・意見の表現・交換：グループワーク、課題レポート
- ・応用志向：演習など
- ・知識の活用・創造：講義の中で事例などを通して、知識を活用し創造できるようにする。

評価方法（１） 総括的評価の対象

試験70点、課題レポート15点、演習15点

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|--|--|
| 1. 日本における超高齢社会の現状や今後の動向について説明できる。 | PR-03-02
SO-02-01
SO-04-02 |
| 2. 高齢者の健康と暮らしについて説明できる。 | PS-01-01
PS-01-02
SO-01-01
SO-01-02 |
| 3. 生涯発達における老年期の発達課題について説明できる。 | GE-01-01
GE-02-02 |
| 4. 加齢に伴う身体・心理・社会的変化の概要について説明できる。 | GE-02-02 |
| 5. 高齢者を取り巻く保健医療福祉制度の変遷と現状について説明できる。 | PS-02-01
PS-02-02
PS-02-03
SO-02-01
SO-02-02
SO-03-03
SO-03-04
SO-04-01 |
| 6. 老年看護の成り立ちと期待される役割について説明できる。 | PR-01-01
PS-01-01 |
| 7. 老年看護を理解するための概念と理論について説明できる。 | PS-01-01
PS-01-02 |
| 8. 高齢者の権利とアドボガシーについて説明できる。 | PS-01-02
PR-02-01
PR-02-02
PR-02-04
QS-03-01 |
| 9. もてる力を活用した看護の必要性について自らの考えを述べることができる。 | LL-02-01
LL-02-03 |

評価方法（３） 評価基準

試験、課題レポート、演習を総合して100点満点で評価する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

1. 事前学修：30分程度
- ・授業予定表記載の内容のテキスト該当ページを予習する。
2. 事後学修：60分以上
- ・老年看護学概論と当科目の内容と関連付けながら学修する。
- ・配布資料および教科書等を参考にして学修する。

受講上の伝達事項

1. 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目
- ・心理学、倫理学、看護学概論、地域包括ケア概論
2. 課題のフィードバック方法
- ・講義内での解説やコメントなど
3. 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）
- ・事前学習をして講義に臨み、講義後は復習を行うこと。
4. 授業や演習でのレポート類の提出
- ・期限は厳守すること。

実務経験

☐

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門分野 老年看護学』	北川公子ら	医学書院 2025	9784260056892
2.	『系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論』	鳥羽研二ら	医学書院 2025	9784260056830

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『最新 老年看護学 第4版』	水谷信子・水野敏子・高山成子 監修 三重野英子・ 會田信子・深堀浩樹（編集）	日本看護協会 出版会 2025	97848180 27855
2.	『厚生指標 国民衛生の動向』	厚生統計協会	厚生統計協会 年刊	
3.	『厚生労働白書』	厚生労働省	日経印刷 年刊	
4.	『高齢社会白書』	内閣府	日経印刷 年刊	
5.	『よくわかる高齢者心理学』	佐藤眞一、権藤恭之	ミネルヴァ書房 2016	97846230 76550

6.	『老年看護ゼンブガイド』	八島妙子	照林社	97847965
			2022	25596
7.	『老年看護学 概論と看護の実践 第6版』	奥野茂代、大西和子	ヌーベルヒロカワ	97848617
			2018	40718
8.	『老い上 (新装版)』	シモン・ド・ボーヴォワール	人文書院	97844092
			2013	30541
9.	『老い下 (新装版)』	シモン・ド・ボーヴォワール	人文書院	97844092
			2013	30558
10.	『改訂 身近な事例で学ぶ看護倫理』	宮脇美保子	中央法規出版	97848058
			2020	81187
11.	『選書 905 「老年症候群」の診察室 (朝日選書)』	大蔵暢	朝日新聞出版	97840226
			2013	30056
12.	『医療福祉サービスガイドブック』	鈴木豊・河村愛子・小林夏紀・関田歩・平林朋子 (編集)	医学書院	
			年刊	

関連リンク

1.	厚生労働白書	https://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/hakusho/
2.	高齢社会白書	https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/index-w.html
3.	一般社団法人 厚生労働統計協会	https://www.hws-kyokai.or.jp/

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/26 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	高齢者の理解① 高齢者の健康と暮らし			
	担当者 (所属)	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10 国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番 (LMS)				1

2.	2026/08/26 (水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の理解② ライフサイクルと老年期			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/08/27 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	高齢者を支える保健医療福祉			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/08/28 (金)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	老年看護の成り立ち			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
5.	2026/09/09 (水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	老年看護の倫理的課題			

	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
6.	2026/09/18 (金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	高齢者疑似体験演習①A			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/18 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	高齢者疑似体験演習②A			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/25 (金)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	高齢者疑似体験演習①B			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/25 (金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	高齢者疑似体験演習②B			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/09/25 (金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	高齢者疑似体験演習③まとめ			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/10/07 (水)	4 時限	試験	-	13:55-15:05
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
小児看護学概論
科目コード
N42R-199
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
小児看護の概要を理解し、看護の対象である子どもと家族および子どもの成長・発達、生活の特徴を学ぶ。
到達目標
1. 小児看護の概要（対象、目的、場、方法、関連職種）について説明できる。 [DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP5-1レベルⅢ,DP5-2レベルⅢ] 2. 子どもの権利、小児看護における倫理について説明できる。 [DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅠ,DP7-1レベルⅣ] 3. 子どもの成長・発達の特徴と援助について説明できる。

[DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅡ,DP4-2レベルⅡ,DP5-1レベルⅢ,DP-5-2Ⅲ,DP7-1レベルⅣ] 4. 小児看護で用いられる諸理論について説明できる。 [DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅠ,DP4-2レベルⅡ,DP7-1レベルⅣ] 5. 社会における子どもについて、文化・法律・社会資源・教育の視点から説明できる。 [DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅠ,DP4-2レベルⅡ,DP5-1レベルⅢ,DP-5-2レベルⅢ]	
学修（教育）方法	
講義、演習	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
筆記試験80%、課題レポート20%	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
自己の発達段階において直面する危機について、看護理論に基づき理解している。	CM-01-01
対象者の健康段階に応じた心身の状態や家族の状態・ストレス・危機的な状況に対する反応と コーピング・家族の役割発達や発達課題をアセスメントし、看護を実践できる。	CS-03-01
成長・発達に伴う身体・臓器機能の生理的変化や小児の身体・心理・社会的変化ならびに価値観、スピリチュアリティを踏まえ、包括的視野を持ってアセスメントできる。成長・発達に伴って発	CS-03-04
生しやすい健康障害リスクをアセスメントし、新たな健康障害を予防できる。 セルフケアの基本的概念を理解し、説明できる。すべての人々に意思決定の権利があることを説明し、対象や家族の自己決定権を尊重し、自己決定と自己実現を目指す援助を行う方法を理解している。	CS-03-08
人間の基本的欲求について理解している。人間は成長・成熟する存在であることを理解している。→看護計画・実践に含めることができる	GE-01-01
生体リズム、活動と休息のバランス、運動習慣、睡眠パターン等、健康にとっての活動と休息の意味を説明できる。	GE-01-02
人間としての尊厳および権利について理解している。	GE-01-03
地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。	GE-02-02
人々の生活に根付く生きがい、習慣、信仰活動等の文化的背景と、健康や精神的安寧との関連について説明できる。人々がもつセルフケア能力ならびにライフサイクルにおける生活行動の特徴を説明できる。人々の行動変容支援に必要な基礎的理論や概念を説明できる。人々の生活における衣・食・住ならびに衛生が心身の健康に与える影響を説明できる。	GE-02-03
日常生活における支援のニーズに応じた環境整備の必要を理解している。家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。地域で生活する人々の近隣の人々との交流や地域のなかでの役割を理解している。	GE-03-01
健康障害をもつ在宅療養者・家族の健康状態・症状、生活環境、活動状況、意向を総合的にアセスメントし、ケアチーム全体で共有する課題・ケアプランと看護課題・看護計画について説明できる。バリアフリー等の障害と社会環境に関連する概念を理解した行動をとることができる。	GE-03-02
ダイバーシティ（多様性）について理解している。多様な場で展開される、多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解している。	GE-03-03
地域に暮らす人や、在宅療養者の自己決定（意思決定）への支援について理解している。地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の強みや主体性を引き出し、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。地域社会において他者への依存と自立のバランスが生活に及ぼす影響について理解している。必要な療養やセルフケアについて、社会生活に求められる仕事と生活の観点から就労生活と家族生活との両立を支援する方法について理解している。	GE-04-01

ケアは相互作用であることを踏まえ、ケア提供者の人権を守る必要があること、および、その状況を理解している。、看護において人々の基本的人権を擁護するための手段・方法を理解している（インフォームドコンセントとインフォームドアセントの意義と必要性、守秘義務、個人情報の保護の方法等）。	GE-05-01
対象者と看護職のパートナーシップが相互尊重のうえに成り立ち、対等な協力者であるという原則を理解している。	GE-05-02
対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。	GE-06-01
学童期・思春期・AYA世代のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題を説明できる。、人の生涯にわたる性の健康と権利、性の発達とそれにかかわる身体構造と機能、性行動や反応を理解している。、子どもを産み育てる親と家族のメンタルヘルスを保ち、子どもの健康な心の発達を促す支援について説明できる。、小児期のアタッチメントおよびアタッチメント形成過程、養育方法、小児に適切な栄養や食事を説明できる。、妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助の方法を説明できる。、妊娠期から子育て期にある家族に対する、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援システムについて理解している。	GE-07-04
多職種連携協働の意義、目的、成果を説明できる。、実際の多職種連携協働の方法と課題を説明できる。	IP-01-01
かかわる多様な職種と専門職連携の価値を共有できる。	IP-01-02
データを扱ううえでの統計リテラシーを身につけ、グラフ/統計（正規分布の母平均の信頼区間等）データを批判的に考察できる。	IT-01-02
データの特徴や文献や現象を読み解き、おきている事象の背景や意味合い、それらの関係を分析・考察し表現できる。	IT-01-03
看護学分野の成果に基づき、広い視野から探求でき、生涯学習のための政策や施策を理解し、自身の学修に活用できる。	LL-05-01
生存権等の健康に関する基本的人権と社会保障（社会保険、社会福祉、公的扶助）の意義と概要を理解している。、遺伝医療における倫理的・法的・社会的配慮について理解している。	PR-02-03
デジタル情報や科学技術の活用における社会的格差が医療や福祉にもたらす影響や倫理的問題に気づき、分析したうえで自分の意見を述べることができる。	PR-02-04
医療機関、自治体、福祉施設、事業所、企業等多様な場で看護を提供できることを理解している。、地域の医療提供体制への貢献の形としてのアントレプレナーを説明できる。、医療保健福祉施策の歴史・動向を踏まえたうえで、これからの看護の展望や社会保障のあり方について、意見を述べることができる。	PR-03-02
アドバンスケアプランニング、事前指示書遵守、延命治療、蘇生不要指示、尊厳死と安楽死、治療の中止と差し控え等について理解している。	PR-04-01
差別や不公平の根絶に向けた、看護職によるリーダーシップの必要性を理解している。、患者ケアや安全管理、実践および政策課題に関して、看護職がとるべきリーダーシップの必要性和役割を自覚している。	PR-07-01
看護の対象である人間・家族・集団・地域またはパーソン、チーム、ポピュレーション、システムの広がり理解している。、ノーマライゼーションの理念に基づき、障害の有無に関係なくすべての人々が社会・家庭生活を送る権利があることを理解している。、ヘルスプロモーション、ウェルネス等、より健康的な生活へ向かう概念について理解している。、プライマリ・ヘルス・ケアの理念に基づき、対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた方法でケアを提供する必要性や方法と看護活動を理解している。、権利擁護の理念に基づき、人としての基本的なニーズを守る必要性を理解している。、看護の諸理論・概念を活用して人間について統合的に捉え、看護活動を理解している。、人の生と死について理解している。	PS-01-02
医療・看護の歴史、法的基盤を理解している。	PS-02-01
環境（社会・文化的環境、物理・化学・生物的環境、政治・経済的環境）と看護活動を理解している。、医療の歴史的変遷を踏まえた現代の医療的問題の相対化について理解している。、グローバル化・国際化等の動向、国内外の社会の変化と看護の独自性・専門性について理解している。、疾病構造の変遷、疾病対策、保健医療福祉対策の動向と看護の役割と看護活動を理解している。	PS-02-02

心身の健康障害や疾病リスクの早期発見、早期診断・早期治療に必要な健診等のシステムとその活用について理解している。、医療法が定める医療施設の種類と機能の概要、保健医療福祉における看護サービスを提供するしくみ、医療提供体制と看護師の働き方について理解している。、組織における医療安全対策等、医療機関の取組と看護の活動・役割について理解している。、看護職を規定する法律や関係法規（保健師助産師看護師法、看護師等の人材確保の促進に関する法律等）について理解している。、医療関係法規について理解し、社会の状況や諸制度とのかかわりのなかで医療に関する諸事情を捉え、構造的に理解している。	PS-02-03
心停止にかかわる主な疾患・病態について病因、症状・徴候、検査、治療法、心停止の原因分類としての①心血管原性(急性心筋梗塞、急性大動脈解離、大動脈瘤破裂、肺塞栓症)、②呼吸原性(気道閉塞、緊張性気胸、肺実質病変による低酸素血症)、③神経原性(重症頭部・脊髄外傷、急性くも膜下出血)、④中毒・環境要因(中毒、熱中症、低体温症)、⑤電解質・酸塩基平衡異常(低・高カリウム血症、アシドーシス、低血糖)と病態および診断の要点について理解している。、死の概念と定義（脳死、心臓死と遷延性意識障害の違いを含む）や生物学的な個体の死について理解している。、細胞や組織の構造や生理学的機能、形態的变化について基本的事項を理解している。	PS-03-01
細胞や組織の構造や生理学的機能について基本的事項を理解している。、体液・体温恒常性の維持、常在菌・腸内細菌と宿主との相互作用について基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。、空腹時、飢餓時、食後、過食時、運動時における代謝について理解し、看護活動を説明できる。	PS-04-01
物質流通の媒体、流通経路、流通の原動力の基本的事項を理解している。、神経性調節、液性調節について基本的事項を理解している。	PS-04-02
小児期の免疫発達と感染症の関係と看護活動を理解している。、小児期から成人期への医療の移行について、現状と課題を理解し、看護活動を説明できる。、思春期発現の機序と性徴、青年期（AYA世代を含む）のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題について理解している。、ライフサイクル各期における身体・生理的特徴、精神・運動・社会的発達と看護活動を理解している。、小児期の身体の成長と生理機能の発達、正常な精神運動発達等心身の成長・発達と看護活動を理解している。、小児期の栄養面での特性や食育と看護活動を理解している。	PS-05-01
看護における安全性を向上させるための活動に参画できる。	QS-01-03
微生物感染症に対するワクチンの原理、種類とそれに対する問題点について理解している。、自然免疫と獲得免疫、ワクチン接種により予防可能な疾患について理解している。、ワクチン接種に伴う有害事象（副反応）、ワクチン接種の自己決定を阻害する問題を理解している。	QS-05-03
健康を支援するために環境に働きかけていく必要性、生活環境の安全性を査定し、危険を回避する必要性を理解している。、さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。	SO-01-02
人々の健康と生活を支援するための理念と看護への適用について理解している。	SO-01-03
人々の生活と健康を支える保健・医療・福祉の法制度を理解し、支援する職種の役割を理解している。、日本における健康政策の概要（プライマリ・ヘルス・ケア、ヘルスプロモーション、国民健康づくり運動）、少子高齢化対策について理解している。、社会保障制度の変遷、社会保障制度の種類について理解している。	SO-02-01
人々の暮らしや健康を支える国や地方自治体等、行政機関の役割や特徴について理解している。、保健所、市町村保健センター、子ども家庭センター、社会福祉協議会等の保健・福祉機関の機能と看護職の役割を理解している。、行政機関における保健活動について理解している。、看護職や看護の動向とそれにかかわる制度や法規と、時代に応じた変遷について理解している。、地域における保健・医療・福祉に関連する基本的な制度や法律を理解している。、個人・家族・集団・地域の健康の保持増進、疾病予防の能力を高める看護活動について理解している。	SO-02-02
特別支援学校、小中高等学校における医療的ケア児や健康課題がある児童・生徒を支援する看護職の役割を理解している。、教育機関における養護教諭と看護職の役割や機能について理解している。、学校保健に関連する基本的な制度や法律、意義を理解している。	SO-03-01
社会福祉法・生活保護法・生活困窮者自立支援法、児童福祉法、虐待防止法（高齢者、児童、障害者等）、難病法、精神保健福祉法、発達障害者支援法、認知症基本法、医療的ケア児支援法の概要とそれらを根拠とする社会資源を理解している。	SO-03-03

人口統計（人口静態、人口動態）、疾病構造、保健・医療・福祉に関する基本的統計や指標について理解している。SO-04-02

安全なケアをチームとして組織的に提供する意義について理解している。、地域の人々の健康を改善し、促進するために必要な新たな社会資源を開発する必要性を理解している。、地域のさまざまな社会資源を列挙し、どのような利用者に活用できるかを理解している。SO-05-01

地域包括ケアにおける多機関・多職種連携・協働について理解している。SO-05-02

対象者に関わる関係機関・職種との連携、社会資源の活用について説明できる。SO-06-01

評価方法（3）
評価基準

定期試験（80点）と課題（20点）を総合し、100点満点にて評価する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする

事前・事後学修

- (1) 受講までに看護学概論を学修・履修し、復習しておくことが望ましい。
- (2) 指定教科書の該当部分を読んで予習・復習をする。予習時間は60分、復習時間は30分とする。

受講上の伝達事項

- (1) 出欠席について：
①出席は、講義室内にて授業への参加を確認できる場合とする。
②授業開始後20分以上経過後の参加、および、終了前20分以前の退席は、
正当な理由がない場合は欠席とする。
- (2) その他の受講上の留意事項は、第1回授業時のガイダンスで説明する。

実務経験

☐

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学①小児臨床看護概論 小児臨床看護総論』	奈良間美保	医学書院 2025年	978-4-260-03860-7

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ナースিং・グラフィカ小児看護学① 小児の発達と看護 』	中野綾美	株式会社メディカ出版 46023	4-8404-8770-7
2.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学②小児臨床看護各論』	奈良間美保	医学書院 45658	978-4-260-05685-4

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/14 (月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	1) ガイダンス, 2) 小児看護の理念・変遷, 3) 小児看護の対象としての子どもと家族			
	担当者 (所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/09/16 (水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	子どもの権利と小児看護における倫理			
	担当者 (所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/09/24 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	小児看護で用いられる主な理論			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/01 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	子どもの成長・発達1：子どもの成長と発達			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/10/07 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	子どもの成長・発達2：新生児・乳児期の子どもの成長・発達（AL）			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/10/14 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	子どもの成長・発達3：幼児期の子どもの成長・発達（AL）			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/10/21 (水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	子どもの成長・発達4：学童期・思春期の子どもの成長・発達（AL）			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/10/28 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	子どもと家族をとりまく社会 子どもの成長・発達を支える制度や社会資源			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/11/05 (木)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
母性看護学概論
科目コード
N42R-201
科目責任者(所属)
飯塚 幸恵
科目担当者
飯塚 幸恵 萩原 真美 吉田 亜希子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
母性看護学が担う役割と課題を女性のライフステージを通じたヘルスケアから理解し、現代社会における女性を取り巻く事象について多角的に解釈できる基礎的能力を養う。
到達目標
1. 母性看護学の特性および役割、倫理について述べるができる。Ⅳ-7-①-Ⅱ,Ⅳ-7-①-Ⅲ,Ⅳ-7-①-Ⅳ 2. 現代社会における女性を取り巻く事象や課題について多角的に解釈できる。Ⅰ-1-①-Ⅰ,Ⅰ-1-①-Ⅱ 3. 女性のライフステージにおけるホルモンの変化と身体的変化について述べるができる。Ⅱ-3-①-Ⅲ,Ⅱ-4-②-Ⅱ 4. 思春期の女性の特性とヘルスケアについて述べるができる。Ⅱ-4-②-Ⅲ

5. 更年期・老年期における女性の特性とヘルスケアについて述べることができる。Ⅱ -4-②-Ⅲ
6. 女性のライフステージにおける家族計画の特性と支援について述べることができる。Ⅱ -4-②-Ⅳ,Ⅲ-5-①-Ⅱ

学修（教育）方法

講義及び演習（事例）を取り入れたグループワーク（AL）を行う。
授業の内容の理解状況はWebクラスのミニテストで確認する。

評価方法（1）
総括的評価の対象

定期試験100%

評価方法（2）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

A 母性とは	GE-02-01
	GE-02-02
	GE-03-01
	GE-03-03
	GE-07-01
	GE-07-02
	GE-07-03
	GE-07-04
B 母性看護学の意義・役割	PS-06-08
	CS-06-02
	PS-08-25
	PS-08-26
	PS-08-27
	PS-08-28
	PS-08-29
	PS-08-30
	PS-08-31
	PS-08-32
C 母性看護学の課題	PS-08-33
	CS-06-02
	QS6-1
D 母性看護における医療安全	QS6-2
	QS-01-01
	QS-01-02
	QS-01-03
	QS-02-01
	QS-02-02
	QS-02-03
	QS-05-01
	QS-05-02
	QS-05-03
	QS-05-04
E 女性を取り巻く社会	GE-07-01
	GE-07-02
	GE-07-03
	GE-07-04
	CS-03-01
	CS-03-02
	CS-03-03

F 世界の人口動態と母子保健	CS-05-03
	SO-01-01
	SO-01-02
	SO-01-03
	SO-02-01
	SO-02-02
	SO-08-01
	SO-08-02
	PS-02-01
	PS-02-02
G 女性の生涯各期におけるホルモンの変化と身体の変化	PS-02-03
	PS-05-01
	PS-06-08
	PS-08-25
	PS-08-26
	PS-08-27
	PS-08-28
H 思春期の特性	GE-02-02
	GE-07-04
	PS-05-01
I 更年期・老年期の特性	PS-06-08
	GE-02-02
	PS-01-02
	PS-03-01
	PS-04-01
	PS-04-02
	PS-05-01
	PS-06-08
	PS-06-09
J 外国人妊産婦	SO-08-01
	SO-08-02
	GE-03-03
K ドメスティック・バイオレンス	GE07-04
	CS-03-01
	CS-03-02
	CM-03-03
	CM-04-01
	CS-04-02
	PR-01-01
L 母性看護学における倫理の問題	PR-01-02
	PR-02-01
	PR-02-02
	PR-02-03
	PR-02-04
	GE-07-04
	PS-01-01
M 家族計画の理念	PS-01-02
	PS-05-01
N 家族計画の特性と支援	CS-07-01
	CS-07-02
	CS-07-03
	CS-07-04
	CS-07-05

○ 受胎調節法の種類と具体的方法	PS-08-26 PS-08-27 PS-08-29 PS-08-30 PS-08-32 PS-08-33 PS-06-08
------------------	--

評価方法（3）
評価基準

定期試験で100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学習/事後学習の内容・時間
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目
母性病態学と並行して学修する。

実務経験

○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『母性看護学 母性看護学概論/ウィメンズヘルスと看護』	板倉敦夫・松崎政代・渡邊浩子編集	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-3403-4

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/24 (月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	母性（女性）看護学の概念および特徴			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/24 (月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	母性看護領域における倫理的問題、医療安全			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/08/26 (水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	世界の人口動態と母子保健			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/08/28 (金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	母性看護における諸問題(外国人、DV、など)			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/08/28 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	母性看護における諸問題(外国人、DV、など)			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/08/28 (金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	女性の生涯各期におけるホルモンと身体の変化			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/01 (火)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	家族計画			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/01 (火)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	家族計画			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/14 (月)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
精神看護学概論
科目コード
N42R-203
科目責任者(所属)
濱田 由紀
科目担当者
濱田 由紀 齋藤 直美 田代 真利子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
主に人間の精神の構造と機能、精神科医療に関する法制度について理解することにより、精神の健康の保持増進、精神の健康障害の予防、および一旦精神障害を来した人々に対する看護の基礎となる理論や知識を学修する。
到達目標

1. 精神看護の目的、機能、倫理について説明できる。(DP4②-レベルⅠ、DP7①-レベルⅡ) 2. 精神障害者へのセルフケア看護について説明できる。(DP4②-レベルⅠ) 3. 心の構造と働き、および生物学的観点から心を理解し、心理・社会的な発達について説明できる。(DP3-レベルⅡ、DP4①-レベルⅠ) 4. 精神科医療や精神看護の歴史を理解し、関連法規ならびに制度について説明できる。(DP7①-レベルⅡ)	
学修（教育）方法	
講義・演習・アクティブラーニング（AL） アクティブラーニング（AL）の内容 ・知識の定着・確認：webclass上の講義復習テスト、グループワーク（セルフケアのアセスメント）、最終課題レポート ・意見の表現・交換：演習（精神看護の目的と機能）、グループワーク（セルフケアのアセスメント）での意見交換 ・応用志向：演習（精神看護の目的と機能）、グループワーク（セルフケアのアセスメント）、最終課題レポート ・知識の活用・創造：演習（精神看護の目的と機能）、グループワーク（セルフケアのアセスメント）、最終課題レポート	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
講義復習テスト、課題提出物により100%で評価する。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
人間の基本的欲求に関する概念について理解し、説明できる。	GE-01-01
人間の生活行動と健康について理解し、説明できる。	GE-01-02
人間の尊厳および権利について理解し、説明できる。	GE-01-03
対象の全体像について理解し、説明できる。	GE-02-01
生活とライフサイクルについて理解し、説明できる。	GE-02-02
健康と生活・セルフケアについて理解し、説明できる。	GE-02-03
生活者としての対象を取り巻く地域について理解し、説明できる。	GE-03-01
ダイバーシティ（多様性）について理解している。	GE-03-03
他者の経験、置かれた状況や立場を想像して理解しようとする共感的態度をとることができる。	GE-05-03
パーソン・センタード・ケアの基本について理解し、説明できる。	GE-06-01
援助的関係性を構築できる。	GE-06-02
医療における看護の目的について理解し、説明できる。	PR-03-02
人間の尊厳および人権の意味を理解し、尊重、擁護に向けた行動について、意見を述べるができる。	PR-04-01
社会に対する専門職集団としての行動について、意見を述べるができる。	PR-04-02
自らの健康管理ができる。	PR-05-01
看護援助の目的を明確にし、そのアウトカムを達成するために最善の方法と行動を優先順位を考慮し決定できる。	PR-05-02
自らの実践の省察ができる。	PR-06-01
学習を楽しみ、学習をやり遂げることに自信をもち、心をアクティブに保つことができる。	LL-01-02
省察・拡張学習・モチベーションを向上させる方略をとることができる。	LL-02-01
効果的に文献の検索・取得ができる。	LL-02-02
仲間と協力して学習し、共有・研鑽できる。	LL-02-03
自身の学修成果が看護実践能力・看護成果、看護・医療の質、対象のQOLにつながることを理解し、専門職として社会に求められる看護実践能力を捉え、常に熟達を目指し探究しようとする姿勢をもつ。	LL-04-01
暮らし（生活）と健康について理解し、説明できる。	SO-01-01
環境と健康の社会的決定要因について理解し、説明できる。	SO-01-02
保健・福祉・介護に関連する法制度と看護活動について理解し、説明できる。	SO-03-03
地域包括ケアの概念と地域共生社会について理解し、説明できる。	SO-04-01
地域の社会資源の活用について理解し、説明できる。	SO-05-01
地域包括ケアシステムの構築と推進について理解し、説明できる。	SO-05-02

自分の意見の明確な説明ができる。	IP-02-01
チームメンバーの意見の傾聴ができる。	IP-02-02
看護職の役割と責任を説明できる。	IP-03-01
多職種および他の学生とともに学び、互いに学び、互いから学ぶことができる。	IP-06-01
対立を回避することなく向き合い、解決に向かう態度をもち続けることができる。	IP-07-01
相互尊重の原則を理解し、実践できる。	IP-07-02
看護の質管理の基本について理解し、説明できる。	QS-01-01
何事にも知的好奇心をもって取り組むことができる。	RE-02-01
想定する読者に応じて、論理的でわかりやすい文章を作成できる。	RE-03-01
対象者のセルフケアを促進するための支援について理解し、説明できる。	CS-03-08
精神疾患やメンタルヘルス不調のある対象への看護実践について理解し、説明できる。	CS-05-03
コミュニケーションの基本となる自己理解を深めることができる。	CM-01-01
対象の意思を尊重した意思決定支援の必要性について理解し、説明できる。	CM-03-01
対象への教育・相談・指導におけるコミュニケーションを説明でき、看護における教育的支援の理解に基づき、対象と関係者のセルフケアを支援することの必要性について理解し、説明できる。	CM-03-02
看護の基盤となる知識を理解し、説明できる。	PS-01-01
総合体である人間と看護活動について理解し、説明できる。	PS-01-02
社会における看護について理解し、説明できる。	PS-02-02
ライフサイクルに特徴づけられる看護活動について理解し、説明できる。	PS-05-01
精神系のしくみと働きを理解し、説明できる。	PS-09-01
精神系の疾患でみられる主な症状・徴候、医療面接・フィジカルイグザミネーション・精神状態の査定・コミュニケーション技法、看護活動を理解している。	PS-09-02
健康段階と健康障害に応じた身体・心理・社会的特徴と反応、全人的な苦痛を理解し、看護活動を説明できる。	PS-10-01

評価方法（３） 評価基準

講義復習テスト、グループワーク課題、レポート提出を総合し、100点満点にて点数化する。

- S. 極めて良く理解している（90-100） A. 良く理解している（80-90）
 B. 平均的に理解している（70-79） C. 最低限は理解している（60-69）
 D. 理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

- ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること。
- ・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、講義復習テストに回答する。

受講上の伝達事項

- ・精神看護学概論・課題については、授業開始時にオリエンテーションで説明する。
- ・演習（精神看護の目的と機能）では、教科書を持参すること。
- ・グループワーク１・２（セルフケアのアセスメント）では、教科書や講義で使用した資料を持参すること。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN

1.	『「精神看護学第3版」学生-患者のストーリーで綴る実習展開』	田中美恵子編著	医歯薬出版 2024	978-4-263-71070-8
参考書				
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/06 (火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	演習：精神看護の目的と機能			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/09 (金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	精神障害者へのセルフケアの看護			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/16 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	心の構造と働き			
	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/16 (金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	心の成長発達			
	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/10/20 (火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	歴史および法と制度の理解1			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5

6.	2026/10/20 (火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	歴史および法と制度の理解2			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/10/28 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	グループワーク1：セルフケアのアセスメント			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/11 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	グループワーク2：セルフケアのアセスメント			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
地域看護学概論
科目コード
N42R-206
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
地域看護学の基盤となる理念や諸理論、地域看護の概要を学び、活動の場と看護職の役割について理解を深める。
到達目標
1. 地域看護学の基盤となる理念、諸理論について説明することができる。(DP5②-レベルⅠ) 2. 地域看護の概要(目的、対象、方法、活動の場)を説明することができる。(DP4②-レベルⅠ、DP5①-レベルⅠ) 3. 地域看護活動の法的基盤について説明することができる。(DP5②-レベルⅠ) 4. 地域看護活動および教育の歴史的変遷について説明することができる。(DP5②-レベルⅠ) 5. 地域看護の活躍の場における看護職の役割について述べるすることができる。(DP5②-レベルⅠ)

学修（教育）方法	
講義	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
試験結果（70％）、学習到達度：課題レポート・感想等（30％）	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。	GE-02-02
医療機関、自治体、福祉施設、事業所、企業等多様な場で看護を提供できることを理解している。	PR-03-02
人々の生活と健康を支える保健・医療・福祉の法制度を理解し、支援する職種の役割を理解している。	SO-02-01
日本における健康政策の概要（プライマリ・ヘルス・ケア、ヘルスプロモーション、国民健康づくり運動）、少子高齢化対策について理解している。	SO-02-01
人々の暮らしや健康を支える国や地方自治体等、行政機関の役割や特徴について理解している。	SO-02-02
看護職や看護の動向とそれにかかわる制度や法規と、時代に応じた変遷について理解している。	SO-02-02
行政機関における保健活動について理解している。	SO-02-02
教育機関における養護教諭と看護職の役割や機能について理解している。	SO-03-01
学校保健に関連する基本的な制度や法律、意義を理解している。	SO-03-01
産業保健の対象と目的について理解している。	SO-03-02
産業保健における労働衛生の基本的な対策を理解している。	SO-03-02
訪問看護の発展の経緯・動向・制度の概要について理解している。	SO-06-02
訪問看護事業所等の管理、運営、業務内容、看護の役割を理解している。	SO-06-02
評価方法（３） 評価基準	
試験（70％）、課題レポート・感想等（30％）により総合的に評価する。	
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
事前学修/事後学修の内容・時間 ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。 ・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、講義復習テストに回答すること（15分）。	
受講上の伝達事項	
事前学修/事後学修の内容・時間： ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。 ・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に取り組むこと（30分）。	
実務経験	
☐	看護師（保健師）としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『国民衛生の動向 2026/2027』		厚生労働統計協会 2026	
2.	『公衆衛生看護学第4版』	上野昌江他	中央法規 2025	978-4-8243-0175-8

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新版保健師業務要覧第4版2020年版』	井伊久美子他	日本看護協会出版会 2022	978-4-8180-2381-9
2.	『最新公衆衛生看護学2022年版（総論・各論1・各論2）』	宮崎美佐子他	日本看護協会出版会 2022	978-4-8180-2370-3
3.	『第4版最新保健学講座（全7巻＋別巻）』	金川克子他	メヂカルフレンド社 2015	978-4-8392-2179-9
4.	『在宅看護論 自分らしい生活の継続をめざして 改定第2版』	石垣和子、上野まり編	南江堂 2017	978-4-524-25862-8
5.	『標準保健師講座1公衆衛生看護学概論第6版』	標 美奈子他	医学書院 2022	978-4-260-04707-4
6.	『標準保健師講座2 公衆衛生看護技術第5版』	中村裕美子他	医学書院 2023	978-4-260-05002-9
7.	『標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動第5版』	中谷 芳美他	医学書院 2024	978-4-260-05303-7
8.	『公衆衛生看護学.Jp 第5版 Public Health Nursing in Japan』	荒賀直子他編	インターメディカル 2020	978-4-900828-81-0
9.	『公衆衛生マニュアル2020』	柳川 洋、中村好一	南山堂 2020	978-4-525-18738-5
10.	『新しい健康教育』	日本健康教育士養成機構編	保健同人社 2011	978-4832706569

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/26 (月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	地域看護に関する概念			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/26 (月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	地域看護に関する歴史、基盤と対象			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/11/06 (金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	地域看護の活動①（行政保健1）			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/11/06 (金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	地域看護の活動①（行政保健2）			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/09 (月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	地域看護の活動②（産業保健1）			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/09 (月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	地域看護の活動②（産業保健2）			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/12 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	地域看護の活動③（学校保健）			

	担当者（所属）	吉澤 裕世			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/12 (木)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	地域看護の活動④（在宅）			
	担当者（所属）	未定			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/11/20 (金)	3 時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
基礎看護学実習Ⅱ
科目コード
N42R-211
科目責任者(所属)
見城 道子
科目担当者
見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江
単位
3
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
地域包括ケアシステムにおける実習病院の機能を理解し、入院という特殊な生活過程にある患者に関心をもち、人間関係を基盤として看護過程を展開することを通して、保健医療チームの一員である看護専門職としての実践に必要な基礎的能力を養う。
到達目標

1. 生活者としての患者を取り巻く環境と生活を全体として考えることができる。(DP1- I)
2. 患者の多様な背景と現在の状況について理解を深め、患者と交流できる。(DP2- I)
3. 患者の発達段階と社会的背景を捉え、健康障害が生活へ及ぼす影響を理解できる。(DP3- I) (DP4- I)
4. 患者の健康レベルを考慮し、患者との人間関係の成立発展を通して看護を実践できる。(DP4- I)
5. 患者の健康レベルや健康課題に即して看護過程を展開し、安全・安楽・自立（律）に配慮した看護を実践できる。(DP4- I)
6. 地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割を理解し、多職種連携・協働の方法について考えることができる。(DP5- I)
7. ケアチームにおける協働の重要性を理解できる。(DP5- I)
8. 臨地実習で実践した看護の意味を、理論に基づいて考察できる。(DP7- I)
9. 実習生として責任と誠意ある行動がとれる。(DP7- I)
10. 現在の自己の看護者としての能力を客観的に評価し、今後の課題を提示できる。(DP7- I)

学修（教育）方法

臨地実習・学内実習

評価方法（1） 総括的評価の対象

実習記録・実習レポート60%、実習内容・態度40%

評価方法（2）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|---|----------|
| 1.生活者としての患者を取り巻く環境と生活を全体として考えることができる | CS-01-02 |
| 1) 実習病院・病棟の構造と設備を確認し、記述できる | CS-03-01 |
| 2) 患者にとっての入院生活の意味を、入院前の生活と関連づけて考え、記述できる | CS-01-02 |
| 3) 家族にとっての患者の入院生活の意味を考え、記述できる。 | CS-03-01 |
| 4) 患者の心理的状況を理解し、記述できる。 | CS-01-02 |
| 5) 患者の社会的状況を理解し、記述できる。 | CS-01-02 |
| 2.患者の多様な背景と現在の状況について理解を深め、患者と交流できる。 | CS-01-06 |
| 1) 患者の身体的・心理的・社会的状況に関する事実を時系列で整理できる。 | CS-01-02 |
| 2) 患者の現在の生活の様子を記述できる。 | CS-01-02 |
| 3) 患者の体験している不自由さや苦痛に対して共感的態度を表現できる。 | CS-01-06 |
| 3.患者の発達段階と社会的背景を捉え、健康障害が生活へ及ぼす影響を理解できる。 | CS-01-02 |
| 1) 患者の発達段階、生活過程の特徴、健康障害の種類と段階をアセスメントできる | CS-01-02 |
| 2) 患者のヘルスアセスメントに必要な主観的情報と客観的情報を収集できる。 | CS-01-02 |
| 3) 基本的ニーズの関連性を整理・統合して、充足状況を明らかにすることができる | CS-01-02 |
| 4) 患者がより健康な状態に変化するための身体的・心理的・社会的条件を記述できる | CS-01-02 |
| 5) 看護上の問題を特定し、その根拠を記述できる | CS-01-02 |
| 4.患者の健康レベルを考慮し、患者との人間関係の成立発展を通して看護を実践できる。 | CS-01-06 |
| 1) 患者の個別性に合わせたコミュニケーションをとることができる。 | CS-01-06 |
| 2) 患者に看護援助の目的、時間、留意点を説明し、了解を得てから実施できる。 | CS-01-04 |
| 3) 実施した看護援助の結果として、患者の反応を記述できる。 | CS-01-05 |
| 5.患者の健康レベルや健康課題に即して看護過程を展開し、安全・安楽・自立（律）に配慮した看護を実践できる。 | CS-01-04 |
| 1) 少なくともひとつの看護上の問題について、長期目標と短期目標を設定できる。 | CS-01-03 |
| 2) 短期目標を達成するために、観察計画(OP)、ケア計画(CP)、教育計画(EP)を立案できる。 | CS-01-03 |
| 3) 看護計画を、患者の安全・安楽・自立（律）に配慮して立案できる。 | CS-01-04 |
| 4) 患者の反応に基づき、看護計画と実施した看護援助を評価できる。 | CS-01-05 |
| 5) 短期・長期目標の達成度を、根拠を示して評価できる。 | CS-01-05 |
| 6) 看護計画の終了、修正、追加、継続について記述できる。 | CS-01-05 |

6.地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割を理解し、多職種連携・協働の方法について考えることができる。	SO-04-01
1) 地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割について記述できる。	SO-04-01
2) 実習施設における多職種連携の意味について記述できる。	IP-01-01
7.ケアチームにおける協働の重要性を理解できる。	IP-01-01
1) 受け持ち患者に関わるケアチームを構成する職種の名称と役割を記述できる。	IP-01-01
2) 受け持ち患者の看護を通して、ケアチームにおける協働の意味を理解できる。	IP-01-01
8.臨地実習で実践した看護の意味を、理論に基づいて考察できる	CS-02-01
1) 学生自身の看護実践場面をあげて、看護の学びを記述できる	CS-02-01
2) 学生自身の看護の学びを既習の理論や考え方に照らして説明できる	CS-02-01
9.実習生として責任と誠意ある行動がとれる。	PR-04-01
1) 患者の個人情報保護を徹底できる	IT-02-01
2) 時間を守って行動できる	PR-05-02
3) 誠意あるふるまいができる（挨拶、言葉遣い、所作、持参物など）	PR-05-02
4) 身だしなみを整えることができる	PR-05-02
5) 提出期限内に記録物を提出できる	PR-05-02
6) レポートはチェックリストの項目を満たす内容である	PR-05-02
7) 自主的に健康を管理できる	PR-05-01
10.看護者としての現在の自己の能力を客観的に評価し、今後の課題を提示できる	PR-06-01
1) 自己評価表を用いて実習目標の到達度を評価できる	PR-06-01
2) 今後の課題を発見し、記述できる	PR-06-01
評価方法（3） 評価基準	
評価項目に基づき、実習記録・実習レポート60%、実習内容・態度40%を点数化し、本学の規定に則り、総合点を評価する。	
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
事前学習/事後学習の詳細については、配布される「基礎看護学実習Ⅱ要項」を参照。	
受講上の伝達事項	
(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、 基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、基礎看護学各論Ⅳ、人体の構造と機能、地域包括ケア概論 * 基礎看護学各論Ⅴに合格していること。 (2) 課題のフィードバック方法：単元の担当教員が掲示する。 (3) 受講上の留意事項 「基礎看護学ガイダンス」、「基礎看護学実習Ⅱ要項」を参照する。本科目で使用する記録用紙の提出期限・方法や変更事項については各単元担当教員から通知される。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則して取り扱うこと。 (4) 実習の詳細は、全体オリエンテーションおよび教員別オリエンテーションで説明する。	
実務経験	
☐	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う
教科書	

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護実習の心構えと実際(最新基礎看護技術DVDシリーズ ; 3 ; 診療・その他編 ; 第8巻) (DVD) 』	丸善出版	丸善出版映像メディア部 2014	9784839501594
2.	『実習の心得(看護教育シリーズ ; 看護学生のための初めての 実習ガイド ; vol.1 ; 基本編) (DVD) 第2版』	医学映像教育センター	医学映像教育センター 2025	9784862439260
3.	『実習の実際(看護教育シリーズ ; 看護学生のための初めての 実習ガイド ; vol.2 ; 実践編) (DVD) 第2版』	医学映像教育センター	医学映像教育センター 2025	9784862439277
4.	『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 上巻』	福地本晴美編; 昭和大学 附属病院看護部著	日総研出版 2017	9784776018391
5.	『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 下巻』	福地本晴美編; 昭和大学 附属病院看護部著	日総研出版 2017	9784776018407
6.	『看護過程に沿った対症看護 : 病態生理と看護のポイント 5 版』	市村久美子ほか	学研メディカル 秀潤社 2018	9784780911954
7.	『アセスメントに使える疾患と看護の知識(プチナースBooks)』	池西静江, 小山敦代, 西 山ゆかり編	照林社 2016	9784796523684
8.	『緊急度・重症度からみた症状別看護過程+病態関連図 第4 版』	井上智子, 窪田哲朗編 集	医学書院 2023	9784260038539
9.	『経過がみえる疾患別病態関連マップ 2版』	山口瑞穂子, 関口恵子監 修	学研メディカル 秀潤社 2016	9784780912319
10.	『エビデンスに基づく症状別看護ケア関連図 第3版』	山本則子, 五十嵐歩編 集	中央法規出版 2023	9784805889213
11.	『看護学生のための疾患別看護過程 ナーシングプロセス 1 (看 護学生のためのよくわかるBOOKs) 2版』	メヂカルフレンド社編集部 編	メヂカルフレンド 社 2017	9784839215811
12.	『看護学生のための疾患別看護過程 ナーシングプロセス 2 (看 護学生のためのよくわかるBOOKs) 2版』	メヂカルフレンド社編集部 編	メヂカルフレンド 社 2017	9784839215828
13.	『根拠がわかる疾患別看護過程 改訂第3版』	新見明子編	南江堂 2021	9784524248391
14.	『看護過程展開ガイド : 実習記録の書き方がわかる : ヘンダー ソン, ゴードン, NANDA-I, オレム, ロイ 第2版』	任和子編著	照林社 2022	9784796525497

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/01 (火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程展開演習 1（看護上の問題）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/09/01 (火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程展開演習 2（看護計画の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/09/02 (水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程展開演習 3（看護計画の立案）			

	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/09/03 (木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程展開演習 4（看護計画の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/03 (木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程展開演習 5（看護計画の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/04 (金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	看護過程展開演習 6 A（看護援助の実践）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/04 (金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	看護過程展開演習 6 B（看護援助の実践）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/04 (金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程展開演習 6 C（看護援助の実践）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望			

		福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/07 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	看護過程展開演習 7 (評価)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/11/30 (月)	1 時限	実習	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	全体オリエンテーション 1			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/11/30 (月)	2 時限	実習	講義室 305	10:25-11:35

	タイトル	全体オリエンテーション 2			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/11/30 (月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	病棟オリエンテーション 1			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/11/30 (月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	病棟オリエンテーション 2			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/12/01 (火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習（看護技術演習 1）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/12/01 (火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習（看護技術演習 2）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/12/01 (火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習（看護技術演習 3）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望			

		福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/12/01 (火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習（看護技術演習 4）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/12/02 (水)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	病院オリエンテーション			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/12/02 (水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35

	タイトル	病院オリエンテーション			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/12/02 (水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/12/03 (木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習（看護師との対話演習）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/12/04 (金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	見学実習 1			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/12/04 (金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	見学実習 2			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/12/07 (月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	シャドーイングA			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望			

		福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/12/07 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	シャドーイングA			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/12/07 (月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	シャドーイングA			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/12/07 (月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05

	タイトル	シャドーイングA			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/12/08 (火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	シャドーイングB			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/12/08 (火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	シャドーイングB			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/12/08 (火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	シャドーイングB			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
3 1.	2026/12/08 (火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	シャドーイングB			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 2.	2026/12/09 (水)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	シャドーイングC			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望			

		福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 3.	2026/12/09 (水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	シャドーイングC			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 4.	2026/12/09 (水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	シャドーイングC			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 5.	2026/12/09 (水)	4 時限	実習	-	13:55-15:05

	タイトル	シャドーイングC			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35
3 6.	2026/12/10 (木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
3 7.	2026/12/10 (木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
3 8.	2026/12/10 (木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38
3 9.	2026/12/10 (木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39
4 0.	2026/12/10 (木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望			

		福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
4 1.	2026/12/10 (木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 2.	2026/12/11 (金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
4 3.	2026/12/11 (金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35

	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43
4. 4.	2026/12/11 (金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
4. 5.	2026/12/11 (金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
4 6.	2026/12/11 (金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				46
4 7.	2026/12/11 (金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				47
4 8.	2026/12/14 (月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望			

		福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				48
4 9.	2026/12/14 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				49
5 0.	2026/12/14 (月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				50
5 1.	2026/12/14 (月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05

	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				51
5 2.	2026/12/14 (月)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				52
5 3.	2026/12/14 (月)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				53
5 4.	2026/12/15 (火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				54
5 5.	2026/12/15 (火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				55
5 6.	2026/12/15 (火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望			

		福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				56
5 7.	2026/12/15 (火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				57
5 8.	2026/12/15 (火)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				58
5 9.	2026/12/15 (火)	6 時限	実習	-	16:35-17:45

	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				59
6 0.	2026/12/16 (水)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				60
6 1.	2026/12/16 (水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				61
6 2.	2026/12/16 (水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				62
6 3.	2026/12/16 (水)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				63
6 4.	2026/12/17 (木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望			

		福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				64
6 5.	2026/12/17 (木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				65
6 6.	2026/12/17 (木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				66
6 7.	2026/12/17 (木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05

	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				67
6 8.	2026/12/17 (木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				68
6 9.	2026/12/17 (木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				69
7 0.	2026/12/18 (金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				70
7 1.	2026/12/18 (金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				71
7 2.	2026/12/18 (金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望			

		福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				72
7 3.	2026/12/18 (金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				73
7 4.	2026/12/18 (金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				74
7 5.	2026/12/18 (金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45

	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				75
7 6.	2027/01/14 (木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				76
7 7.	2027/01/14 (木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				77
7 8.	2027/01/14 (木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				78
7 9.	2027/01/14 (木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				79
8 0.	2027/01/14 (木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (B班)			

	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				80
8 1.	2027/01/14 (木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				81
8 2.	2027/01/15 (金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				82
8 3.	2027/01/15 (金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				83
8 4.	2027/01/15 (金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				84
8 5.	2027/01/15 (金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05

	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				85
8 6.	2027/01/15 (金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
8 7.	2027/01/15 (金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				86

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				87
8 8.	2027/01/18 (月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				88
8 9.	2027/01/18 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				89
9 0.	2027/01/18 (月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40

	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				90
9 1.	2027/01/18 (月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				91
9 2.	2027/01/18 (月)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				92
9 3.	2027/01/18 (月)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				93
9 4.	2027/01/19 (火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				94
9 5.	2027/01/19 (火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35

	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				95
9 6.	2027/01/19 (火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
9 7.	2027/01/19 (火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				97
9 8.	2027/01/19 (火)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
9 9.	講義資料番号/ 連番(LMS)				98
	2027/01/19 (火)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
1 0 0.	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				99
	2027/01/20 (水)	1 時限	実習	-	09:00-10:10

	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				100
1 0 1.	2027/01/20 (水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				101
1 0 2.	2027/01/20 (水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				102
1 0 3.	2027/01/20 (水)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				103
1 0 4.	2027/01/21 (木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				104
1 0 5.	2027/01/21 (木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35

	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				105
1 0 6.	2027/01/21 (木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 0 7.	講義資料番号/ 連番(LMS)				106
	2027/01/21 (木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				107
1 0 8.	2027/01/21 (木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				108
1 0 9.	2027/01/21 (木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				109
1 1 0.	2027/01/22 (金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10

	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				110
1 1 1.	2027/01/22 (金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 1 2.	講義資料番号/ 連番(LMS)				111
	2027/01/22 (金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				112
1 1 3.	2027/01/22 (金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				113
1 1 4.	2027/01/22 (金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				114
1 1 5.	2027/01/22 (金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45

	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				115
1 1 6.	2027/01/25 (月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 1 7.	講義資料番号/ 連番(LMS)				116
	2027/01/25 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				117
1 1 8.	2027/01/25 (月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				118
1 1 9.	2027/01/25 (月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				119
1 2 0.	2027/01/25 (月)	5 時限	実習	-	15:15-16:25

	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				120
1 2 1.	2027/01/25 (月)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 2 2.	2027/01/26 (火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				121

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				122
1 2 3.	2027/01/26 (火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				123
1 2 4.	2027/01/26 (火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				124
1 2 5.	2027/01/26 (火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05

	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				125
1 2 6.	2027/01/26 (火)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				126
1 2 7.	2027/01/26 (火)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				127
1 2 8.	2027/01/27 (水)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				128
1 2 9.	2027/01/27 (水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				129
1 3 0.	2027/01/27 (水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40

	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				130
1 3 1.	2027/01/27 (水)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 3 2.	2027/01/28 (木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				132
1 3 3.	2027/01/28 (木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				133
1 3 4.	2027/01/28 (木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				134
1 3 5.	2027/01/28 (木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05

	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				135
1 3 6.	2027/01/28 (木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 3 7.	2027/01/28 (木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				136

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				137
1 3 8.	2027/01/29 (金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				138
1 3 9.	2027/01/29 (金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				139
1 4 0.	2027/01/29 (金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40

	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				140
1 4 1.	2027/01/29 (金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				141
1 4 2.	2027/01/29 (金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				142
1 4 3.	2027/01/29 (金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				143
1 4 4.	2027/02/01 (月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				144
1 4 5.	2027/02/01 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35

	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				145
1 4 6.	2027/02/01 (月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 4 7.	2027/02/01 (月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				146

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				147
1 4 8.	2027/02/01 (月)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				148
1 4 9.	2027/02/01 (月)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				149
1 5 0.	2027/02/02 (火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10

	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				150
1 5 1.	2027/02/02 (火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 5 2.	2027/02/02 (火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				151

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				152
1 5 3.	2027/02/02 (火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				153
1 5 4.	2027/02/02 (火)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				154
1 5 5.	2027/02/02 (火)	6 時限	実習	-	16:35-17:45

	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				155
1 5 6.	2027/02/16 (火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 5 7.	2027/02/16 (火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				157
1 5 8.	2027/02/16 (火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				158
1 5 9.	2027/02/16 (火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵 前田 彩子 韋 芳江			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				159

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
学校保健(保選)
科目コード
N52E-227
科目責任者(所属)
久保田 かおる
科目担当者
久保田 かおる
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
学校教育における学校保健の意義としくみ、学校組織のなかで養護教諭の職務の進め方の実際を学ぶ。
到達目標
1. 学校保健活動の意義、課題について理解できる。(DP－3 レベルⅠ) 2. 児童生徒の健康問題とその対応について説明できる。(DP－2 レベルⅡ) 3. 養護教諭の具体的な実践を学び、学校保健活動の進め方について理解できる。(DP－2 レベルⅡ)
学修（教育）方法
・知識の定着・確認：課題レポート、確認テスト ・意見の表現・交換：グループワーク・課題レポート

・応用志向：グループごとによるミニ保健指導の実践	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
授業への意欲的参加10%、ワークシート（課題）30%、レポート課題60%	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
1.学校保健の概念と公衆衛生的意義	SO-02-01,SO-02-02,SO-04-01,SO-04-02
(1)学校保健の目的・役割・構成要素について、公衆衛生および地域保健の視点から説明することができる。	
(2)学校保健に関与する関係職種・関係機関の役割を整理し、保健師との連携の在り方を説明することができる。	
(3)学校保健の歴史的変遷を踏まえ、現代の健康政策における学校保健の位置づけを説明することができる。	
2.学校保健行政と保健師の役割	SO-02-02,SO-03-01,SO-03-02
(1)学校保健行政の仕組みを理解し、国・自治体・学校の役割分担について説明することができる。	
(2)公衆衛生およびヘルスプロモーションの理念を踏まえ、学校保健が果たす予防的役割を説明することができる。	
(3)学校保健における組織的取組を理解し、地域保健と学校との連携における保健師の役割を説明することができる。	
3.学校保健計画・学校安全計画と組織的管理	SO-01-01,SO-01-02,SO-01-03
(1)学校保健計画および学校安全計画の目的と内容を理解し、地域の健康施策との関連性を説明することができる。	
(2)学校における保健管理体制を理解し、保健師が関与し得る支援・助言の視点を説明することができる。	
4.健康観察・保健調査・健康診断の制度理解	SO-02-02,SO-04-01
(1)学校における健康観察・保健調査の目的を理解し、集団の健康課題把握としての意義を説明することができる。	
(2)学校健康診断の法的根拠と実施体制を理解し、地域保健活動への活用の可能性を説明することができる。	
5.保健教育・保健指導の公衆衛生的理解	SO-01-03
(1)学校における保健教育・保健指導の目的を理解し、一次予防・二次予防の観点から説明することができる。	
(2)保健教育・保健指導が地域住民の健康づくりとどのように連動するかを、保健師の立場から説明することができる。	
6.学校における健康相談と支援体制	SO-03-03
(1)学校における健康相談の意義と法的根拠を理解し、学校と地域をつなぐ支援体制について説明することができる。	
(2)児童生徒の健康課題に対する支援について、関係機関との連携を含めて説明することができる。	
7.児童生徒のこころの健康問題と地域支援	SO-01-01,SO-03-04
(1)児童生徒に生じやすいこころの健康問題を理解し、発達段階および社会的背景との関連を説明することができる。	
(2)こころの健康問題への対応について、学校・家庭・地域が連携する支援体制を説明することができる。	
8.特別支援教育と健康支援の連携	SO-03-03
(1)特別支援教育の理念と制度を理解し、学校保健および地域保健との関連を説明することができる。	

(2)障害のある児童生徒への健康支援について、多職種連携および保健師の役割を説明することが出来る。

9.食育と生活習慣予防SO-01-03

(1)学校における給食の意義を理解し、生活習慣病予防および地域保健施策との関連を説明することが出来る。

10.学校環境衛生と健康リスク管理SO-07-01,SO-07-02

(1)学校環境衛生の目的と内容を理解し、健康リスク管理の視点から説明することが出来る。

(2)学校環境衛生が地域全体の健康水準に与える影響について、保健師の視点から説明することが出来る。

11.学校安全・危機管理と公衆衛生SO-07-02,SO-07-03

(1)学校安全の基本的考え方を理解し、事故・災害時における公衆衛生上の課題を説明することが出来る。

(2)学校危機管理体制を理解し、災害時・緊急時における学校と地域の連携を説明することが出来る。

評価方法（3）
評価基準

授業への意欲、ワークシート（課題）、レポート課題を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）
A.良く理解している（80-89）
B.平均的に理解している（70-79）
C.最低限は理解している（60-69）
D.理解が不十分である（0-59） のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修として30分以上かけて、講義資料及び教科書を読み、専門用語を事前に調べて講義に参加してください。事後学修として30分以上かけて、各講義ごとに講義復習テストに回答してください。

受講上の伝達事項

この授業は、学校現場における健康課題を幅広く扱うとともに、「教育」として健康をどう教えるかが重要です。自分の健康観と同時に児童生徒にどのように伝えるかも考えなが積極的に授業に参加してください。なお、教科書を使用しますので各自準備をして臨んでください。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『よくわかる！教職エクササイズ8 学校保健 [第2版] 』	柳園順子 編著	ミネルヴァ書房 2025	978-4-623-09612-1

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
----	-----	-----	------------------	------

1.	『新訂版学校保健事務必携«第5次改訂版 »』	学校保健・安全実務研究会編 著	第一法規 2020	978-4-474-06863- 6
2.	『学校教育の現代的課題と養護教諭』	河田史宝 監修	大学図書出 版 2021	978-4-909655-54- 7

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/10 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	久保田 かおる			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/09/10 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	学校保健行政と学校教育・学校保健組織活動			
	担当者（所属）	久保田 かおる			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2

3.	2026/09/10 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	学校保健計画・学校安全計画、保健室経営			
	担当者（所属）	久保田 かおる			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/09/12 (土)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	健康診断			
	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/12 (土)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	発育・発達			
	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/12 (土)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	こころの健康問題			

	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/17 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	教科「体育科」および「保健体育科」における保健教育			
	担当者（所属）	久保田 かおる			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/17 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	学教教育活動全体を通して行う保健教育			
	担当者（所属）	久保田 かおる			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/17 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	学校生活で特に注意すべき子どもの病気			
	担当者（所属）	久保田 かおる			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/10/08 (木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	健康相談および個別の保健指導			
	担当者（所属）	久保田 かおる			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/10/08 (木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	学校給食・食育			
	担当者（所属）	久保田 かおる			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/10/08 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	講義のまとめ－これからの学校保健			
	担当者（所属）	久保田 かおる			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12

1 3.	2026/10/10 (土)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	特別支援教育と学校保健			
	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/10/10 (土)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	学校における感染症の予防と対策（健康観察含む）/学校環境衛生			
	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/10/10 (土)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	学校安全と学校危機管理			
	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
地域包括ケア連携論
科目コード
N52R-222
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子 南 龍馬
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
地域の包括的ケアにかかわる当事者の中で、チーム医療の基本的知識を習得するとともに、医療施設内における多職種の特徴を把握する。医療事故における医療安全および薬害事象をととして、チーム医療における多職種連携と協働の方法を理解する。
到達目標
1. 地域の包括的ケアにかかわる当事者、専門職および関係者の役割を理解できる。(DP5-①レベルⅡ) 2. 地域の包括的における当事者を中心とする多職種連携・協働の方法について考えることができる (DP5-①レベルⅢ) 3. 医療におけるチームワークの重要性を理解し、有能なチームの一員となるための方法を学ぶとともに、学生自身も複数の医療チームの一員であることを認識する。(DP5-②レベルⅠ・Ⅱ) 4. 職場における危険や潜在的リスクを特定し、評価および報告することをととして、リスクマネジメントの原則を適用する方法を

学ぶ。 5. 患者や介護者が医療におけるパートナーとして協働できる方法を理解する。(DP5-②レベルⅢ) 6. 我が国の患者安全の背景の動向を理解する。 7. 医療事故・薬害事象をとおり、医療者・患者の多様な立場から問題発生背景と問題解決のために、多職種連携の状況と推進の方法について考えることができる。(DP5-②レベルⅣ)	
学修（教育）方法	
講義 AL：・知識の定着・確認：課題レポートを通して知識を習得する。 ・意見の表現・交換：薬害ワークショップでは、医学部生との混成グループで、グループワークをとおり、積極的に意見交換をして欲しい。 ・質問は、対面での口頭もしくは、講義担当者へのメールで受けつける。	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
講義の視聴・出席・参加の態度とレポートの提出によって評価する。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
地域の包括的ケアにかかわる職種の役割を理解できる。	IP-03-02/IP-04-02
地域の包括的ケアにおける多職種連携・協働の方法について考えることができる	IP-04-03
医療におけるチームワークの重要性を理解し、学生自身も複数の医療チームの一員であることを認識する。	IP-04-01
有能なチームの一員となるための方法を学ぶ	IP-02-01/IP-02-02/IP-04-02
職場における危険や潜在的リスクを特定し、評価および報告することをとおり、リスクマネジメントの原則を適用する方法を学ぶ。	QS-04-01
患者や介護者が医療におけるパートナーとして協働できる方法を理解する。	IP-05-01
薬害・医療被害の再発を防止するための価値観を養う。	QS-04-02
我が国の患者安全（薬害・医療被害の再発を防止するための制度）について理解する。	QS-04-01
評価方法（３） 評価基準	
・講義の参加度（積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等）20% ・レポート（体裁・表現力・論理性等）評価80%として、点数化を行って、 S：きわめて良く理解している（90点以上）、A：よく理解している（80-89）、 B：平均的に理解している（70-79）、C：最低限は理解している（60-69）、 D：理解不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
【事前学修】 ・対面授業の前は、必ず、Webclassから講義資料を入手して読んでおくこと。 【事後学修】 ・講義内容の振り返り、課題テストもしくは個別課題の取り組みを行って、知識を確かなものにする。	
受講上の伝達事項	
・「患者安全学」の回は、すべて医学部協働である。 ・「チーム医療」の回は、3コマ収録配信で、2コマ分は、対面講義予定である。対面での討議では積極的に参加して欲しい。 ・「薬害ワークショップ」では、医学部生と協働で薬害問題について議論する。積極的に参加して欲しい。	

実務経験	
○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/31 (月)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	患者安全学 1			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/31 (月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	患者安全学 2			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/08/31 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	患者安全学 3			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/09/02 (水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション・多職種連携			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/07 (月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	患者安全学 4			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5

6.	2026/09/07 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	患者安全学 5			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/07 (月)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	患者安全学 6			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/11 (金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	患者安全学 7			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/24 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	薬害を考える 1【対面】			

	担当者（所属）	花房 規男 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/09/24 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	薬害を考える 2【対面】			
	担当者（所属）	花房 規男 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/10/05 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	チーム医療 1：リハビリテーション			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/10/05 (月)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	チーム医療 2：検査に関わる職種			
	担当者（所属）	三浦 ひとみ 辻村 貴子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/10/05 (月)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	チーム医療 3 : 入退院支援における看護職			
	担当者 (所属)	縄島 正之 石井 奈三 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/11/04 (水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	チーム医療 4 : 多職種連携 : 医療福祉相談ソーシャルワーカー			
	担当者 (所属)	片岡 音子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/11/04 (水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	チーム医療 5 : 多職種連携 : 医療福祉相談ソーシャルワーカー			
	担当者 (所属)	片岡 音子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
アカデミックスキル演習Ⅱ
科目コード
N62R-231
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
本科目では、病院情報システムの概要およびその活用方法を理解するとともに、データを活用する際の情報管理の重要性とその方法を理解する。情報処理のための表計算ソフトを用いたデータの抽出、解析方法を理解する。また、プレゼンテーションの資料作成について、基本的な資料作成方法を理解する。
到達目標
1.病院の電子カルテシステムの概要とその活用方法について理解できる。 2.看護学生として、個人情報の扱いと情報管理の重要性について理解できる。 3.データを活用する際の注意事項、情報倫理の基礎知識を理解できる。 4.表計算ソフトを用いてデータ入力方法を理解し表およびグラフを作成できる。(DP7-6レベルⅡ) 5.入力されたデータの計算、解析が理解できる。(DP7-6レベルⅡ) 6.効果的なプレゼンテーションのための資料作成ができる。

学修（教育）方法				
講義				
AL：知識の定着・確認：演習課題の作成。				
評価方法（１） 総括的評価の対象				
・提出された課題等の提出物で100%				
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載				
病院の電子カルテシステムの概要とその活用方法について理解できる。			IT-04-01/IT-05-01	
データを利活用する際の注意事項、情報倫理の基礎知識を理解できる。			IT-01-01/IT-02-01	
看護学生として、個人情報の扱いと情報管理の重要性について理解できる。			IT-02-02	
表計算ソフトを用いてデータ入力方法を理解し表およびグラフを作成できる。			IT-01-02	
入力されたデータの計算、解析が理解できる。			IT-01-03	
効果的なプレゼンテーションのための資料作成ができる。			IT-04-01	
評価方法（３） 評価基準				
課題等の提出物（体裁・表現力・論理性等）評価100%として、点数化を行う。				
S:きわめて良く理解している（90点以上）、A:よく理解している（80-89）、 B:平均的に理解している（70-79）、C:最低限は理解している（60-69）、 D:理解不十分である(0-59) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
事前・事後学修				
【事前学習】 ・事前に提示された資料をWebclassで確認し事前に読んでおく。 【事後学習】 ・演習後に課題に取り組んで提出する。				
受講上の伝達事項				
・本科目は、看護学生として、情報管理、情報倫理の知識を養うとともに、情報処理の基礎的技術を習得することを目指している。演習については、必ず自分でとりくんでできるようにしてほしい。 ・演習については、A,Bクラスにわかれて実施する。 ・病院情報・情報倫理については、実習に行く前にも、必ず確認をして臨んでほしい。				
実務経験				
☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う				
教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『30時間アカデミックOffice2019』	杉本くみ子・大澤栄子	実務出版 2019	978-4407348330
参考書				

関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/05/11 (月)	3 時限		講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション・情報管理			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/11 (月)	4 時限		講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	看護学生と情報管理			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/12 (火)	4 時限		講義室 305	13:55-15:05

	タイトル	病院情報管理			
	担当者（所属）	佐藤 美由紀 石崎 義弘			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/12 (火)	5 時限		講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	病院情報管理			
	担当者（所属）	佐藤 美由紀 石崎 義弘			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/13 (水)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	A表計算の基礎 1			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/13 (水)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	A表計算の基礎 2			
	担当者（所属）	辻野 賢治			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/14 (木)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	A表計算の関数・数式 3			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/14 (木)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	A表計算の関数・数式 4			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/15 (金)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	A表計算の関数・数式 5			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/05/15 (金)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	A表計算の関数・数式 6			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/05/18 (月)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	Aグラフ作成と図形挿入 7			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/05/18 (月)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	Aグラフ作成と図形挿入 8			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12

1 3.	2026/05/19 (火)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	Aプレゼンテーション資料作成の基礎			
	担当者（所属）	南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/05/19 (火)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	Aプレゼンテーション資料作成の基礎			
	担当者（所属）	南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/05/27 (水)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	B表計算の基礎 1			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/05/27 (水)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	B表計算の基礎 2			

	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/05/28 (木)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	B表計算の関数・数式 3			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/05/28 (木)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	B表計算の関数・数式 4			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/05/29 (金)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	B表計算の関数・数式 5			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/05/29 (金)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	B表計算の関数・数式 6			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/06/01 (月)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	Bグラフ作成と図形挿入 7			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/06/01 (月)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	Bグラフ作成と図形挿入 8			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22

2 3.	2026/06/02 (火)	1 時限		未定	09:00-10:10
	タイトル	Bプレゼンテーション資料作成の基礎			
	担当者（所属）	南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/06/02 (火)	2 時限		未定	10:25-11:35
	タイトル	Bプレゼンテーション資料作成の基礎			
	担当者（所属）	南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/06/04 (木)	5 時限		講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	情報倫理			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
保健医療統計学
科目コード
N62R-232
科目責任者(所属)
東垣内 徹生
科目担当者
東垣内 徹生
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
1. 保健医療に関する各種の統計指標を読む、あるいは疫学を理解するための基礎となる知識を得る。 2. 保健師の国家資格を得るために必要な統計学の知識を身につける。 3. 卒論で調査を行うために必要な統計手法について理解する。
到達目標
保健医療に関する各種の統計指標や調査結果を最適に解釈、記述する手法について学ぶことで、基本的統計や指標について説明できるようになる。また、統計リテラシーを獲得できる。
学修（教育）方法

資料の提示及び毎回の課題により知識の定着と確認を行う。	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
定期試験100%で評価する。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
看護活動に必要な基本的データを収集、分析、解釈できる。	RE-03-01
データを活用した一連のプロセスを体験し、データ利活用の進め方を理解している。	RE-03-01
相関分析、平均値と割合の検定等を実施できる。	RE-03-01
評価方法（３） 評価基準	
定期試験の結果を100点満点にて点数化する。	
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
毎回の課題に必ず取り組むこと。講義後、課題のポイントを中心に1時間程度その回の復習をすること。このことが次回の予習にもなる。また、全講義終了後に全体をまとめなおすこと。これらの学習が定期試験の結果に直結する。	
受講上の伝達事項	
毎回の課題は何が正答なのかではなく、どうしてそれが正答なのかを必ず確認すること。	
実務経験	
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/09 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	保健医療統計の概要			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/09 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	測定尺度の分類			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/09 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	度数分布表とヒストグラム			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/04/16 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	代表値			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/16 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	散布度			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/23 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	正規分布			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/23 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	統計グラフ			

	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/07 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	母集団と標本、推定、信頼区間			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/07 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	検定			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/05/21 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	クロス集計表とリスクの指標			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/05/21 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	クロス集計表の検定			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/06/11 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	2つの平均値の差の検定			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/11 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	散布図と相関係数			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13

1 4.	2026/06/18 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	共変関係の解釈			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/06/18 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	統計手法のまとめ			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/06/25 (木)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
医療と人権
科目コード
N72E-238
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子
単位
1
必修・選択
選択科目
開講年次
2年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
医療における倫理の捉え方、倫理理論、原則論などの基本的知識、人権、自己決定等の主要概念について理解する。医療・看護をとりまく倫理的課題の特徴とその背景、歴史を理解するとともに、倫理的問題解決方法の理解を深める。
到達目標
1.生命倫理、看護倫理の倫理の捉え方、倫理の変遷を理解する。(DP7-①ⅠⅡ) 2.患者の人権および自己決定の基本的知識を理解し、人権を擁護するための方法を理解する。(DP7-①ⅠⅢ) 3.看護者の倫理綱領にもとづく職業倫理について理解する。 4.医療に生じやすい倫理的問題の特徴を理解し、問題の所在に気づくことができる。 5.倫理的問題解決のための理論、原則、考え方を理解する。(DP7-①Ⅳ)
学修(教育)方法

講義 AL:・知識の定着・確認:課題レポートの作成をとおして、知識を深めて定着させるようにする。				
評価方法 (1) 総括的評価の対象				
講義の視聴・レポート等の提出物100%				
評価方法 (2) 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム (令和6年度改訂版)」の該当する項目を記載				
1) 生命倫理、看護倫理における倫理の捉え方、関連領域の倫理の変遷を理解できる。		PR-02-01		
2) 人々の基本的人権について説明できる。		PR-02-03		
3) 看護における人々の基本的人権が擁護される状況が理解できる。		PR-02-02		
4) 医療・看護における倫理に関する規範・原則や指針、倫理綱領について説明できる		PR-01-02		
5) 患者の人権と自己決定、インフォームド・コンセントの主要な概念について説明できる		PR-03-01		
6) 看護をとりまく倫理的課題とその背景や歴史を理解できる。		PR-02-02		
7) 倫理的問題を解決するための理論や倫理原則、思考方法を理解できる。		PR-02-02		
評価方法 (3) 評価基準 ・複数のレポート (体裁・表現力・論理性等) と課題を統合し、100点満点にて評価する。 S:きわめて良く理解している (90点以上)、A:よく理解している (80-89)、 B:平均的に理解している (70-79)、C:最低限は理解している (60-69)、 D:理解不十分である (0-59) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
事前・事後学修				
【事前学習】 ・各回の講義資料を事前にWebclassから入手して読んでおくこと。 【事後学習】 ・講義後は、リアクションペーパーの作成提出とともに、確認テストの実施によって、知識を確実なものにして欲しい。				
受講上の伝達事項				
・本科目の授業はすべて対面で行う。 ・毎回の講義の後に、受講者間で各テーマについて議論する時間を設けるため、積極的に参加して欲しい。				
実務経験				
☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う				
教科書				
参考書				
No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
1.	『看護者のための倫理的合意形成の考え方・進め方』	吉武久美子	医学書院 2017	
2.	『Bioethics- nursing perspective 7e』	Megan-Jane Johnstone	Elsever	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/06/10 (水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション・医療における倫理			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/06/10 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	医療における人権に関する基礎知識			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/06/17 (水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10

	タイトル	1 感染症と差別			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/06/17 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	2 出生前診断			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/24 (水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	認知症高齢者と身体拘束			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/24 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	倫理的問題発生予防と問題解決の考え方			
	担当者（所属）	吉武 久美子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/07/07 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	倫理的問題解決の事例検討 1			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/07/07 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	倫理的問題解決の事例検討 2			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
保健医療統計学
科目コード
N62R-232
科目責任者(所属)
東垣内 徹生
科目担当者
東垣内 徹生
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
1. 保健医療に関する各種の統計指標を読む、あるいは疫学を理解するための基礎となる知識を得る。 2. 保健師の国家資格を得るために必要な統計学の知識を身につける。 3. 卒論で調査を行うために必要な統計手法について理解する。
到達目標
保健医療に関する各種の統計指標や調査結果を最適に解釈、記述する手法について学ぶことで、基本的統計や指標について説明できるようになる。また、統計リテラシーを獲得できる。
学修（教育）方法

資料の提示及び毎回の課題により知識の定着と確認を行う。	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
定期試験100%で評価する。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
看護活動に必要な基本的データを収集、分析、解釈できる。	RE-03-01
データを活用した一連のプロセスを体験し、データ利活用の進め方を理解している。	RE-03-01
相関分析、平均値と割合の検定等を実施できる。	RE-03-01
評価方法（３） 評価基準	
定期試験の結果を100点満点にて点数化する。	
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
毎回の課題に必ず取り組むこと。講義後、課題のポイントを中心に1時間程度その回の復習をすること。このことが次回の予習にもなる。また、全講義終了後に全体をまとめなおすこと。これらの学習が定期試験の結果に直結する。	
受講上の伝達事項	
毎回の課題は何が正答なのかではなく、どうしてそれが正答なのかを必ず確認すること。	
実務経験	
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/09 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	保健医療統計の概要			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/09 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	測定尺度の分類			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/09 (木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	度数分布表とヒストグラム			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/04/16 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	代表値			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/16 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	散布度			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/23 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	正規分布			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/23 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	統計グラフ			

	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/07 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	母集団と標本、推定、信頼区間			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/07 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	検定			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/05/21 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	クロス集計表とリスクの指標			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/05/21 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	クロス集計表の検定			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/06/11 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	2つの平均値の差の検定			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/11 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	散布図と相関係数			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13

1 4.	2026/06/18 (木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	共変関係の解釈			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/06/18 (木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	統計手法のまとめ			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/06/25 (木)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16